

D . データ

D - 1 . データベース概要

PATOLISのデータベースには、特許ファイル、実用新案ファイル、意匠ファイル、商標ファイル、外国特許ファイルがあります。

特許ファイル、実用新案ファイル、意匠ファイル、商標ファイルについては、検索を実行すると回答集合を作成します。そして、この回答集合から検索回答や公報を出力することができます。

外国特許ファイルは、E P O（欧州特許庁）が提供している全世界特許情報のデータベースで、各種番号から書誌的事項の出力や対応特許検索を行うことができます。

D - 1 - 1 . ファイルの種類

特許ファイル、実用新案ファイル、意匠ファイルおよび商標ファイルには、公報データ、審査データ・審判データ・登録データが含まれており、これらを対象とした検索や回答出力が可能です。

また、特許・実用新案については、同時に接続するマルチファイルの指定が可能です。例えば、特許ファイルと実用新案ファイルに同時に接続した場合、一回の検索指示で特許と実用新案双方の回答が得られます。

公報の蓄積は、特許および実用新案は、公告公報（大正11年～）公開公報（昭和46年～）公表・再公表公報（昭和54年～）登録公報（平成8年～）意匠については、登録公報、協議不成立意匠出願公報（平成12年～平成16年3月）を蓄積しております。公報番号の指定より、公報の注文を行うことができます。

各方式におけるご利用可能なデータベース

	特許	実用新案	意匠	商標	外国特許
Web方式					
コマンド方式			×	×	×

コマンド方式では、特許・実用新案のみのご利用となります。

意匠、商標、外国特許については、PATOLIS-Web でのみご利用可能です。

D - 1 - 2 . 主な蓄積項目

(1) 書誌的事項 (特許庁から発行・販売される項目です。)

番号

出願番号、公開番号、公告番号、登録番号など。

日付

出願日、公開日、公告日、登録日、登録公報発行日など。

名称

発明の名称、考案の名称、意匠に係る物品名など。

出願人

出願人名、住所 (都道府県コード、国コード) など。登録実用新案 (新実用新案) および意匠登録については審査最終時点の権利者から出願人データを作成しています。

発明者等

発明者、考案者、創作者。

国際特許分類 (I P C)

I P C は、昭和 5 5 年 1 月発行の公報から、それまでの J P C (日本特許分類) に代わり、特許・実用新案の公報に記載されるようになった特許分類です。急速な進歩をみせる技術革新に対応すべく、国際会議における決定にもとづいて第 7 版までは 5 年に一度改正が行われてきました。第 8 版 (I P C 2006) からは、分類をアドバンスレベルとコアレベルに二分化し、アドバンスレベルの分類表は、適宜分類改正が行なわれます。

日本国特許庁では、第 7 版までは、国内だけの運用として、分野によっては上記の分類記号に識別記号 (展開記号・ファセット分類記号) を付与して使用しています。

昭和 5 5 年から昭和 5 9 年の期間は第 3 版、昭和 6 0 年から平成元年の期間は第 4 版、平成 2 年から平成 6 年の期間は第 5 版、平成 7 年から平成 1 1 年の期間は第 6 版、平成 1 2 年から平成 1 7 年の期間は第 7 版、平成 1 8 年からは第 8 版 (I P C 2006) アドバンスレベルで運用されています。

なお、PATOLISでは、昭和 5 5 年より前の期間についても公開は昭和 4 6 年から、公告は昭和 3 5 年から (特許・実用新案とも) 第 2 版の分類データが付与されています。

(2) F I ・ F ターム (特許庁から発行・販売される項目です。)

F I

審査官が作成する特許庁ファイル・インデックスのデータで、F ターム検索システムの基本となるものです。

具体的には、審査官が現在保有する分冊公報ファイル (審査用サーチファイル) のデータであり、過去全期間にわたって、原則的に最新版の I P C をベースに作成されることになっていますが、最新版の I P C を採用することが難しい分野については過去の版をベースに作成されています。

F ターム

特許庁が作成する詳細な分類データです。膨大な特許文献の中から必要なものを効率よく探し出す目的で開発された機械検索用の分類であり、審査官が技術に関する知識・審査の経験・ノウハウ等を活かし技術を多くの観点 (目的・用途・構造・機能等) から細かく展開したものです。

(3) 技術内容データ (パトリスが独自に作成している項目です。)

広域分類

産業分類的な分類と、社会的に関心を集めている大型技術分類を併合したパトリス独自の分類データで、28の大分類とその下位展開である合計133の中分類からなっています。

公開ベースで付与し、対象期間に含まれる全件に付与しています。

機能分類といわれているIPCなどと組み合わせると、よい結果を得ることが期待できます。また、この分類表の、化学、機械および電気分野の各分類が産業分類的で、これを縦分類と見れば、公害防止から安全までの分野の分類は横分類的な機能をもち、しかも特許分類とも異なった観点で設けられていますので、検索においても独自の特徴的な効果を示す分類となっています。

固定キーワード

特定の技術テーマや、特許分類では検索しにくい技術などを効率よく検索する目的でパトリスが独自に設定したコードです。

個々のテーマに対応するIPCをあらかじめ決め、そのIPCが付与されている場合に自動的に付与しています。また、平成17年3月以前の公開分については、公報全文(実用新案は全文明細書)から各テーマに関する記述を発見した場合にも付与しています。

フリーキーワード

昭和46年7月から昭和51年末までに公開された特許については発明の名称およびパトリス作成の要約文からPATOLIS技術用語辞書を使い機械抽出したワードにパトリス解析者が必要に応じて技術用語を加えたもの、昭和52年以降公開の特許については発明の名称およびPATOLIS抄録からPATOLISの技術用語辞書を使って機械抽出した技術用語、昭和55年以降の公開実用新案および新実用新案登録については考案の名称およびパトリス作成の要約文からのPATOLISの技術用語辞書を使って機械抽出した技術用語が蓄積対象となります。PCT出願である公表、再公表についても、昭和54年以降の公報発行分から蓄積対象としております。

抽出した技術用語が複合名詞の場合は、基本的に、単一語単位になるように分かち書きしています。また、分かち書きされ単一語単位になったレベルで同一の意味を持つ用語については、代表の一語を決めて、その用語に統一する処理を行っています。このことを用語統一処理または同義語処理と呼んでいます。

高分子関連の技術用語および一般化合物名称については複合語のフリーキーワードも作成しています。その際、同時に単一語単位のフリーキーワードも作成しています。また、複合語のフリーキーワードについても同義語処理をおこなっております。複合語のフリーキーワードをご利用の際は、「フリーキーワード一覧(高分子関連 複合語リスト)」および「フリーキーワード一覧(化合物関連 複合語リスト)」(共に別売)で詳細をご確認ください。なお、一般化合物名称の中には単一語も存在しますが、その場合でも、同義語処理の対象には複合語を含んでいます。

出力の際は、PATOLISの技術用語辞書にある用語単位にカンマ(,)で区切って表示します。抽出した技術用語をさらに分かち書きした場合は、単一語ごとにスペースで区切って表示します。複合語のフリーキーワードについては、単一語のフリーキーワードを全て出力した後に、丸括弧で括って表示します。

PATOLIS抄録・要約

要約文・抄録文は、一次公報に記載された技術内容について要点をまとめたデータです。要約文は75文字程度、抄録文は主に「目的」と「構成」からなり400文字弱で、発明の技術内容を記述しています。

公開特許については、昭和46年公開分から要約文を蓄積しておりますが、これにはパトリス発行の公開特許出願抄録中の「目的」、「用途」などの部分を使用しています。昭和52年公開分からは抄録文を蓄積するようになり、これ以降、抄録文の「目的」の部分を要約文と呼ぶようになりました。

さらに、公開日が平成4年8月以降の抄録文については、平成2年12月に開始された電子出願制度による出願人要約を採用することとしていますが、出願人要約に対して下記表の判断を加えて抄録文を作成しています。また、目的文の末尾に、抄録文中に含まれない技術内容を表す重要な用語を追加ワードとして、£記号を付けその後に記載しています。

追加ワードは「目的」の一部として扱われますので、PATOLIS抄録検索の対象となります。また、追加ワードから、分かち書きおよび同義語処理を経てフリーキーワードも作成しています。

実用新案については、昭和55年以降の公開および平成6年以降出願の登録についてパトリスが独自に要約文を作成し、蓄積しています。

PCT出願の公表・再公表についても、昭和54年以降の公報発行分から抄録文を蓄積しています。

公開を経ずに公告となった出願については、旧法公告分とみなして、昭和51年以降の公報発行分より要約文を蓄積しています。公開公報がすでに発行済の、要約文および抄録文を作成していません。

PATOLIS抄録・要約を出力する回答出力様式では、PATOLIS抄録・要約が作成されるまでの間は、公報記載の出願人要約を表示します。

PATOLIS抄録作成基準

平成4年8月から平成15年4月公報発行分については、公報に記載されている出願人要約にパトリスが修正を加えた場合、(J)マークを付与しています。平成15年5月公報発行分以降については、以下の基準で(J)、(J0)、(J1)マークを付与しています。なお、平成4年8月より前の抄録については、マークの付与は行っていません。

PATOLIS 抄録作成基準

種別	抄録上のマーク表示		表示付与条件	内容
	平成4年8月~平成15年4月 公報発行分	平成15年5月 公報発行分以降		
公開特許	マーク表示 無し	J0 【目的】の直後に (J0)マークを付与	出願人要約を 無修正で採用	公開特許公報については、発明の目的（課題） 構成（解決手段）および採用図面（図面が存在 する場合）がいずれも出願人要約に明確に記載 されていることをパトリスが確認した場合は出 願人要約を無修正で抄録として採用していま す。ただし、抄録中の見出しは【目的】および 【構成】に統一しています。
		J1 【目的】の直後に (J1)マークを付与	出願人要約に 軽微な加筆・ 修正を加えて 採用	上述と同じく発明の目的（課題） 構成（解決 手段）および採用図面（図面が存在する場合） はいずれも出願人要約に明確に記載されてい るが、不要と見られる記述の削除、文体（主に 文末）の調整あるいは間違った字句の修正等が 必要な場合、その加筆・修正を施した上で抄録 として採用しています。
	J 平成4年8月公開特許公報発行分 以降【目的】の直後に(J)マーク を付与		出願人要約に 内容をより明 確化する加 筆・修正を加 えて採用	出願人要約そのままではパトリスの抄録とし て採用できないが、内容をより明確にする加 筆・修正を施せば採用できる場合には、必要 な加筆修正を施した上で抄録として採用して います。この場合、上述の不要と見られる記述 の削除、文体（主に文末）の調整あるいは間違 った字句の修正等と同時に加筆・修正を施す ことがあります。
公表特許 再公表特許	マーク表示 無し	J 【目的】または【新 規物質】の直後に (J)マークを付与	パトリスが新た に抄録を作成	公表特許公報、再公表特許公報については、元 の出願書類が外国語から日本語へ翻訳された ものであるという事情もあって、出願人要約の 発明の目的（課題） 構成（解決手段）ある いは採用図面が必ずしも明確でない場合が多 く見受けられます。このため、パトリスでは従 来から全件について独自に抄録を新規作成して います。
公開実用新案 実用新案登録 公表実用新案 再公表実用新案 の要約文	マーク表示 無し	J 要約文には先頭に (J)マークを付与	パトリスが新 たに要約文を 作成	公開実用新案公報、実用新案登録公報、公表 実用新案公報および再公表実用新案について は、パトリスでは従来から全件について技術 内容を短文にまとめた要約文を独自に新規作 成しています。
実用新案登録 の要約文	マーク表示無し 平成18年12月公報発行分以降		パトリスが新 たに要約文を 作成	要約の内容を「目的」と「構成」に分けて記 載し、「目的」には考案の課題、効果、技術分 野を、「構成」には考案の解決手段、作用、機 能等を記述いたします。

D-1-5

(2006.11)

図面・商標見本

公開特許については、昭和55年公開分から、公表・再公表特許については、平成16年公開分から、抄録文の説明に用いる図面（代表図面）を蓄積しています。公開実用新案および登録実用新案（新実用新案登録）についても、昭和55年公開分から図面（代表図面）を蓄積しています。

なお、図面（代表図面）を出力する回答出力様式では、図面（代表図面）が作成されるまでの間は、出願人による選択図を表示します。

商標見本については、平成5年以降の出願について、出願時点から全件を蓄積しています。平成5年より前の出願であっても公告・登録されたものは順次蓄積していますが、権利化されていないものは蓄積していません。

立体商標については、出願時に複数図ある場合でも15cm四方以内に全ての図形が記載されていれば、全ての図面を一図として蓄積しています。出願時に複数図あり、かつそれらが15cm四方を超えて記載されている場合は、すべての図面をそのまま蓄積しています。

標準文字については商標見本の蓄積を行っておりません。

（４）経過情報（特許庁から発行・販売される項目です。）

審査経過

昭和39年以降の出願についての、出願から最終処分が確定するまでの審査記録および処分の情報です。

大きく分けると、受理書類の記録（出願人等より特許庁へ提出されたもの）、発送書類の記録（特許庁より出願人等へ送付されたもの）および特許庁内の処理の記録があります。

なお、意匠については、登録されるまで情報が公開されません。

審判経過

[特許・実用新案]

審判請求、異議申立から審決が確定するまでの審判記録および処分の情報です。昭和57年時点で特許庁に係属しているものおよびその後新たに審判が発生したものが蓄積対象です。ただし、抗告審判は蓄積対象外です。

[意匠]

審判請求から審決が確定するまでの審判記録および処分の情報です。昭和57年時点で特許庁に係属しているものおよびその後新たに審判が発生したもので、且つ登録となったものが蓄積対象です。ただし、出願種別が秘密および類似秘密の場合は、秘密が解除になってもサービス対象となりません。また、抗告審判は蓄積対象外です。

[商標]

審判請求、異議申立から審決が確定するまでの審判記録および処分の情報です。昭和57年時点で特許庁に係属しているものおよびその後新たに審判が発生したものが蓄積対象です。ただし、抗告審判は蓄積対象外です。

特許庁審判部編「審判便覧」もあわせて利用することをお勧めいたします。

登録

権利者、登録記録、年金の最終納付年分等の情報です。

登録に関する現在（または、権利抹消時）のデータを蓄積しています。

蓄積対象期間内であれば、権利が抹消となってもデータの削除は行いません。

登録原簿に関するデータを蓄積対象としています。

[特許・実用新案]

特許に関しては登録番号が910001番（昭和53年6月）以降、実用新案については登録番号が1230001番（昭和53年6月）以降はすべて蓄積対象です。また、昭和53年6月時点で権利存続中であった案件も蓄積対象です。

登録記録については、平成8年9月以降の査定（発送日）からが蓄積対象です。ただし、納付書については平成8年9月頃の受け入れ分から、移転については平成9年2月頃からが蓄積対象です。

[意匠]

登録番号が485001番（昭和53年6月）以降はすべて蓄積対象です。また、昭和53年6月時点で権利存続中であった案件も蓄積対象です。

登録記録については、平成8年9月以降の査定（発送日）からが蓄積対象です。ただし、納付書については平成8年9月頃の受け入れ分から、移転については平成9年2月頃からが蓄積対象です。

[商標]

権利存続中および登録番号が1335001番（昭和53年6月）以降のものはすべて蓄積対象です。

また、昭和53年6月時点で権利存続中であった案件も蓄積対象です。

登録記録については、平成8年9月以降の査定（発送日）からが蓄積対象です。ただし、納付書については平成8年9月頃の受け入れ分から、移転については平成9年2月頃からが蓄積対象です。

登録後の分割については、各分割ごとに別案件として蓄積します。

登録原簿そのままを出力するサービスではありませんので、予めご承知おきください。

登録情報の最終的な確認は特許庁備えつけの原簿の閲覧によってお願いいたします。

(5) 書換申請関係

商標書換申請および防護書換申請については、出願扱いとし、更新出願および防護標章更新出願と同様の蓄積を行っています。このため、出願番号が50万番台、60万番台（出願種別が「書換」または「防護書換」）の場合は、出願番号を（防護）書換申請番号、出願日を（防護）書換申請日等と読み替える必要があります。

D - 1 - 3 . データ種別

特許・実用新案・意匠・商標の書誌的事項の一部の項目は、審査や審判等の過程において、その内容が変わる可能性があります。このため、蓄積項目が同一でも、公報発行時点とその後のある時点とでは、書誌的事項の内容が異なるケースが多く存在しています。パトリスでは、特許および実用新案においてはデータ種別という考え方を設けることにより、同一の出願の異なる時点でのデータを選択して利用できるようになっています。

ただし、このデータ種別は蓄積項目全てに対して有効というわけではなく、PATOLISが独自にデータを作成している蓄積項目、例えば、広域分類・固定キーワードやフリーキーワード、要約文・抄録文、には、データ種別という考えを適用しておりません。また、F I ・ F タームにも適用しておりません。

データ種別についての詳細は、検索マニュアルの「D-2-3」を参照ください。

D - 1 - 4 . データ蓄積期間と更新サイクル

PATOLISは、原則としてC D - R O M、D V D 公報については発行の翌日、整理標準化データについては、販売から4日後に蓄積、データ更新を行っています。そのため、短いタイムラグで常に最新の情報を得ることができます。しかし、蓄積項目により更新サイクル、蓄積されるまでの時間(タイムラグと呼んでいます。)が異なります。従って、PATOLISを利用する際には、まずデータ蓄積期間を念頭に置く必要があります。

(1) データ蓄積期間

PATOLISには、ファイルごとに様々な蓄積項目があり、それぞれ蓄積期間や更新サイクルが異なります。検索マニュアルの「D-1-11～D-1-15」に主な蓄積項目のデータ蓄積期間を示します。また、蓄積期間の最新状況は端末の画面上から、〔コマンド方式〕I N F O R M A T I O N コマンド中のデータ蓄積期間、〔W e b 方式〕【お知らせ】画面の蓄積情報で確認することができます。

(2) データ更新のサイクルとタイムラグ

PATOLISでは、原則としてC D - R O M、D V D 公報については発行の翌日、整理標準化データについては、販売から4日後に蓄積、データ更新を行っていますが、データ更新サイクルは蓄積項目によって様々で、すべてが同時に同じ期間分更新されるということはありません。そのため、蓄積項目によっては月に一度しか更新されないものもありますので、検索する際には、各蓄積項目ごとの更新サイクルにご注意ください。

検索マニュアルの「D-1-11～D-1-15」に主な蓄積項目のデータ更新サイクル等について示します。また、蓄積期間の最新状況は端末の画面上から、〔コマンド方式〕I N F O R M A T I O N コマンド中のデータ蓄積期間、〔W e b 方式〕【お知らせ】画面の蓄積情報で確認することができます。

主なデータ蓄積項目とデータ更新サイクル（特許）

平成18年11月1日現在

ファイル	蓄積項目		データ蓄積期間	更新サイクル	タイムラグ	
特許	書誌的事項	最新	公報日	昭46. 7. 16～	公報発行の都度	公報発行の翌日
			登録日	昭30. 5. 19～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公開公報	公開日	昭46. 7. 16～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公表公報	公表日	昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		再公表公報	再公表日	昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行の翌日
			国際公開日	昭54. 6. 14～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公告公報	公告日	昭30. 1.12～平 8. 3.29		
		登録公報	登録公報発行日	平 8. 5. 29～	公報発行の都度	公報発行の翌日
	公報全文	公開公報	公開日	昭58. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公表公報	公表日	昭58. 1. 6～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		再公表公報	再公表日	昭58. 1. 6～	公報発行の都度	公報発行の翌日
			国際公開日	昭57.10.28～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公告公報	公告日	昭58. 1. 5～平 8. 3.29		
		登録公報	登録公報発行日	平 8. 5. 29～	公報発行の都度	公報発行の翌日
	経過情報	審査情報	出願日	昭39. 1. 1～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		引用文献	起案日	昭37. 6. 2～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		審判情報	審判請求日	昭40. 8. 9～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		登録情報	登録日	昭42. 4. 22～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
	抄録文	公開公報	公開日	昭52. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行後1週間
		公表公報	公表日	昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後1週間
		再公表公報	再公表日	昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行後1週間
	要約文	公開公報	公開日	昭46. 7. 16～	公報発行の都度	公報発行後1週間
		公表公報	公表日	昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後1週間
		再公表公報	再公表日	昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行後1週間
公告公報		旧法公告日	昭51. 1. 1～平 1.12.31			
フリーキーワード	公開公報	公開日	昭46. 7. 16～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	公表公報	公表日	昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	再公表公報	再公表日	昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	公告公報	旧法公告日	昭51. 1. 1～平 1.12.31			
広域分類・固定キーワード	公開公報	公開日	昭46. 7. 16～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	公表公報	公表日	昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	再公表公報	再公表日	昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	公告公報	旧法公告日	昭51. 1. 1～平 1.12.31			
代表図面	公開公報	公開日	昭55. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	公表公報	公表日	平16. 1. 8～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	再公表公報	再公表日	平16. 1. 8～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
F I	公開公報	公開日	昭46. 7. 16～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	公表公報	公表日	昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	再公表公報	再公表日	昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	公告公報	旧法公告日	昭30. 1.12～平 8. 3.29			
F ターム	公開日		昭46. 7. 1～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	公表日		昭54. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	再公表日		昭54. 8. 9～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	公告日		昭30. 1.12～平 8. 3.29			

【注意】上記更新サイクルとタイムラグは、都合により変更する場合があります。蓄積期間の最新状況はINFORMATIONコマンド、【お知らせ】画面を使い、端末の画面上で確認することができます。タイムラグは、データ更新日を基準日としています。

主なデータ蓄積項目とデータ更新サイクル（実用新案）

平成18年1月1日現在

ファイル	蓄積項目		データ蓄積期間	更新サイクル	タイムラグ	
実用新案	書誌的事項	最新	公報日	昭46. 9. 13～	公報発行の都度	公報発行の翌日
			登録日	昭35. 6. 30～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公開公報	公開日	昭46. 9. 13～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公表公報	公表日	昭54. 9. 6～平10.11.17		
		再公表公報	再公表日	昭56. 12.10～平 5. 1.14		
			国際公開日	昭56. 12.10～平 4. 6.25		
		公告公報	公告日	昭35. 1. 6～平 8. 3.29		
	旧実登録公報	登録公報発行日	平 8. 6. 5～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	新実登録公報	登録公報発行日	平 6. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行の翌日	
	公報全文	公開公報	公開日	昭58. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		公表公報	公表日	昭58. 1.20～平10.11.17		
		再公表公報	再公表日	昭56.12.10～平 5. 1.14		
			国際公開日	昭56.12.10～平 4. 6.25		
		公告公報	公告日	昭58. 1. 5～平 8. 3.29		
		旧実登録公報	登録公報発行日	平 8. 6. 5～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		新実登録公報	登録公報発行日	平 6. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行の翌日
	経過情報	審査情報	出願日	昭39. 1. 1～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		引用文献	起案日	昭38. 5.14～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		審判情報(旧実)	審判請求日	昭40. 4. 2～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		審判情報(新実)	審判請求日	平6. 11.17～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
		登録情報	登録日	昭47.11.24～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化データ販売から6日後
	要約文	公開公報	公開日	昭55. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行後2週間
		公表公報	公表日	昭54. 9. 6～平10.11.17		
		再公表公報	再公表日	昭56. 12.10～平 5. 1.14		
		新実登録公報	登録公報発行日	平6. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後2週間
	フリーキーワード	公開公報	公開日	昭55. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行後2週間
		公表公報	公表日	昭54. 9. 6～平10.11.17		
		再公表公報	再公表日	昭56. 12.10～平 5. 1.14		
新実登録公報		登録公報発行日	平 6. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後2週間	
広域分類・固定キーワード	公開公報	公開日	昭55. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
	公表公報	公表日	昭54. 9. 6～平10.11.17			
	再公表公報	再公表日	昭56. 12.10～平 5. 1.14			
	新実登録公報	登録公報発行日	平6. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後1週間	
代表図面	公開公報	公開日	昭55. 1. 5～	公報発行の都度	公報発行後2週間	
	新実登録公報	登録公報発行日	平6. 7. 26～	公報発行の都度	公報発行後2週間	

【注意】上記更新サイクルとタイムラグは、都合により変更する場合があります。蓄積期間の最新状況はINFORMATIONコマンド、【お知らせ】画面を使い、端末の画面上で確認することができます。タイムラグは、データ更新日を基準日としています。

旧実：実用新案登録公報
 新実：登録実用新案公報（新実用新案）

平成4年以前の実用新案公開公報については、全文明細書と要部公開公報の2種類が発行されてきました。

- 全文検索で検索した際の検索対象公報は以下のとおりです。
- ・昭和58年1月～平成4年7月発行分：要部公開公報を対象に検索
 - ・平成4年8月～平成4年12月発行分：全文明細書を対象に検索

主なデータ蓄積項目とデータ更新サイクル（意匠）

平成18年11月1日現在

ファイル	蓄積項目		データ蓄積期間	更新サイクル	タイムラグ	
意匠	書誌的事項	最新	公報日	昭43. 2. 7～	公報発行の都度	公報発行の翌日
			登録日	昭38.10. 15～	公報発行の都度	公報発行の翌日
		登録公報 (協議不成立意匠出願公報を含む)	登録公報発行日	昭43. 2. 7～	公報発行の都度 公報発行の都度	公報発行の翌日
	公報PDF	登録公報	登録公報発行日	平 12. 1.11～平 16. 3.29		
		協議不成立意匠 出願公報	公報発行日	平 14. 10.7～平 16. 3.29		
	経過情報	審査情報	公報発行日	昭43. 2. 7～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
			登録日	昭38.10.15～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
		審判情報	審判請求日	昭42. 3.29～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
		登録情報	登録日	昭40. 1.20～	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後

【注意】上記更新サイクルとタイムラグは、都合により変更する場合があります。蓄積期間の最新状況はINFORMATIONコマンド、【お知らせ】画面を使い、端末の画面上で確認することができます。タイムラグは、データ更新日を基準日としています。

主なデータ蓄積項目とデータ更新サイクル（商標）

平成18年11月1日現在

ファイル	蓄積項目			データ蓄積期間	更新サイクル	タイムラグ
国内 商標	書誌的事項	最新	出願日	明35. 1. 31 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
			公告日	大11. 6. 6 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
		登録公報	登録公報発行日	大11. 6. 6 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
	経過情報	審査情報	出願日	明35. 1. 31 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
		審判情報	審判請求日	昭38. 2. 11 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
		登録情報	登録日	明35. 4. 21 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
	商標見本		最大出願日	明35. 1. 31 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
	商品区分		最大出願日	明35. 1. 31 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
	モノグラム文字		最大出願日	昭39.11. 26 ~ 平17. 1. 15		
	国際商標分類 (国内出願)		最大出願日	明35. 4. 25 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
国際商標分類 (国際出願)		最大出願日	平12. 3. 14 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後	
国際 商標	書誌的事項	最新	出願日	平12. 3. 14 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
			審判請求日	平13. 7. 25 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後
			国際登録日	昭23. 6. 4 ~	1回 / 2週間	特許庁整理標準化 データ販売から6日後

【注意】上記更新サイクルとタイムラグは、都合により変更する場合があります。蓄積期間の最新状況はINFORMATIONコマンド、【お知らせ】画面を使い、端末の画面上で確認することができます。タイムラグは、データ更新日を基準日としています。

D - 2 . ファイルとデータ種別・マスタ種別

D - 2 - 1 . ファイルと検索データ種別

PATOLIS では特許、実用新案の書誌的事項については、各公報の発行時点および最新状態のデータをそれぞれ蓄積しています。各公報の発行時点の情報および最新状態に対応する情報にはそれぞれ名前をつけ、それらを検索データ種別と呼んで区別できるようにしています。検索データ種別を指定することにより、公報の発行時点および最新の状態に対応した検索を行うことができます。

特許、実用新案の検索データ種別には以下のものがあります。丸括弧内の英字はその検索データ種別を表す記号です。

公開公報データ (A)	公表公報データ (T)	再公表公報データ (R)
公告公報データ (B)	登録公報データ (D)	登録実用新案公報データ (E)
最新データ (N)		

公開公報データ (A)、公表公報データ (T)、再公表公報データ (R) および公告公報データ (B) について、公報発行時点の情報を蓄積し始めたのは平成 2 年 1 月の公報発行分からです。それより前に発行された公報についてもそれぞれの公報データは存在していますが、内容的には平成元年末時点の最新データとなっています。

最新データ (N) は、登録経過情報、登録公報情報、審査経過情報、公開 (公表、再公表) 公報情報の順で優先順位づけし、優先順位の高い情報を蓄積しているものです。なお、審判係属中は、審査上で扱う情報に変更が発生してもその情報が反映しません。

検索データ種別は、すべての検索項目に対して有効というわけではありません。パトリスが独自に作成しているデータや、F I データ、F タームデータ、審判データ、登録データ等は検索データ種別の概念がなく、指定しても無視して検索します。

検索データ種別を指定した検索が有効な項目は、検索マニュアルの D-2-3 頁の「検索データ種別と検索ターム」を参照ください。

次に、各ファイルごとの検索データ種別を示します。この検索データ種別を指定することにより検索の対象を限定することができます。検索の際、いずれの検索データ種別も指定されていない場合には、各ファイルの中の 印が付けられている検索データ種別を自動的に設定して検索等を実行することになります。

ファイルと検索データ種別

ファイル	検索データ種別		記号	内容
特許	最新データ	最新	N	最新の状態
	公報データ	公開	A	公開公報データ(正誤表を含む)
		公告	B	公告公報データ(正誤表を含む)
		公表	T	公表公報データ(正誤表を含む)
		再公表	R	再公表公報データ(正誤表を含む)
		登録	D	登録公報データ(正誤表を含む)
実用新案	最新データ	最新	N	最新の状態
	公報データ	公開	A	公開公報データ(正誤表を含む)
		公告	B	公告公報データ(正誤表を含む)
		公表	T	公表公報データ(正誤表を含む)
		再公表	R	再公表公報データ(正誤表を含む)
		登録	D	実用新案登録公報データ(正誤表を含む)
		登録	E	登録実用新案公報データ(正誤表を含む)
意匠	データ種別なし(最新データのみ)			
商標	データ種別なし(最新データのみ)			

【注意】 最新データとは、今現在の状態を記録しておくものです。審査の過程、あるいは登録後に何らかの変化があった場合、その変化に合わせて更新処理を行います。

公報データは、公報記載の情報に基づくもので、正誤表に基づくデータ以外は修正を行っていません。なお、平成元年末までに発行された公報については、平成元年末の時点の最新データを公報データとしてセットしています。

DVD公報(XMLファイル)中には、識別記号(展開記号・ファセット分類記号・広域ファセット分類記号)の掲載がないため、DVD公報(XMLファイル)発行分の公報データには、識別記号(展開記号・ファセット分類記号・広域ファセット分類記号)の蓄積はありません。

データ種別の指定が省略された場合は、上の表の のデータ種別を自動的に選択します。

DVD公報(XMLファイル)の発行

公開・公表・再公表・登録実用新案公報については2004年1月発行分から、登録・実用新案登録公報については2004年7月発行分からDVD公報(XMLファイル)発行。

D - 2 - 2 . 検索タームと検索データ種別の関係

検索時にデータ種別を指定し、その指定が意味を持つものは下表に示す各検索タームです。その他の検索タームはデータ種別がありませんので、指定しても無視されます。

たとえば、下表にないフリーキーワード、広域分類、固定キーワード、F I、Fターム、出願番号・出願日、公開番号・公開日、公告番号・公告日、登録番号・登録日などには検索用のデータ種別は存在しません。

検索データ種別と検索ターム

(P:特許 U:実用新案)

検索ターム	データ種別	X 公開系			Y 登録系		N 最新	
		A 公開	T 公表	R 再公表	E 登録 実用新案	B 公告		D 登録
国際出願番号	ANI		PU	PU	U	PU	PU	PU
国際公開番号	PNI		PU	PU	U	PU	PU	PU
国際公開日	PDI		PU	PU	U	PU	PU	PU
出願人	AP	PU	PU	PU	1	PU	1	PU
出願人グループ	APG	PU	PU	PU	1	PU	1	PU
出願人代理人	AT	PU	PU	PU	1	PU	1	PU
出願人および権利者 2	AA	PU	PU	PU	U	PU	PU	PU
出願人代理人および 権利者代理人 2	EAA	PU	PU	PU	U	PU	PU	PU
発明者・考案者	IN	PU	PU	PU	U	PU	PU	PU
発明(考案)の名称	TI	PU	PU	PU	U	PU	PU	PU
IPC	IC	PU	PU	PU	U	PU	PU	PU
IPC ファセット	ICF	PU	PU	PU	U	PU	PU	PU
登録公報発行日	PBD				U		PU	PU
権利者	EP				U		PU	PU
権利者グループ	EPG				U		PU	PU
権利者代理人	EAT				U		PU	PU
本文全文	WD	PU	PU	PU	U	PU	PU	
出願人要約	AAB	PU	PU	PU	U			
請求の範囲	CLM	PU	PU	PU	U	PU	PU	
詳細な説明	SE	PU	PU	PU	U	PU	PU	
実施例	WE	PU	PU	PU	U	PU	PU	
産業上の利用分野	IF	PU	PU	PU	U	PU	PU	
従来技術	CT	PU	PU	PU	U	PU	PU	
課題	PRL	PU	PU	PU	U	PU	PU	
発明の効果	EFT	PU	PU	PU	U	PU	PU	
作用	ACT	PU	PU	PU	U	PU	PU	
手段	MNS	PU	PU	PU	U	PU	PU	

1 出願人、出願代理人は登録後それぞれ権利者、権利者代理人となるため登録公報、登録実用新案公報にデータはありません。

補足：出願人と権利者及びその代理人は登録されたか否かで排他です。

(登録前は出願人と呼ばれ、登録後は権利者と呼ばれます)

2 出願人および権利者(AA)、出願人代理人および権利者代理人(EAA)は、最新(N)の出願人、権利者を論理和検索するタームです。検索データ種別を指定した場合はそのデータ種別のみ検索します。

D - 2 - 3 . ファイルと検索データ種別の組合せ

特許・実用新案の両ファイルを指定する場合に、指定できるデータ種別は、いずれか一方のファイルで指定できるものは指定可能です。ただし、特許・実用新案の両ファイルを指定した場合に、一方に指定されたデータ種別が存在しない場合は、そのファイルについてのデータ種別指定が省略されたものとみなして、最新(N)のデータ種別をシステムが自動設定します。

ファイルと検索データ種別の組合せ指定 (印は指定可能)

データ種別	P : 特許ファイル	U : 実用新案ファイル
A : 公開		
T : 公表		
R : 再公表		
B : 公告		
D : 登録		
E : 登録実用新案	-	
N : 最新		

D-2-4
(2005.7)

D - 2 - 4 . 出力マスタ種別

検索回答を出力する場合、出力マスタ種別の指定がない限り、最新マスタと呼ばれるデータから出力しています。これは現在の情報を蓄積するのが最新マスタであるためです。特許、実用新案については、最新マスタの他に、各公報発行時の情報を蓄積するそれぞれの公報マスタを持っています。審査が終了し、登録となった出願の情報等を見る場合は最新マスタが適しています。また、以前発行された公報の情報を確認する場合は公報マスタが適しています。

検索回答をオンラインのフリーフォーマットで出力するときに、出力タームコードの後ろにピリオド「.」と出力マスタの種別を表す記号を続けて入力することにより、データの出力マスタを指定することができます。 (例： LIST FREE=APN.A,/ ,APN.B,/ ,IC.A,/ ,IC.B)

下の表に、ファイル毎の出力マスタ種別を示します。出力マスタ種別が存在する出力タームコードと指定可能な出力マスタ種別および出力マスタを指定しなかった場合に選択される出力マスタについてはD-3の「タームコード一覧表」でご確認ください。

ファイルと出力マスタ種別

ファイル	出力マスタ種別	記号	内容
特許	最新マスタ	N	最新情報
	公開公報マスタ	A	公開公報データ
	公表公報マスタ	T	公表公報データ
	再公表公報マスタ	R	再公表公報データ
	公告公報マスタ	B	公告公報データ
	登録公報マスタ	D	登録公報データ
実用新案	最新マスタ	N	最新情報
	公開公報マスタ	A	公開公報データ
	公表公報マスタ	T	公表公報データ
	再公表公報マスタ	R	再公表公報データ
	公告公報マスタ	B	公告公報データ
	登録公報マスタ	D	実用新案登録公報データ
	登録公報マスタ	E	登録実用新案公報データ

(空白頁)

D-2-6
(2005.7)

D - 3 . タームコード一覧表

D - 3 - 1 . タームコード一覧表

タームコード一覧表は、タームの特性毎にまとめて検索機能一覧を記述した「タイプ別」と、ターム毎に検索機能一覧を記述した「ターム別」の2つがあります。表の項目と見方は次の通りです。

(1) 検索データ種別

検索種別

A,T,R,B,D,E,N,X,Y	: 書誌事項データ種別、全文事項データ種別として選択できる種別を表す。 A:公開 T:公表 R:再公表 B:公告 D:登録 E:登録实用 N:最新 X:公開系 (公開、公報、再公表、登録实用) Y:登録系 (公告、登録、登録实用)
-	: 選択しても無視される、あるいは指定することができない。
x	: 選択するとエラーになる。
__ (下線付き英字)	: 検索データ種別を指定しなかった場合に選択されるデフォルト。

【注意】

検索データ種別の指定は、特許、実用新案のみ指定可能です。

意匠、商標では検索マスタ種別は指定できません。

四法区分、書誌データ / 全文データ事項別の指定可能検索データ種別及びデフォルト値の一覧

四法区分	種別	公開系	公表	再公表	公開	登録实用	公告	登録	登録系	最新
		(X)	(T)	(R)	(A)	(E)	(B)	(D)	(Y)	(N)
特許・実用新案	書誌事項データ種別	X	T	R	A	特許: x/N 实用: E (*1)	B	D	Y	<u>N</u>
	全文事項データ種別	X	T	R	A	特許: x/X 实用: E (*1)	B	D	Y	-
意匠(*2)	書誌事項データ種別	-	-	-	-	-	-	-	-	<u>-</u>
商標(*3)	書誌事項データ種別	-	-	-	-	-	-	-	-	<u>-</u>

*1 特許ファイルのみに接続している状態で登録实用(E)を指定するとエラーとなる。

特許と実用新案のファイルにマルチ接続している場合、

特許のデータに対しては、書誌事項データ種別は最新(N)で全文事項データ種別は公開系(X)で検索される。

実用新案のデータに対しては、書誌事項データ種別、全文事項データ種別とも登録实用(E)の指定が有効となる。

*2 意匠はデータ種別、公報種別の指定はできず、書誌事項データ種別は最新(N)で検索される。

*3 商標はデータ種別、公報種別の指定はできず、書誌事項データ種別は最新(N)で検索される。

検索機能・特殊検索機能

○ : 選択可能。

× : 選択するとエラーになる。

フォーマット

下線 : 必須を意味する。

『』 : 『』の位置までの前方一致指定が可能であることを意味する。

a,cは英字(半角) n,y,m,dは数字(半角) kはかか(半角) Kは全角文字 その他は固定値。

(2) 出力マスタ種別

出力マスタ種別

特許 : 選択できる出力マスタ種別を表す。

A:公開時点

T:公表時点

R:再公表時点

B:公告時点

D:登録時点

N:最新

実用新案 : 選択できる出力マスタ種別を表す。

A:公開時点

T:公表時点

R:再公表時点

B:公告時点

D:登録時点

E:登録実用新案(新実)時点

N:最新

意匠 : N:最新

商標 : N:最新

【注意】

意匠・商標の出力は固定様式のみでの出力です。フリーフォーマット出力の指定はできません。

『タームコード一覧表』特許・実用新案 (タイプ別)

(空白頁)

D-4-2
(2003.11)

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット		
		公開	公表	再公表	登録実用	公告	登録	最新	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分			
		A	T	R	E	B	D	N						不等号					コロン	
一意な番号系	出願番号 公開番号 再公表番号 公告番号 審判番号	-	-	-	-	-	-	-	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	(和暦) <u>ayynnnnnn</u> (西暦) <u>yyynnnnnn</u>
	公表番号																		(和暦) <u>ayynnnnnn</u> (西暦) <u>yyynnnnnn</u>	
	登録番号																		<u>nnnnnnn</u>	

出願番号、公開番号、再公表番号、公告番号、審判番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

- 1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成)。
- 2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45、T:1～15、S:01～64、H:01～現在年)。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

〔西暦〕

- 1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

【補足】

○再公表番号

再公表番号は、国際公開番号を国内番号体系にあわせた PATOLIS 独自のものです。

○審判番号

データ種別に公告(B)、登録(D)を指定した場合は、公報記載の査定系審判番号が対象になります。

(2) 論理式の例

- XX=H0412 平成4年の番号12を検索。左詰。
- XX=H04000012 同。番号部0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。
- XX=200020 西暦2000年の番号20を検索。左詰。
- XX=2000000020 同。番号部0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。

公表番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

- 1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成)。
- 2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45、T:1～15、S:01～64、H:01～現在年)。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁必須。先頭1文字は“5”または“6”。

〔西暦〕

1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。

4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁必須。先頭1文字は“5”または“6”。

(2) 論理式の例

PNT=H04500012 平成4年の番号500012を検索。

PNT=2000500020 西暦2000年の番号500020を検索。

登録番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1～7桁目の nnnnnnn 数字7桁：番号。7桁に満たない場合は左詰可能。

(2) 論理式の例

RN=123 番号123の検索。左詰。

RN=0000123 同。0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。

【補足】

特許に関しては登録番号が910001番以降、実用新案については登録番号が1230001番以降が蓄積対象。なお、昭和53年6月時点で権利存続中であった案件も蓄積しています。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット	
		公開	公表	再公表	登録実用	公告	登録	最新	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分		
		A	T	R	E	B	D	N						不等号					コロン
一意な番号系	パリ優先権主張番号	-	-	-	-	-	-	-											CCXXXXXXXXXXXXXXXXXX
	国際出願番号								○	x	x	x	x	x	x	x	x	ccyyyynnnnnn	
	国際公開番号	x	T	R	E	B	D	N										WOyyyynnnnnn WOyynnnnnn	

パリ優先権主張番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1～2桁目の cc 英字 2桁：ICIREPATの国コード。2桁必須。

3～18桁目の xxx...x 英数字 16桁：番号。数字、アルファベットを含み国毎にフォーマットが異なる。16桁に満たない場合は左詰。

検索マニュアルの「D-4-6-1～D-4-6-8」頁参照。

(2) 論理式の例

PRW=199619680069

ドイツ 1996年～

(出願の西暦年4桁 + 数字1桁 + 出願の西暦年下2桁 + 番号5桁前ゼロ必須)

PRW=2000JP200000001

WO2000年～

(出願の西暦年4桁 + 国コード2桁 + 出願の西暦年4桁 + 番号5桁前ゼロ必須)

国際出願番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【西暦4桁フォーマット】

1～2桁目の cc 英字2桁：ICIREPATの国コード。2桁必須。

3～6桁目の yyyy 数字4桁：西暦年。4桁必須。

7～12桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

【西暦2桁フォーマット】(指定可能範囲：1921年～)

1～2桁目の cc 英字2桁：ICIREPATの国コード。2桁必須。

3～4桁目の yy 数字2桁：西暦年下2桁。2桁必須。

5～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

(2) 論理式の例

ANI=JP1998123

日本国の1998年の番号123を検索。左詰。

ANI=JP1998000123

同。0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。

D-4-5

(2006.5)

国際公開番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【西暦 4 桁フォーマット】

- 1 ~ 2 桁目の WO 英字 2 桁 : “ WO ” 固定。
3 ~ 6 桁目の yyyy 数字 4 桁 : 西暦年。4 桁必須。
7 ~ 12 桁目の nnnnnn 数字 6 桁 : 番号。6 桁に満たない場合は左詰可能。

【西暦 2 桁フォーマット】(指定可能範囲 : 1921 年 ~)

- 1 ~ 2 桁目の WO 英字 2 桁 : “ WO ” 固定。
3 ~ 4 桁目の yy 数字 2 桁 : 西暦年下 2 桁。2 桁必須。
5 ~ 10 桁目の nnnnnn 数字 6 桁 : 番号。6 桁に満たない場合は左詰可能。

(2) 論理式の例

- ANI=WO200012 2000 年の番号 12 を検索。左詰。
ANI=WO2000000012 同。0 を埋めて桁合わせ(最大桁数)。
ANI=WO0012 2000 年の番号 12 を検索。左詰。

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
AP	アフリカ地域 工業所有権機構	ccyyyynnnnn	19848400001	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyynnnnn	2000200001776	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
AR	アルゼンティン 共和国	ccyynnnnnn	1973246749	出願の西暦年4桁+番号6桁	
AT	オーストリア 共和国	ccyynnnnn	19971590 200119	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	出願種別EP以外
		ccyyyynnnnn	198787906623	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号部6桁	出願種別EP EPのフォーマット参照
AU	オーストラリア 連邦	ccyynnnnn	199524209	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			1997901		
			200018048		
BA	ボスニア・ ヘルツェゴヴィナ	ccyyyynnnn	1999990493	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyynnnnn	200020000529	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
BE	ベルギー王国	ccyyTRnnn	1979TR37	出願の西暦年4桁+TR+番号最大3桁前ゼロ不可	文献種別T1およびT2
		ccyynnnnnnn	1974151801	出願の西暦年4桁+番号最大7桁前ゼロ不可	～1986年
		ccyyyynnnnn	19999900010	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁後の番号部5桁前ゼロ必須	1987年～
BG	ブルガリア共和国	ccyynnnnnn	199599629	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	
			1999103104		
			2000104725		
BR	ブラジル連邦 共和国	ccyynnnnn	19741227	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1975年7月8日の出願、 明確な切れ目は不明
		ccyyyynnnnn	19787808000	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1975年7月9日～の特許出願
		ccyyccyynnnnn	2000200005059	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
			2000200010776		
		ccyy(ccyy-1920)nnnn	19806001621 20008000510	出願の西暦年4桁+ (出願の西暦年4桁-1920) の下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1975年7月9日～の実用新案出願

D-4-6-1
(2006.5)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
CA	カナダ	ccyynnnnnn	1975228490	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1989年9月
		ccyynnnnnnn	19992257727	出願の西暦年4桁+番号7桁	1989年10月～
			20002322208		
CH	スイス連邦	ccyynnnnn	19746350	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			1999175		
			200039		
CN	中華人民共和国	ccyyyynnnnnn	198585101034	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁	
		ccyyccyynnnnnn	20002000800328	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号6桁	
CS	チェッコ・スロヴァキア連邦共和国	ccyynnnnn	1982970	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
CU	キューバ共和国	ccyynnnnn	1992141	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			199916		
CY	サイプラス共和国	ccyynnnn	1974994	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	
			19992085		
CZ	チェッコ共和国	ccyynnnnn	19998916	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			2000155		
DD	ドイツ民主共和国(東ドイツ)	ccyynnnnnn	1973179181	出願の西暦年4桁+番号6桁	
			1986298911		
DE	ドイツ連邦共和国(統一ドイツ)	ccyyAAnnnnnn	1967SC41691	出願の西暦年4桁+英字最大2桁+番号最大6桁前ゼロ不可	1967年までの特許出願(一部1968年にもあり)
			1967S113557		
		ccyy(ccyy-1950)nnnn	19772737173	出願の西暦年4桁+(出願の西暦年4桁-1950)の下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1968年～
		ccyynynnnnnn	199619680069	出願の西暦年4桁+数字1桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1995年～、2000年～も同様
		ccyyCCyynnnnn	1990CH9000154	出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	出願種別W0、W0フォーマット参照、～1999年
ccyyCCccyynnnnn	サンプルなし	出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	出願種別W0、W0フォーマット参照、2000年～		
DK	デンマーク共和国	ccyyyynnnnnn	199090400077	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁前ゼロ必須	文献種別T3
			200000906220		
		ccyynnnn	199750	出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ不可	文献種別T3以外
			20001234		

D-4-6-2
(2006.5)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
EA	ユーラシア特許機構	ccyyyynnnn	1999991103	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyynnnn	2000200000555	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
EE	エストニア共和国	ccyyyynnnn	19999900072	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyynnnn	2001200100093	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
EG	エジプト・アラブ共和国	ccyynnnn	1978740	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	
			20001441		
EP	ヨーロッパ特許庁	ccyyyynnnnnn	199797122601	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁	
			200000900039		
ES	スペイン	ccyyyynnnnnn	199090113069	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁	文献種別T1～T5、 ～1999年と2000年～共通
		ccyynnnnnn	1984535405	出願の西暦年4桁+番号6桁	1986年新法前の出願
		ccyyyynnnn	19999900006	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1986年新法に基づく出願、～1999年
		ccyyccyynnnn	2000200002379	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	1986年新法に基づく出願、2000年～
FI	フィンランド共和国	ccyynnnn	1973752	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	1973年及び1974年の出願
		ccyyyynnnn	1999990014	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	1975～1999年の出願
		ccyyccyynnnn	20002000004	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
FR	フランス共和国	ccyynnnnnnnn	1968169827	出願の西暦年4桁+番号最大8桁前ゼロ不可	～1968年の出願
		ccyyyynnnn	19888804896	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1969～1999年の出願
		ccyyccyynnnn	2000200000001	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
GB	英国 (グレート・ブリテン および 北部アイルランド 連合王国)	ccyynnnnnn	19728361	出願の西暦年4桁+番号最大7桁前ゼロ不可	～1978年5月の出願 (優先権主張日を含む)
		ccyyyynnnn	19999900103	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1978年6月～1999年の出願 (優先権主張日を含む)
		ccyyccyynnnn	2002200214791	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
GR	ギリシャ共和国	ccyynnnn	198473531	出願の西暦年4桁+番号5桁	～1984年の出願
		ccyyyynnnn	1985850033	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	1985～1987年の出願
		ccyynnnnnn	1999100012	出願の西暦年4桁+番号6桁	1988年～

D-4-6-3
(2006.5)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
HK	香港	ccyyynnnnn	1983454	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	～1997年6月の出願
		ccyyyynnnnnn	199898100203	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁前ゼロ必須	1997年7月～1999年の出願
		ccyyynnnnnnn	2000100054 20011102473	出願の西暦年4桁+番号最大7桁前ゼロ不可	2000年～
HR	クロアチア共和国	ccyyyynnnn	1992920187	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyyynnnn	200020000021	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
HU	ハンガリー共和国	ccyyAAnnnn	1978SU972	出願の西暦年4桁+英字最大2桁+番号最大4桁前ゼロ不可	～1979年の出願
		ccyyynnnn	1972418	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	～1979年の出願 (protection at exhibition)
		ccyyynnnn	198733	出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ不可	1980～1991年の出願
		ccyyyynnnnn	19999900025	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1992～1999年の出願
		ccyyccyyynnnn	2001200105171	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
IE	アイルランド	ccyyynnnnn	19843150	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1991年の出願
		ccyyyynnnn	1998980028	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	1992～1999年の出願
		ccyyccyyynnnn	200020000008	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
IL	イスラエル国	ccyyynnnnn	1999137189 2000144983	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	
IN	インド	ccyyynnnnn	196599390	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1971年
		ccyyRCnnnn	2000MU12	出願の西暦年4桁+地域コード2桁+番号最大4桁前ゼロ不可	1972年～
		ccyyynnnn	1972365	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	1972年～
IT	イタリア共和国	ccyyynnnnn	197320778	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	～1990年の出願
		ccyyRCnnnn	1998B03 2000M01	出願の西暦年4桁+地域コード2桁+番号最大4桁前ゼロ不可	1991年～の出願
JP	日本国	ccyyynnnnnnn	1992123456 199910733 19999474 1988501741	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1999年
		ccyyccyyynnnnn	20002000123456	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号6桁前ゼロ必須	2000年～

D-4-6-4
(2006.5)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
KE	ケニア共和国	ccyyynnnn	19823235	出願の西暦年4桁+番号4桁	
KR	大韓民国	ccyyyynnnnn	19979738512	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyyynnnn	2004200407247	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
LT	リトアニア共和国	ccyyynnnn	1993361	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	～1994年末の出願
		ccyyyynnnnn	19969600175	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1995～1999年の出願
		ccyyccyyynnnn	2000200000005	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
LU	ルクセンブルク 大公国	ccyyynnnn	199488491	出願の西暦年4桁+番号5桁	
			200090509		
LV	ラトヴィア共和国	ccyyyynnnn	1992920386	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyyynnn	200020000004	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
MC	モナコ公国	ccyyCCyyynnnn	1986FR8600449	出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	WIPO指定国経由の出願（出願種別W）のみ。 WO出願番号参照。～1999年
		ccyyCCccyyynnnn	サンプルなし	出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	WIPO指定国経由の出願（出願種別W）のみ。 WO出願番号参照。2000年～
		ccyyynnnn	19992431	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	出願種別W以外
MD	モルドヴァ共和国	ccyyyynnnn	1999990185	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyyynnn	200020000012	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
MN	モンゴル 人民共和国	ccyyynnn	197691	出願の西暦年4桁+番号最大3桁前ゼロ不可	
			1981408		
MT	マルタ共和国	ccyyynnn	1986994	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	
			19911102		
MW	マラウイ共和国	ccyyynnn	198842	出願の西暦年4桁+番号最大3桁前ゼロ不可	
			1993134		
MX	メキシコ合衆国	ccyyynnnnn	1984202239	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1991年6月27日の出願
		ccyyyynnnnn	19989800431	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1991年6月28日～1999年の出願
		ccyyccyyynnnn	2001200100036	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
MY	マレーシア	ccyyynnn	1983240	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	新法（文献種別A1）より前の出願
		ccyyyynnnnn	19878701477	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	新法（文献種別A1）の出願、～1999年
		ccyyccyyynnnn	サンプルなし	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～

D-4-6-5
(2007.2)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
NL	オランダ王国	ccyynnnnnn	1963289849	出願の西暦年4桁+番号6桁	～1963年の出願
		ccyyyynnnnn	19707000373	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1964～1995年3月の出願
		ccyynnnnnn	19991010954	出願の西暦年4桁+番号7桁	1995年4月1日～の出願
NO	ノルウェー王国	ccyynnnnnn	19734896	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	～1973年の出願
		ccyyyynnnnn	1999990041	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号4桁前ゼロ必須	1974～1999年の出願
		ccyyccyynnnn	200120014024	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～
NZ	ニュー・ジーランド	ccyynnnnnn	1997329404	出願の西暦年4桁+番号6桁	
			2000512763		
OA	アフリカ知的所有権機構	ccyynnnnnn	199460454	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
		ccyyCCnnn	1994GN2	出願の西暦年4桁+番号は加盟国コード2桁を含む最大5桁前ゼロ不可	
PH	フィリピン共和国	ccyynnnnnn	19689217	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			197821971		
PL	ポーランド共和国	ccyynnnnnn	1999335914	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	
			2000349005		
PT	ポルトガル共和国	ccyynnnnnn	1997101962	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	出願種別A
		ccyyyynnnnn	199797117238	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁前ゼロ必須	文献種別T、～1999年も2000年～も共通
		ccyynnnn	19979357	出願の西暦年4桁+番号4桁	出願種別U
RO	ルーマニア	ccyyyynnnnn	19999900072	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1992年1月21日～の出願でありかつ 公報番号が107000～のもの、 ～1999年
		ccyyccyynnnn	2000200001246	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	1992年1月21日～の出願でありかつ 公報番号が107000～のもの、 2000年～
		ccyynnnnnn	197894932	出願の西暦年4桁+番号最大6桁前ゼロ不可	上の2つ以外
RU	ロシア連邦	ccyynnnnnnn	19914938578	出願の西暦年4桁+番号7桁	原出願がソ連のもの
		ccyyyynnnnnn	199999108889	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁前ゼロ必須	ロシア連邦（新形式）出願、～1999年
		ccyyccyynnnnnn	20002000100293	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号6桁前ゼロ必須	ロシア連邦（新形式）出願、2000年～

D-4-6-6
(2006.5)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
SE	スウェーデン王国	ccyyynnnnn	19728581	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	～1972年の出願
		ccyyyynnnnn	19999900266	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1973～1999年の出願
		ccyyccyyynnnnn	2000200000005	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
SG	シンガポール共和国	ccyyyynnnnn	19999900003	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1995年2月23日より前の出願
		ccyyccyyynnnnn	2000200000093	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	
		ccyyynnnn	1992476	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	1995年2月23日～の出願で文献種別A1
			19941720		1995年2月23日～の出願で文献種別A2
ccyyyynnnnn	19969603507	出願の西暦年4桁+出願の西暦年2桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～		
SI	スロヴェニア共和国	ccyyyynnnnn	19959500367	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyyynnnnn	2000200000008	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
SK	スロヴァキア共和国	ccyyynnnnn	19995	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			19991211		
			2000175		
SU	ソヴィエト社会主義共和国連邦	ccyyynnnnnnn	19894632681	出願の西暦年4桁+番号7桁	
TJ	タジキスタン共和国	ccyyyynnnnnn	199595000235	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号6桁前ゼロ必須	～1999年
		ccyyccyyynnnn	200120010655	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号4桁前ゼロ必須	2000年～の一部
		ccyyccyyynnnnn	20012001000012	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号6桁前ゼロ必須	2000年～の一部
TR	トルコ共和国	ccyyynnnnn	198522169	出願の西暦年4桁+番号5桁	～1985年
		ccyyynnnnn	1993161	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	1986～1999年
		ccyyccyyynnnnn	2000200002682	出願の西暦年4桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	2000年～
TW	台湾	ccyy(ccyy-1911)nnnnnn	200089100727	出願の西暦年4桁+台湾暦(出願の西暦年-1911)番号6桁前ゼロ不可	特許は番号の先頭が1
			199988221894	出願の西暦年4桁+台湾暦(出願の西暦年-1911)番号6桁前ゼロ不可	実用は番号の先頭が2
US	アメリカ合衆国	ccyyynnnnnnnn	199190002472	出願の西暦年4桁+番号8桁	文献種別がB1、B2、B3でありかつ出願種別が再審査請求(RQ)のもの
		ccyyynnnnnnnn	サンプルなし	出願の西暦年4桁+番号8桁	文献種別がC1、C2、C3でありかつ出願種別が再審査請求(RQ)のもの(2001年～)
		ccyyynnnnnn	2001784700	出願の西暦年4桁+番号6桁前ゼロ不可	上の2つ以外
VN	ヴェトナム社会主義共和国	ccyyynnnnn	1993471	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			2001843		

D-4-6-7
(2006.5)

パリ優先権主張番号形式一覧表

国コード	国名	入力形式	具体例	書式	備考
WO	世界知的所有権機関	ccyyCCyynnnnn	1999JP9900001	出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	
		ccyyCCccyynnnnn	2000JP200000001	出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須	
YU	ユーゴスラヴィア 社会主義連邦 共和国	ccyynnnn	19902403	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	
			200068		
ZA	南アフリカ共和国	ccyynnnnn	199811818	出願の西暦年4桁+番号最大5桁前ゼロ不可	
			20004023		
		ccyyyynnnnn	19939300036	出願の西暦年4桁+出願の西暦年下2桁+番号5桁前ゼロ必須	1992～1995年の一部の出願。 詳細は不明。
ZM	ザンビア共和国	ccyynnn	199112	出願の西暦年4桁+番号最大3桁前ゼロ不可	
			19919		
ZW	ジンバブエ共和国	ccyynnnn	198752	出願の西暦年4桁+番号最大4桁前ゼロ不可	
			20014920		

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット	
		公開	公表	再公表	登録実用	公告	登録	最新	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分		
		A	T	R	E	B	D	N						不等号					コロン
日付系	出願日 遡及日 公開日 公表日 再公表日 公告日 登録日 パリ優先権主張日 審査請求・評価書請求日 本権利抹消日 閉鎖登録日 査定発送日 審査最終処分日 審判請求日 審判最終処分日 審判異議最終処分日 審決日 公開段階相当の公報発行日 審査済み相当の公報発行日 審査書誌の事項更新日 審判書誌の事項更新日 登録書誌の事項更新日 Fターム更新日 F I更新日 審査中間記録更新日 審判中間記録更新日 登録中間記録更新日 出願状態更新日								○	○	x	x	x	○	○	x	x	x	[和暦] <u>ayy</u> ' <u>mm</u> ' <u>dd</u> [西暦] <u>yyyy</u> ' <u>mm</u> ' <u>dd</u>
	国際公開日	x	T	R	E	B	D	N											
	登録公報発行日(特許)	x	x	x	x	x	D	N											
	登録公報発行日(実用新案)	x	x	x	E	x	D	N											

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治, T:大正, S:昭和, H:平成)。

2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45, T:1～15, S:01～64, H:01～現在年)。

4～5桁目の mm 数字2桁：月。2桁必須(01～12)。

6～7桁目の dd 数字2桁：日。2桁必須(01～31)。

〔西暦〕

1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。

5～6桁目の mm 数字2桁：月。2桁必須(01～12)。

7～8桁目の dd 数字2桁：日。2桁必須(01～31)。

【前方一致】

和暦,西暦とも、年、月、日の位置で前方一致指定可能。

D-4-7

(2005.7)

【範囲指定】

〔 : 〕 “ XX=開始日:終了日 ” による範囲指定可能。

〔 不等号 〕 不等号を用いた範囲指定可能。

【補足】

○出願日

日本国特許庁あるいは受理官庁に、出願書類の提出があった日。

出願分割、出願変更、補正却下後の新出願の場合は、出願が遡及するため、法的には出願日ではない。その場合は、遡及日を参照してください。

○遡及日

出願分割、出願変更、補正却下後の新出願である場合、原出願日を遡及日とします。

○基準日

出願日（願書提出日）、遡及日（法的出願日）、優先権主張日のうち、最古の日付を基準日として表示します。出願の先後願を判断する際に、基準日をご活用ください。

○登録公報発行日

公告制度廃止後、登録公報制度になった以降の案件が対象となります。

○審査請求・評価書請求日

審査請求書の差出日が最古の日付を審査請求日とする。

審査請求書に差出日が記録されていない場合は、審査請求書の受付日を審査請求日とする。

但し、以下に該当する審査請求書からは審査請求日を作成しない。

- ・ 差出日（受付日）が有効な日付でない
- ・ 審査請求書が不受理になっている
- ・ 審査請求書が方式完となっていない

但し、審査請求書に対して手続き補正指令があり、その補正指令以降に補正書、拒絶理由通知、査定の手続きがある場合（補正書は不受理となっていないこと）を除く。

- ・ 審査請求書が手続却下になっている

○本権利抹消日

権利が消滅した日付。

○閉鎖登録日

閉鎖原簿への移記が登録された日付。

○公開段階相当の公報発行日

公開公報発行日(PD)、公表公報発行日(PDT)、再公表公報発行日(PDR)、および実用新案の登録公報発行日(PBD)を論理和演算検索。

○審査済み相当の公報発行日

公告公報発行日(PDE)、登録公報発行日(PBD)、および実用新案の登録公報発行日(PBD)を論理和演算検索。

○査定発送日

登録査定（特許）査定、または拒絶査定が出願人に発送された日付。

○審判請求日

審判請求書が請求人より差し出された日付。異議申立の場合は、最初の申立書が差し出された日付。複数の申立を受けた付与後異議については、最初の1件目のみをTADとして蓄積。公告公報および登録公報マスタについては、公報記載の査定系審判の請求日のみを蓄積。

○各種更新日

特定のデータ項目(群)の情報について変更が発生した時に作成するデータ項目(群)ごとの検索専用データとして各種更新日があります。

これらをキーにして検索することにより、特定のデータ項目(群)について指定した日付に変更があった出願のみを抽出することができます。その日付は、特許庁が実際に変更処理を行った日付ではなく、PATOLISの情報を更新した日付(データ更新日)です。

更新日情報は更新から18ヶ月間保存します。18ヶ月を超える更新日情報は削除します。

公開公報、公表公報、再公表公報、および新実用新案登録公報のいずれかが発行され、新規にPATOLISデータとして蓄積された際には更新日情報を作成しません。すでにこの情報が作成されている出願について追加、削除および修正があった場合に更新日情報を作成します。このため、新たに審判が発生した際には審判書誌的事項更新日と審判中間記録更新日のデータが発生し、新たな登録がなされた際には登録書誌的事項更新日と登録中間記録更新日のデータが発生します。出願番号が修正となった場合や四法が修正(特許から実用新案、実用新案から特許)された場合でも更新日データは発生します。特許庁の事情で登録情報が利用できなくなる場合(閲覧禁止)がありますが、その際は更新日データを作成せず、閲覧禁止が解除された時に内容の変化の有無を問わず更新日データを作成します。

(2) 論理式の例

XX=H040401	平成4年4月1日。
XX=19920401	西暦1992年4月1日。
XX=H0404?	平成4年4月分。
XX=199204?	西暦1992年4月分。
XX=H040401:H040430	平成4年4月1日から平成4年4月30日まで。
XX=19920401:19920430	西暦1992年4月1日から西暦1992年4月30日まで。
XX>H040401	平成4年4月1日より後。
XX>=19920401	西暦1992年4月1日以後。
XX<19920430	西暦1992年4月30日より前。
XX<=H040430	平成4年4月30日以前。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能							特殊			フォーマット
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定	階層	近傍	情報 区分		
		A	T	R	E	B	D	N						不 等号				コ ロ ン	
人名系	出願人(オプション指定無し)	A	T	R	×	B	×	N											
	権利者(オプション指定無し)	×	×	×	E	×	D	N										○	
	出願人または権利者 (オプション指定無し)	A	T	R	E	B	D	N											
	発明者・考案者	A	T	R	E	B	D	N										×	
	出願人代理人	A	T	R	×	B	×	N	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	
	権利者代理人	×	×	×	E	×	D	N										×	
	出願人代理人または 権利者代理人	A	T	R	E	B	D	N											
	審判請求人 審判被請求人	-	-	-	-	-	-	-										○	
	審査異議申立人 審判異議申立人																	×	

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔全角文字〕

全角文字で 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。

〔半角カタ(ヨガナ)〕

半角カタカナで 100 字以内。

【前方一致 / 後方一致 / 部分一致】

任意の位置で前方 / 後方 / 部分一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の文字列を対象とする。

半角カタによる読み仮名検索も前方 / 後方 / 部分一致指定可能。

【前後一致】

任意の位置で前後一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の 1 文字を対象とします。

? の指定は検索ターム中に 1 箇所、連続 3 つまで可能。

? 3 つ指定時は、0 字以上 3 文字以内の任意の文字列となります。

半角カタによる読み仮名検索も前後一致指定可能。

【情報区分】

○出願人 / 権利者 / 出願人または権利者 / 審判請求人 / 審判被請求人

出願人、権利者、出願人または権利者、審判請求人、審判被請求人の 5 タームは、情報区分の指定が可能。@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。

情報区分はトランケーションと同時に指定可能。トランケーション指定を含めタームの終端に付加します。半角カタによる読み仮名検索も情報分の指定可能。

【補足】

○出願人代理人／権利者代理人／出願人代理人または権利者代理人

出願人、権利者毎の筆頭代理人のみ蓄積。

2003年5月公報発行分以降、および2003年5月以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。

○出願人／代理人／発明者等の法人名または個人名

出願人名称の文字検索を行う場合には、全角文字と半角カナ文字の2通りの指定が可能です。なお、特許・実用新案の旧法公告データには、昭和47年までのデータに一部全角カナデータも存在します。漢字については、一部文字の統一を行っています。

データ作成のルールは以下の通りです。

① 個人名は、全て「姓」と「名」を分けずに検索キーを作成しています。

【例】出願人、「山田 太郎」

AP=山田△太郎 → × (△は空白)
AP=山田太郎 → ○

② 法人名の場合、株式会社、社団法人といった法人の種類を示す表記は省略して蓄積しています。これらの省略形については検索キーを起こしていません。

【例】出願人、「株式会社 パトリス」

AP=株式会社△パトリス → × (△は空白)
AP=(株)パトリス → ×
AP=パトリス → ○

なお、表示上、この省略形は法人名の後ろに表示しています。法人の種類を示す表記が前にある場合も、法人名の後ろにコロン(:)を付け、その後ろに表示しています。

例：株式会社日立製作所 → 日立製作所:(株)……………末尾に移したケース
キヤノン株式会社 → キヤノン(株)……………元々末尾にあるケース

③ 登記されている社名を用いて検索します。

【例】出願人、「日本電信電話 株式会社」

AP=N T T → ×
AP=日本電信電話 → ○

④ 出願人名の中に、空白や中黒(・)が存在する場合は、その空白や中黒を削除して検索キーを作成しています。

【例】出願人、「インターナショナル ビジネス マシーンス CORP」

AP=インターナショナルビジネスマシーンス → ○

⑤ 外国法人について、以下に示す法人の種類は、省略形を検索キーとして作成しています。

法人の種類を示す表記	省略形
インスチチュート (英)	I N S T
アンスチチュ (仏)	
インダストリー	I N D
インダストリーズ	
エンジニアリング	E N G
マニュファクチャリング	M F G
ラボラトリー	L A B
ラボラトリーズ	
ケミカル	C H E M
ケミカルズ	
インターナショナル	I N T E R N
ユニバーシティー	U N I V
マシーネンファブリーク	M A S F A B
デベロップメント	D E V
デベロップメンツ	
ファーマシューティカル	P H A R M
ファーマシューティクス	

○漢字統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時に入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例：濱嶋 龍 浜島 竜

変換前	変換後
齋、齋、齊	齊
鉄、鐵、鐵	鉄
澤	沢
國	国

(2) 論理式の例

- XX=東芝 “東芝” で完全一致。
 XX=日立? “日立” で前方一致。
 XX=?電器 “電器” で後方一致。
 XX=日本?業 “日本” で始まり “業” で終わる前後一致。
 XX=日本??業
 XX=日本???業
 XX=?東芝? “東芝” を含む部分一致。
 XX=インターナショナルビジネスマシーンス
 “インターナショナル ビジネス マシーンス” の完全一致検索。
 XX=山田太郎 “山田 太郎” の完全一致検索。
 XX=(山田?*?太郎) “山田” で始まるデータと、“太郎” で終わるデータが同一出願内に含まれる出願の検索。
 XX=トウシバ^ˆ “トウシバ^ˆ” で完全一致。
 XX=匕夕?^ˆ “匕夕^ˆ” で前方一致。
 XX=?デ^ˆンキ “デ^ˆンキ” で後方一致。
 XX=ニホ^ˆ?キ^ˆヨ “ニホ^ˆ” で始まり “キ^ˆヨ” で終わる前後一致。
 XX=ニホ^ˆ??キ^ˆヨ
 XX=ニホ^ˆ???キ^ˆヨ
 XX=?トウシバ^ˆ? “トウシバ^ˆ” を含む部分一致。
 XX=インターナショナル^ˆ ビジ^ˆ ネス^ˆ マシ^ˆ ンス^ˆ
 分かち無しによる “インターナショナル ビジ^ˆ ネス^ˆ マシ^ˆ ンス^ˆ” の完全一致検索。
 XX=ヤマダ^ˆ タウ “ヤマダ^ˆ タウ” の完全一致検索。
 XX=(ヤマダ^ˆ ?*? タウ) “ヤマダ^ˆ” で始まるデータと、“タウ” で終わるデータが同一出願内に含まれる出願の検索。

データのタイプ	データ項目	書誌事項データ種別							検索機能					特殊			フォーマット							
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定 不等号 コロン	階層	近傍		情報 区分						
人名系	出願人(オプション指定有り) 出願人グループ	A	T	R	x	B	x	N																
	権利者(オプション指定有り) 権利者グループ	x	x	x	E	x	D	N	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○					K K K... K' _cc' _nn
	出願人または権利者 (オプション指定有り)	A	T	R	E	B	D	N																

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1 ~n 桁目の K K...K 全角文字 n桁：人名。

全角文字で 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。完全一致指定のみ。

n ~n+3 桁目の _cc ', '+英数字 2桁：国県コードオプション。

, は、国県オプション、あるいは法人種別区分オプションのいずれかを指定する場合は必須。cc は国県オプションを指定する場合 2 桁必須。指定しない場合は全ての国県コードが対象。cc が数字の場合は県コード(01:北海道~47:沖縄)、英字の場合は国コード。

n+4 ~n+6 桁目の _nn ', '+数字 2桁：法人種別区分オプション。

, および nn の 2 桁数字は、法人種別区分オプションを指定する場合は必須。指定しない場合は全ての法人種別が対象。

【国県コード、法人種別区分オプション】

出願人、権利者、および出願人または権利者はオプションで国県コード、法人種別区分を指定可能。オプション指定により同名の法人を都道府県、法人種別で絞り込むことができます。

人名、国県コード、法人種別区分コードとも完全一致指定のみ。トランケーションや範囲指定は利用できません。

国県コード、法人種別区分の同時指定時は、“K K K... K ,cc,nn”。

国県コードのみ指定時は、“K K K... K ,cc”。

法人種別区分のみ指定時は、“K K K... K ,nn”。

【グループ】

出願人 / 権利者の社名変更、合併に対応した検索が可能。グループ検索が可能なのは代表的な法人、官公庁のみです。

例：下のような社名遷移の場合、 ~ のいずれかでグループ検索すると、 ~ の社名で論理和演算を行ないます。

社 社名変更 社 吸収合併 社
社 社 対等合併 社
社

グループ検索時、指定された名称が複数の国県や法人種別で存在する場合（同名会社が存在する場合等）グループ対象を特定できないためエラーとなります。国県コード、法人種別区分オプションを指定して絞り込むことを推奨します。

【情報区分】

○出願人 / 権利者 / 出願人または権利者のオプション指定有りと同グループ

@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。出願人グループ、権利者グループは、グループ内のいずれかの法人、官公庁が序列筆頭、あるいは序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。情報区分はオプションと同時指定可能。オプション指定を含めタームの終端に付加します。

(2) 論理式の例

XX=東芝,13,05

名称“東芝”で、所在地が東京の株式会社を検索。

XX=佐藤工業,,23

名称“佐藤工業”で有限会社を検索。

XX=山田太郎,14

名称“山田太郎”で所在地が神奈川県を検索。

XXG=東芝

法人名“東芝”のグループ検索。

XXG=東芝,13,05

法人名“東芝”で、所在地が東京の株式会社をグループ検索。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能							特殊			フォーマット	
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定		階層	近傍	情報 区分		
		A	T	R	E	B	D	N						不等号	コロン					
単語系	フリーキーワード	-	-	-	-	-	-	N	○	○	○	○	○	○	x	x	x	x	x	K'K'K'...'K

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

全角文字 20 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字、記号)。

【前方一致/後方一致/部分一致】

任意の位置で前方/後方/部分一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の文字列を対象とします。

【前後一致】

任意の位置で前後一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の 1 文字を対象とします。

? の指定は検索ターム中に 1 箇所、連続 3 つまで可能。

? 3 つ指定時は、0 字以上 3 文字以内の任意の文字列となります。

【補足】

○データは PATOLIS 抄録と同時に作成します。その後、PATOLIS フリーキーワード辞書の改訂がない限り、原則として更新は行ないません。

○データについて、仮名文字は全て大文字で蓄積しています。また、仮名の長音はハイフンを使用しています。漢字については一部文字の統一を行っています。

ローマ数字については、以下の様に蓄積しています。

大文字のローマ数字： 、 、 、 + 1、+ 2、+ 3、+ 4

小文字のローマ数字： 、 、 、 † 1、† 2、† 3、† 4

元素記号に続く原子数の様に下に付く数字等は以下の様に蓄積しています。

H₂O H 2O

元素記号に続くイオン価の様に上に付く数字等は以下の様に蓄積しています。

Fe²⁺ Fe 2 +

○フリーキーワードは、PATOLIS 技術用語辞書を用いて、発明の名称および PATOLIS 抄録・要約から単語を切り出し、用語統一(同義語)処理を加えたデータです。有意な単語をフリーキーワードとするのが原則ですが、例外として、高分子および化合物関連の用語は複合語もフリーキーワードとして作成しています。複合語のフリーキーワードをご利用になる際は「フリーキーワード一覧(高分子関連 複合語リスト)」(別売)で詳細をご確認願います。なお、未知語は検索対象となりません。

(2) 論理式の例

XX=炭素	“炭素”で完全一致。
XX=遺伝?	“遺伝”で前方一致。
XX=?触媒	“触媒”で後方一致。
XX=超?導	“超”で始まり“導”で終わる前後一致。
XX=超??導	
XX=超???導	
XX=?ク口口?	“ク口口”を含む部分一致。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能							特殊			フォーマット
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定		階層	近傍	情報 区分	
		A	T	R	E	B	D	N						不 等号	コロ ン				
文章系	発明の名称	A	T	R	E	B	D	N											
	PATOLIS 抄録・要約	-	-	-	-	-	-	N											
	本文全文 出願人要約 請求の範囲 詳細な説明 実施例 産業上の利用分野 従来技術 課題 発明の効果 作用 手段	A	T	R	E	B	D	X Y	x	x	x	x	○	x	x	x	○	x	K...K

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

全角文字 30 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字、記号)。

【部分一致】

完全一致の書式で部分一致検索を行ないます。

【近傍】

文字単位の近傍検索。

○語順指定ありの近傍検索

書式 文字列 1 Wnnn 文字列 2 (“文字列 1” と “文字列 2” が nnn で指定した文字数以内に存在しているものを検索する。)

○語順指定無しの近傍検索

書式 文字列 1 Annn 文字列 2 (“文字列 1” と “文字列 2” が nnn で指定した文字数以内に存在しているものを検索する。)

nnn は最大 255 文字まで指定可能。

【同義語・異表記統一】

○同義語展開

PATOLIS-Web の場合、ポップアップウィンドウで候補一覧(「フリーキーワード辞書」)を表示し、その中から選択することができます。

○拗音・促音・長音統一

拗音・促音・長音の異表記に統一を行なってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時に入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。なお、表示用は公報上のデータをそのまま加工せずに表示します。

拗音・促音：小文字を全て大文字に変換してから蓄積しています。

長音：半角及び全角の長音(ー) アンダーライン() オーバーライン() を、ハイフン(-)に変換してから蓄積しています。

例：コンピューター コンピュ-タ-

○カタカナ統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時も入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。なお、表示用は公報上のデータをそのまま加工せずに表示します。

例：テレヴィジョン テレビジョン

変換前	変換後
ヴァ、ヴァ	バ
ヴィ、ヴィ	ビ
ヴ	ブ
ヴェ、ヴェ	ベ
ヴォ、ヴォ	ボ
ヂ	ジ
ヅ	ズ

○漢字統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時も入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。なお、表示用は公報上のデータをそのまま加工せずに表示します。

例：珪素 珪素

変換前	変換後
氣	気
銕、鐵、鐵	鉄
傳	伝
攪	搅

○アルファベット展開

全角アルファベットは、そのまま変換せずに蓄積しています。検索時は入力された検索文字列、全て大文字に変換した文字列、全て小文字に変換した文字列、先頭のみ大文字残り小文字の4つの論理和で検索します。なお、表示用は公報上のデータをそのまま加工せずに表示します。

例：CoPilot CoPilot or COPILOT or copilot or Copilot
COPILOT COPILOT or copilot or Copilot

アルファベット展開は、入力された文字列がアルファベットのみの場合に適用されます。入力した文字列にアルファベット以外の文字が含まれる場合は、アルファベット展開は行わず、入力した文字列のみを検索します。

例：MRI MRI or mri or Mr i
MRI装置 MRI装置 mri装置 or Mr i装置は検索しません。

○濁点・半濁点統一

検索用データ作成時に濁点・半濁点を統一してから蓄積しています。検索時も入力された検索文字列中の濁点・半濁点を統一してからデータベースを検索します。なお、表示用データは公報上のデータをそのまま加工せずに表示します。

例：ガ゜ タヒ゜ シ ガタピシ

○英字半角・全角展開

検索用データ作成時に、半角英字は大文字、小文字の違いを維持しながら全角英字に変換してから蓄積しています。

【全文ストップワード】

平仮名/カタカナ、数字、記号1文字で構成される語句を指定した場合は、入力時にエラーとなります。

【補足】

○PATOLIS抄録・要約

データは公開系公報(公表・再公表・新実用新案登録)発行時に作成します。その後内容不備がない限り、更新は行ないません。審査の過程で請求の範囲に変化が生じても修正は行ないません。

蓄積期間は、要約文は、特許公開 S46.07 以降、旧法公告 S51 以降、実用 S55 以降、公表・再公表 S54 以降。抄録文は、特許のみ公開 S52 以降、公表・再公表 S54 以降。

○公報全文検索の検索対象項目

図面、表は検索対象となりません。

公報に記載されている【図面の簡単な説明】について

公報発行時期により公報からデータの切り出し処理が異なるため、対応する検索項目が異なります。

- ・SGML 公報 (2003 年以前): 「本文全文」を指定して検索します。
- ・XML 公報 (2004 年以降): 「本文全文」または「詳細な説明」を指定して検索します。

公報に記載されている【詳細な説明】について

「実施例」「産業上利用の分野」「従来技術」「作用」「手段」は「詳細な説明」に含まれる細項目です。「詳細な説明」では、段落ごとに墨付き括弧などでその段落の見出し、または段落番号が記述されています。

括弧内の記述については、特に規定されていないため、見出しや段落番号の表記に自由度があります。PATOLIS では、表 1 で示す括弧の中に表 2 の文字列(8 個)の表記があるものを対象に、検索項目の抽出を行っています。

検索項目の範囲は、括弧の有効な見出しから次の有効な見出し、または「詳細な説明」の最後までとなります。

なお、検索項目「詳細な説明」(WE)を指定して検索した場合の検索対象範囲は、「詳細な説明」に含まれる細項目全ての検索項目が対象となります。

表 1: 括弧の種類

括弧の種類
[]
{ }
()
[]
{ }
< >
「 」
『 』

表 2: 検索対象項目

文字列	検索項目 (対応項目)	検索タームコード
実施例	実施例	WE
分野	産業上利用の分野	IF
技術	従来技術	CT
課題	課題	PRL
問題点	課題	PRL
効果	発明の効果	EFT
作用	作用	ACT
手段	手段	MNS

○公報全文検索の上付き・下付き文字の検索

ローマ数字・上付き・下付き文字については、検索用データベースの作成時に、変換したことを表す記号「+」「#」「_」「^」と数字に変換してから蓄積している場合と、記号を用いた表示に変換せず全角でデータを蓄積している場合があります。

検索時は以下のように複数の表記を論理和で指定、あるいは近傍検索をすることをおすすめします。

例：ローマ数字 「1」 「#1」 or 「1」 or 「i」
「2」 「+2」 or 「2」 or 「II」
元素記号 「H₂O」 「H 2 O」 or 「H 2 O」

○全文検索における実用新案公開公報の蓄積

平成 4 年以前の実用新案公開公報については、全文明細書と要部公開公報の 2 種類が発行されていました。

全文検索で検索した際の検索対象公報は以下のとおりです。

- ・昭和 58 年 1 月～平成 4 年 7 月発行分：要部公開公報を対象に検索
- ・平成 4 年 8 月～平成 4 年 12 月発行分：全文明細書を対象に検索

D-4-18-1
(2006.10)

(2) 論理式の例

XX=半導体

“半導体”を文書中に含む。

XX=半導体 A5 レ - ザ

“半導体”と“レーザ”で語順を無視して5文字以内に存在している。

XX=半導体 W5 レ - ザ

“半導体”と“レーザ”で語順を指定された語順で5文字以内に存在している。

発明の名称

【補足】

○公告昭和 47 年以前については、昭和 53 年 6 月時点で権利存続中でない、または昭和 53 年 5 月以前に登録となった案件については、全角カナデータでの蓄積があります。

D-4-18-2

(2007.2)

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能					特殊			フォーマット		
		公開	公表	再公表	登録実用	公告	登録	最新	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍		情報区分	
		A	T	R	E	B	D	N	○	○	×	×	×	×					○
コード系 (特許分類)	IPC IPCファセット	A	T	R	E	B	D	N	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	na'nn'a'nnnn/'nnnnnn',nnn na'nn'a'nnn:'nnnnn',nnn naaa

IPC

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

- 1 桁目の n 数字 1 桁：版番号(2~)。省略可能。省略時は全版から検索。
- 2 桁目の a 英字 1 桁：セクション。1 桁必須(A~H)。
- 3~ 4 桁目の nn 数字 2 桁：クラス。2 桁必須(01~99)。
- 5 桁目の a 英字 1 桁：サブクラス。1 桁必須(A~Z)。
- 6~ 10 桁目の nnnn/ 数字 4 桁 + セパレータ('/' or ':')：メイングループ。
数字 1 桁とセパレータは必須。数字部分が 4 桁に満たない場合は左詰(1/~9999/ または 1:~999:)
- 11~ 16 桁目の nnnnn 数字 6 桁：サブグループ。
上 2 桁は必須(00~99)、残り 4 桁は左詰最大 4 桁、コード中の“0”は省略できない。
- 17~ 20 桁目の ,nnn ', ' + 数字 3 桁：展開記号。
展開記号を記述する場合は ', ' + 数字 3 桁必須 (,101~ ,999)。

【前方一致】

セクション、クラス、サブクラス、メイングループ、サブグループの位置で前方一致指定可能。前方一致処理はIPCコード体系に従って行い、階層の逆転は無視されます。

【範囲指定】

[:] “XX=開始 IPC:終了 IPC” による範囲指定可能。
インデキシングコードによる範囲指定も可能。
範囲指定はIPCコード体系に従った範囲指定を行い、階層、階層の逆転は無視されます。
セクションをまたがる範囲指定検索を行うとエラーとなります。

【階層検索】

IPCは、階層構造になっています。IPCのメイングループやサブグループ、展開記号まで指定(完全一致指定)すると階層検索を行います。
ターム終端に \$ を付加すると階層検索を行いません。(階層無視指定)
前方一致、範囲指定時には階層は無視されます。

【セパレータ】

セパレータに `:` を指定した場合はインデキシングコードのみ検索します。セパレータに `/` を指定し情報区分に `@I` を指定した場合と同じ結果となります。なお、第8版（IPC 2006）からは、インデキシングコードを表す記号として `:` は廃止され、`/` に統一されました。第8版については、セパレータに `/` を指定し情報区分に `@I` を指定した場合、インデキシングコードは検索対象となりません。

セパレータに `/` を指定し情報区分の指定を行わない場合は通常、インデキシングコードの区別無く検索します。

前方一致、範囲指定検索時もセパレータに `:` を指定した場合はインデキシングコードのみ検索します。

【情報区分】

情報区分はトランケーションと同時指定可能。トランケーション指定を含めタームの終端に付加します。

情報区分、版番号、セパレータの組み合わせでヒットするIPCの詳細については、「IPC フォーマット/情報区分とヒットするIPC」を参照ください。

フォーマット/情報区分とヒットするIPC

検索条件		ヒットするIPC			
フォーマット	情報区分	第2,3版	第4,5,6,7版		第8版
C7D213/06 (通常)	指定無し	全区分	全区分	インデキシングもヒット	全区分
	@F	発明情報の筆頭	発明情報の筆頭	インデキシングはヒットしない	発明情報の筆頭
	@U	発明情報	発明情報		発明情報
	@S	参考情報	第1種付加情報		付加情報
	@C	相補情報		-	-
	@A	付加記号		-	-
	@I	-		第2種付加情報	インデキシングのみヒット
C7D213:06 (インデキシング)	指定無し	-	第2種付加情報	インデキシングのみヒット	-
	@F			-	
	@U			-	
	@S			-	
	@C			-	
	@A			-	
	@I		第2種付加情報	インデキシングのみヒット	

【補足】

IPC（国際特許分類）は、第2版から第7版までは、5年ごとに分類の見直し等が行われ、その都度「版」が変わります。第8版（IPC 2006）からは、分類をアドバンスレベルとコアレベルに二分化し、アドバンスレベルの分類表については、適宜分類改正が行なわれます。

PATOLISでは、この版を指定したIPC検索が行えます。版を指定することにより、より細かなIPC検索が可能になります。版を指定しないIPC検索も行えますが、その場合には、分類の統廃合に注意が必要です。たとえば、IPC第5版で新設されたIPC分類については、原則として平成2年以降に公報が発行された案件が対象となります。また逆にIPC第4版以降廃止された分類については、平成元年までが検索の対象となります。

PATOLISで利用できる、IPCと版の関係は次のとおりですが、IPCの改正時期をまたがって審査が継続されている出願については、新しい版でIPCが付与されている可能性もあります。

公報発行日	IPC 版
昭和 35 年 1 月 ~ 昭和 54 年 12 月	IPC 第 2 版 (昭和 54 年までは、正規の分類として JPC が採用されていた)
昭和 55 年 1 月 ~ 昭和 59 年 12 月	IPC 第 3 版 (昭和 55 年より、IPC を採用)
昭和 60 年 1 月 ~ 平成 元年 12 月	IPC 第 4 版
平成 2 年 1 月 ~ 平成 6 年 12 月	IPC 第 5 版
平成 7 年 1 月 ~ 平成 11 年 12 月	IPC 第 6 版
平成 12 年 1 月 ~ 平成 17 年 12 月	IPC 第 7 版
平成 18 年 1 月 ~	IPC 第 8 版 (IPC 2006)

(2) 論理式の例

IC=A61B5/0402	完全一致で階層検索。
IC=A61B5/0402\$	完全一致検索のみ。
IC=5A01B1/00	版指定、完全一致で階層検索。
IC=B21B37/08,101	展開記号まで指定し完全一致で階層検索。
IC=A01B?	サブクラスの位置で前方一致検索。
IC=A01B00/?	メイングループの位置で前方一致検索。
IC=D01B1/00:D01B1/50	範囲指定検索。
IC=C05C:00	インデキシングコードで完全一致、階層検索。
IC=B21B00:?	インデキシングコードでメイングループの位置で前方一致検索。
IC=B29L23:00:B29L23:22	インデキシングコードで範囲検索。

IPC ファセット

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1 桁目の n	数字 1 桁：版番号(2~)。省略可能。省略時は全版から検索。
2~ 4 桁目の aaa	英字 3 桁：ファセット。3 桁必須(AAA~ZZZ)。

【情報区分】

情報区分はトランケーションと同時指定可能。トランケーション指定を含めタームの終端に付加します。

情報区分、版番号、組み合わせでヒットする IPC の詳細については、「フォーマット/情報区分とヒットする IPC」(前頁)を参照ください。

(2) 論理式の例

ICF=AHA	版指定無しで完全一致で階層検索。
ICF=AHA\$	版指定無しで完全一致検索のみ。
ICF=5ZNA	版を指定して完全一致で階層検索。

【補足】

庁内整理記号は、特許公開 S60-203501 以降、実用公開 S60-133001 以降が付与の対象です。

【注意】

DVD 公報 (XML ファイル) 中には、識別記号 (展開記号・ファセット分類記号・広域ファセット分類記号) の掲載がありません。

そのため、DVD 公報 (XML ファイル) 発行分の公報データについては、識別記号 (展開記号・ファセット分類記号・広域ファセット分類記号) は蓄積されません。

DVD 公報 (XML ファイル) 発行分の最新データについては、公報発行後最初に販売された整理標準化データより識別記号 (展開記号・ファセット分類記号・広域ファセット分類記号) を蓄積します。最初の整理標準化データを蓄積した以降に、識別記号での検索が可能となります。公報発行段階で展開記号を用いて検索すると、1 件もヒットしないこととなりますのでご注意ください。

DVD 公報 (XML ファイル) の発行

公開・公表・再公表・登録実用新案公報については 2004 年 1 月発行分から、登録・実用新案登録公報については 2004 年 7 月発行分から DVD 公報 (XML ファイル) 発行。

I P C 第 8 版 (IPC 2006) からは、I P C の国内運用「識別記号 (展開記号・ファセット分類記号・広域ファセット分類記号)」は、実質的に廃止されました。そのため、識別記号を指定した I P C 検索を行った場合、第 8 版で付与されている案件は検索対象となりません。版を指定しない I P C 検索も行えますが、その場合には分類の統廃合に注意が必要です。

例 IC=(A61C15/04,501+8A61C15/04) 全ての版を対象に「A61C15/04,501」、8 版を対象に「A61C15/04」を検索。

(空白頁)

D-4-21-3
(2006.1)

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット	
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定	階層	近傍	情報 区分		
		A	T	R	E	B	D	N						不 等号					コ ロ ン
コード系 (特許分類)	FI	-	-	-	-	-	-	N	○	○	x	x	x	x	○	○	x	x	a'nn'a'nnn/'nnnn',nnn'a a'nn'a'nnn/'nnnn'a a'nn'a'nnn:'nnnn',nnn'a a'nn'a'nnn:'nnnn'a
	FIファセット								○	x	x	x	x	x					aaa

FI

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

- 1桁目の a 英字 1 桁：セクション。1 桁必須(A~H)。
- 2~ 3 桁目の nn 数字 2 桁：クラス。2 桁必須(01~99)。
- 4 桁目の a 英字 1 桁：サブクラス。1 桁必須(A~Z)。
- 5~ 8 桁目の nnn/ 数字 3 桁 + セパレータ('/' or ':')：メイングループ。
数字 1 桁とセパレータは必須。数字部分
が 3 桁に満たない場合は左詰(1/~
999/ または 1:~999:)
- 9~13 桁目の nnnnn 数字 5 桁：サブグループ。
上 2 桁は必須(00~99)、残り 3 桁は左詰最大 3 桁、コード中の“0”
は省略できない。
- 14~17 桁目の ,nnn ', '+ 数字 3 桁：展開記号。
展開記号を記述する場合は ', '+ 数字 3 桁必須 (,101
~,999)。
- 末尾の a 英字 1 桁：分冊識別記号。
省略可能。

【前方一致】

セクション、クラス、サブクラス、メイングループ、サブグループの位置で前方一致指定可能。
前方一致処理は FI コード体系に従って行い、階層の逆転は無視されます。

【範囲指定】

[:] “XX=開始 FI:終了 FI” による範囲指定可能。
インデキシングコードによる範囲指定も可能。
範囲指定は FI コード体系に従った範囲指定を行い、階層の逆転は無視されます。
セクションをまたがる範囲指定検索を行うとエラーとなります。

【階層検索】

FI は、階層構造になっています。FI のメイングループやサブグループ、展開記号まで指定 (完
全一致指定) すると階層検索を行います。

前方一致、範囲指定時には階層は無視されません。

ターム終端に \$ を付加すると階層検索を行いません。(階層無視指定)

但し、分冊識別記号により細展開されている分類に階層無視指定をした場合、その分類とその分類
を細展開している分冊識別記号全てを検索します。

分冊識別記号まで指定した場合は階層検索を行いません。

【セパレータ】

セパレータに `:` を指定した場合はインデキシングコードのみ検索します。セパレータに `/` を指定した場合は通常、インデキシングコードの区別無く検索します。

前方一致、範囲指定検索時もセパレータに `:` を指定した場合はインデキシングコードのみ検索します。

(2) 論理式の例

FI=A01B3/04	完全一致で階層検索。
FI=A01B3/04\$	完全一致検索のみ。
FI=A01B3/04A	分冊識別記号付きで完全一致検索。
FI=D01B7/00,302	展開記号まで指定し完全一致で階層検索。
FI=D01B7/00,302A	展開記号、分冊識別記号付きで完全一致検索。
FI=A01B?	サブクラスの位置で前方一致検索。
FI=A01B00/?	メイングループの位置で前方一致検索。
FI=D01B1/00:D01B1/50	範囲指定検索。
FI=C05C:00	インデキシングコードで完全一致、階層検索。
FI=B21B00:?	インデキシングコードでメイングループの位置で前方一致検索
FI=B29L23:00:B29L23:22	インデキシングコードで範囲検索。

FIファセット

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1 ~ 3 桁目の aaa 3 桁英字 : ファセット。
3 桁必須。

(2) 論理式の例

FIF=AHA	完全一致で階層検索。
FIF=AHA\$	完全一致検索のみ。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット	
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定	階層	近傍	情報 区分		
		A	T	R	E	B	D	N						不 等号					コ ロ ン
コード系 (特許分類)	Fターム								○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	na'nnn'aa'nn'n na'nnn'aa'nn'a
	固定キーワード	-	-	-	-	-	-	N	○	×	×	×	×	×	×	×	×	Rnnn	
	広域分類								○	○	×	×	×	×	×	×	○	nn'n	

Fターム

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

- 1～5桁目の na'nnn' 5桁英数字：テーマコード。5桁必須。
- 6～7桁目の aa' 2桁英字：Fターム観点。2桁必須(AA～ZZ)。
- 8～9桁目の nn' 2桁数字：Fターム番号。2桁必須(00～99)。
- 10桁目の a または n 1桁英数字：付加コード。省略可能。

【前方一致】

テーマコードの上2桁、テーマコード、Fターム観点、Fターム番号の位置で前方一致指定可能。

【階層検索】

Fタームは、階層構造になっています。ターム全桁まで指定(完全一致指定)すると階層検索を行います。

前方一致時には階層は無視されます。

ターム終端に \$ を付加すると階層検索を行いません。

【付加コード検索】

Fタームの付加コードは、階層とは独立して検索します。

- ・ FIND FT=4J040CA03 付加コードを無視して階層検索する場合。
指定したFターム以下の階層が付加コードを無視してヒットする。
ヒットするFターム：4J040CA の 03、031、032、04、041、042、05、051、052、06、061、062、07、071、072、08、081、082
- ・ FIND FT=4J040CA031 付加コードをつけて階層検索する場合。
付加コードを除いたFターム以下階層検索+付加コードが1のものがヒットする。
ヒットするFターム：4J040CA の 031、041、051
- ・ FIND FT=4J040CA03\$ 付加コードを無視して階層無視検索する場合。
ヒットするFターム：4J040CA の 03、031、032
- ・ FIND FT=4J040CA031\$ 付加コードをつけて階層無視検索する場合。
ヒットするFターム：4J040CA の 031

(2) 論理式の例

FT=4J002FD00 完全一致で階層検索。
FT=4J002FD00\$ 完全一致検索のみ。
FT=4J002FD001 付加コード付き、完全一致で階層検索。
FT=2C002? テーマコードの位置で前方一致検索。

固定キーワード

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1 桁目の R 1 桁英字 : “ R ” 固定。
2 ~ 4 桁目の nnn 3 桁数字 : 3 桁必須。

【補足】

データは公開系公報(公表・再公表・新実用新案登録)発行時に作成します。分類を新設しない限り、更新処理は行ないません。

特許公開 S46.07 以降・旧法公告 S51 以降、実用公開 S55 以降、公表・再公表は S54 以降蓄積されています。

(2) 論理式の例

XK=R101 完全一致検索。

広域分類

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1 ~ 2 桁目の nn' 2 桁数字 : 大分類コード。2 桁必須。
3 桁目の n 1 桁数字 : 中分類コード。1 桁必須。

【前方一致】

大分類の位置で前方一致指定可能。

【情報区分】

情報区分の指定が可能。

@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。

情報区分は前方一致と同時指定可能。トランケーション指定を含めタームの終端に付加します。

【補足】

データは公開系公報(公表・再公表・新実用新案登録)発行時に作成します。その後更新処理は行ないません。

特許公開 S46.07 以降・旧法公告 S51 以降、実用公開 S55 以降、公表・再公表は S54 以降蓄積されています。

(2) 論理式の例

RC=111 完全一致検索。
RC=11? 大分類コードの位置で前方一致検索。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能							特殊			フォーマット
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定		階層	近傍	情報 区分	
		A	T	R	E	B	D	N						不 等号	コ ロ ン				
コード系 (法人、個人、地域など を一意に示すコード)	出願人国県コード (国コード)	-	-	-	-	-	-	N											
	パリ優先権主張国								○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	出願人代理人コード 権利者代理人コード 出願人代理人または 権利者代理人コード	A	T	R	x	B	x	N											
	出願人国県コード (県コード)	-	-	-	-	-	-	N	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x	

出願人国県コード(国コード)、パリ優先権主張国

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

英字 2 桁必須。ICIREPAT の国コード。

【検索機能】

完全一致指定のみ。

(2) 論理式の例

APA=US 出願人国県で米国を検索

出願人代理人コード、権利者代理人コード、出願人代理人または権利者代理人コード

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

数字 4 桁または 5 桁。(弁理士の登録番号)

【検索機能】

完全一致指定のみ。

出願人国県コード(県コード)

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

数値 2 桁必須。

検索マニュアルの E セクション参照。

【範囲指定】

[:] “ APA=開始値 (最小値) : 終了値 (最大値) ” による範囲指定可能。

《ノート》

出願人国県コードのような数値データにおいて、連続する複数のデータを一度にまとめて検索する場合は、範囲指定機能を使われることをおすすめします。論理和検索を行なうよりも早く検索結果が得られます。

(2) 論理式の例

APA=13

東京都を検索。

APA=01:47

国内全てを検索。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット	
		公開	公表	再公表	登録実用	公告	登録	最新	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定		階層	近傍		情報区分
														不等号	コロン				
A	T	R	E	B	D	N													
コード系 (コードに体系を持たない)	出願種別 権利譲渡および実施許諾 査定種別 拒絶理由条文 審査最終処分 審判最終処分 審判異議決定種別 審級 分類 訟務	-	-	-	-	-	-	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
コード系 (コードに体系を持つもの)	審査記録 審判記録 登録記録 審判種別 判示事項 結論 生死状態	-	-	-	-	-	-	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x		

出願種別、権利譲渡および実施許諾、査定種別、拒絶理由条文、審査最終処分、審判最終処分、審判異議決定種別、審級、分類、訟務

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

数字のみで構成される場合は、必須桁数があり、先頭0を省略できない。

検索マニュアルの「E」セクション参照。

【検索機能】

完全一致指定のみ。

【補足】

○審査最終処分

拒絶確定は蓄積がされない。

(2) 論理式の例

XX=01 コード“01”の示す種別を検索。

XX=(09+10+11) コード“09”，“10”，“11”の示すいずれかの種別を検索。

審査記録、審判記録、登録記録、審判種別、判示事項、結論、生死状態

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

コードの値の範囲、あるいはコードの上n桁でといった形で特定の意味を持つグループ。

数字のみで構成される場合は、必須桁数があり、先頭0を省略できない。

検索マニュアルの「E」セクション参照。

【前方一致】

コード体系に従い、任意あるいは特定の位置で前方一致指定が可能。

(2) 論理式の例

XX=01

XX=(11+111+112)

XX=11?

コード“01”の示す種別を検索。

コード“11”、“112”、“113”の示すいずれかの種別を検索。

コード“11”で前方一致検索。

データのタイプ	データ項目	データ種別/公報種別							検索機能						特殊			フォーマット		
		公開	公表	再公表	登録 実用	公告	登録	最新	完全 一致	前方 一致	後方 一致	前後 一致	部分 一致	範囲 指定		階層	近傍		情報 区分	
		A	T	R	E	B	D	N						不等号	コロン					
数値系	審査異議有効数 審判異議有効数	-	-	-	-	-	-	-	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	n...

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

左詰。

【範囲指定】

{ : } “ XX=開始:終了 ” による範囲指定可能。

{ 不等号 } 不等号を用いた範囲指定可能。

【補足】

○審査異議有効数

S62.09 以降の異議申立受理分から蓄積。

異議取り下げ、無効は個数を減らす。

○審判異議有効数

異議申立のうち、有効であったものの件数。

(2) 論理式の例

XX=5 完全一致検索。

XX<10 10 未満の範囲検索。

XX>=3 3 以上の範囲検索。

『タームコード一覧表』特許・実用新案（ターム別）

D-4-31
(2003.11)

(空白頁)

D-4-32
(2003.11)

Copyright©2003-2007 PATOLIS Corporation. All Rights Reserved.

PATOLIS-

項目名	検索		検索機能							特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例			
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	コロ ン	階 層	近 傍	情 報 区 分	ターム コード	出力マスタ種別							
													特許	実用						
出願																				
四法												KI	ATRBDN	ATRBDE		P:特許,U:実用新案				
出願番号	AN	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	AN	ATRBDN	ATRBDE	[和暦] ayynnnnnn [西暦] yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。			
出願日	AD	-			x	x	x					x	x	x	AD	ATRBDN	ATRBDE	[和暦] ay'y'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
出願種別	KA	-			x	x	x	x	x	x	x	x	KA	ATRBDN	ATRBDE	nn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字2桁必須。 01:通常、02:追加、03:分割、04:変更、05:補正却下、06:実用新案に基づく出願、12:戦後処置。 検索マニュアルEセクション参照。	KA=01 通常の出願を検索。 KA=(02+03+04) 追加、分割、変更のいずれかの出願を検索。		
遡及日	RT	-			x	x	x					x	x	x	RT	ABDN	ATDEN	[和暦] ay'y'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 出願分割、出願変更、補正却下後の新出願である場合、原出願日を遡及日とする。	
基準日の種類													SK	ATRBDN	ATRBDE		優先権日/原出願日/出願日			
基準日													SD	ATRBDN	ATRBDE		優先権日、原出願日、出願日のうちで最も古い日付が入る。			
公開																				
公開番号	PN	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	PN	ABDN	ABDN	[和暦] ayynnnnnn [西暦] yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。			
公開日	PD	-			x	x	x					x	x	x	PD	ABDN	ABDN	[和暦] ay'y'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
公報発行区分													PPD	AN	AN		7部門26区分制			
国際出願																				
国際出願番号	ANI	TREBDN		x	x	x	x	x	x	x	x	x	ANI	TRBDN	TRBDE	ccyyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。 国コードは検索マニュアルEセクション参照。			
国際公開番号	PNI	TREBDN		x	x	x	x	x	x	x	x	x	PNI	TRBDN	TRBDE	W0yyyynnnnnn W0yynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。			
国際公開日	PDI	TREBDN			x	x	x					x	x	x	PDI	TRBDN	TRBDE	[和暦] ay'y'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
翻訳文提出日													PTI	TN	TN					
予備審査													PMI	TRN	TRN		有り/無し/終了/取下/不明			

項目名	検索		検索機能							特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不 等号	コロ ン	階 層	近 傍	情 報 区 分	タームコード	出力マスタ種別					
													特許	実用				
公表・再公表																		
公表番号	PNT	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	PNT	TBDN	TBDN	(和暦) ayyynnnnnn (西暦) yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。
再公表番号	PNR	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	PNR	RBDN	RBDN	(和暦) ayyynnnnnn (西暦) yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。 【補足】 再公表番号は、国際公開番号を国内番号体系にあ わせたPATOLIS独自のものです。	
公表日	PDT	-			x	x	x			x	x	x	PDT	TBDN	TBDN	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
再公表日	PDR	-			x	x	x			x	x	x	PDR	RBN	RBN	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
公告																		
公告番号	PNE	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	PNE	BN	BN	(和暦) ayyynnnnnn (西暦) yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。	
公告日	PDE	-			x	x	x			x	x	x	PDE	BN	BN	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
公報発行区分													EPD	BN	BN		7部門26区分制	
登録																		
登録番号	RN	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	RN	DN	DEN	nnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。 特許に関しては登録番号が910001番以降、実用新 案については登録番号が1230001番以降、昭和53 年6月時点で権利存続中であったものが蓄積対 象。	
登録日	RD	-			x	x	x			x	x	x	RD	DN	DEN	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
総通号数													RNT	N	N			
年間通号数													RNS	N	N			
登録公報発行日 (特許)	PBD	DN															タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 発行年\$46以降蓄積。 公告制度廃止後、登録公報制度になった以降の案 件が対象。	
登録公報発行日 (実用新案)	PBD	EDN			x	x	x			x	x	x	PBD	DN	DEN	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd		

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別						
												特許	実用					
公報発行日																		
公開段階相当の 公報発行日	PDX	-			x	x	x			x	x	x			(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 公開公報発行日(PD)、公表公報発行日(PDT)、再 公表公報発行日(PDR)、および実用新案の登録公 報発行日(PBD)を論理和演算検索。 【補足】 登録公報発行日は、公告制度廃止後、登録公報制 度になった以降の案件が対象。		
審査済み相当の 公報発行日	PDY	-			x	x	x			x	x	x			(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 公告公報発行日(PDE)、登録公報発行日(PBD)、お よび実用新案の登録公報発行日(PBD)を論理和演 算検索。 【補足】 登録公報発行日は、公告制度廃止後、登録公報制 度になった以降の案件が対象。		
国内優先権																		
四法													DPI	ATRBDN	ATRBDE		P:特許、U:実用 S60.11以降蓄積の対象。 公表・再公表に一部データの不備有り。	
国内優先権主張番号													DPA	ATRBDN	ATRBDE		S60.11以降蓄積の対象。 公表・再公表に一部データの不備有り。	
国内優先権主張日													DPT	ATRBDN	ATRBDE		S60.11以降蓄積の対象。 公表・再公表に一部データの不備有り。	
パリ優先権																		
パリ優先権件数													PRS	ATRBDN	ATRBDE		一部不明のデータ有り。	
パリ優先権主張日	PRD	-			x	x	x			x	x	x	PRD	ATRBDN	ATRBDE	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 一部不明のデータ有り。	
パリ優先権主張国	PRC	-			x	x	x	x	x	x	x	x	PRC	ATRBDN	ATRBDE	cc	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを 示す一意なコード)]参照。 【フォーマット】 英字2桁必須。 国コードは検索マニュアルEセクション参照。	PRC=US 米国の出願を優先権主張 して国内に出願された出願 を検索。
パリ優先権主張番号	PRW	-			x	x	x	x	x	x	x	x	PRN	ATRBDN	ATRBDE	ccxxxxxxxxxxxxxxxx	タイプ別の『一意な番号系』参照。 【フォーマット】 タイプ別の『日付系』参照。	

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン 不 等 号	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別				
												特許				実用
優先権（登録）																
優先権主張日											TRD	N	N			
優先権主張国											TRC	N	N			
優先権件数											TRS	N	N			
原出願																
関連種別											OAK	ABDN	ABDEN		通常/追加/分割/変更/補正却下/不明	
四法											OAI	ABDN	ABDEN		P:特許、U:実用	
原出願番号											OAN	ABDN	ABDEN		原出願番号(追加、分割) 一部不備あり。正確な範囲は不明。原出願番地の場 合もある。	
追加の原特許番号																
出願日											ADO	N	N			
公告日											DEO	N	N			
原登録番号											RNO	N	N			
追加特許																
追加特許番号											PNA	N	N			
欄外延長登録																
欄外延長出願番号											ANE	N				
外国語出願																
外国語出願											AFL	ADN			平成7年7月以降に出願のあった、原語出願が対 象。”英語”と出力。	

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン 不 等 号	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別					
												特許				実用	
出願人代理人																	
出願人代理人他何名												ATS	ATRBN	ATRBN	筆頭出願人以外で代理人をたてた出願人の数。 H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータは、筆頭出願人以外で代理人をたてた代理人の数。 S39出願以降蓄積。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。		
出願人代理人種別												ATK	ATRBN	ATRBN	代理人なし/代理人/復代理人/指定代理人/法定代理人/不明 S39出願以降蓄積。		
出願人代理人資格												ATQ	ATRBN	ATRBN	一般人/弁理士/弁護士/不明 S39出願以降蓄積。		
出願人代理人	AT	ATRBN					x	x	x	x	x	ATN	ATRBN	ATRBN	K'K'K'...'K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 S39出願以降の、出願人毎の筆頭代理人を蓄積。 H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 S49以前は一部全角カナのデータ有り。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
出願人代理人コード		ATRBN	x	x	x	x	x	x	x	x	x	ATC	ATRBN	ATRBN	nnnnn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号) 【補足】 S39出願以降蓄積。 法人代理人については、現在蓄積対象外。	

項目名	検索		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロ ン	階層	近傍	情報区分	出力マスタ種別					
											特許	実用				
権利者																
権利者他何名											EPS	DN	DN		筆頭の権利者は含めずそれ以外をカウントする。 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。	
権利者国県コード											EPA	DN	DN		国県コードは検索マニュアルEセクション参照。 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。	
個法官種別											ERC	DN	DN		1:個人、2:法人、3:官公庁	
権利者 (オプション指定無し)	EP	EDN										EPN	DN	DEN	〔全角文字〕 K'K'K'...'K' 〔半角カナ(ヨミガナ)〕 k'k'k'...'k' KKK...K_cc_nn KKK...K_nn_nn KKK...K_cc_nn KKK...K_nn_nn	
権利者 (オプション指定有り)		EDN	x	x	x	x	x	x	x			DN	DEN			
権利者グループ	EPG	EDN	x	x	x	x	x	x	x							
権利者代理人																
権利者代理人他何名												EAS	DN	DEN	筆頭権利者以外で代理人をたてた権利者の数。 H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータは、筆頭権利者以外で代理人をたてた代理人の数。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。	
権利者代理人種別												EAK	DN	DEN	代理人なし/代理人/復代理人/指定代理人/法定代理人/不明 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。	
権利者代理人資格												EAQ	DN	DEN	一般人/弁理士/弁護士/不明 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。	

項目名	検索		検索機能						特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例				
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別								
												特許	実用							
権利者代理人		EDN												EAN DN	DEN	<u>K'K'K'...'K</u>	タイプ別の『人名系』参照。 権利者毎の筆頭代理人を蓄積。H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。			
権利者代理人コード	EAT																	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号) 【補足】 法人代理人については、現在蓄積対象外。 登録公報(D,E)については登録公報発行以降のみ蓄積。		
出願人または権利者																				
出願人または権利者 (オプション指定無し)	AA	ATREBDN																〔全角文字〕 <u>K'K'K'...'K'</u> 〔半角カナ(ヨミガナ)〕 <u>k'k'k'...'k'</u>	タイプ別の『人名系』参照。 出願人(AP)と権利者(EP)を横断検索するターム 【補足】 最新(N)以外の検索データ種別を指定した場合はそのデータ種別のみ検索する。	
出願人または権利者 (オプション指定有り)		ATREBDN	x	x	x	x	x	x	x									<u>K K K...K,cc,nn</u> <u>K K K...K,nn,nn</u>		
出願人代理人または権利者代理人																				
出願代理人または 権利者代理人	EAA	ATREBDN																<u>K'K'K'...'K</u>	タイプ別の『人名系』参照。 出願人代理人(AT)と権利者代理人(EAT)を横断検索するターム。 【補足】 検索データ種別を指定した場合はそのデータ種別のみ検索する。	
出願人代理人または 権利者代理人コード		ATREBDN	x	x	x	x	x	x	x									<u>nnnnn</u>	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 出願人代理人(AT)と権利者代理人(EAP)を横断検索するターム。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号)	

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロソ	階層	近傍	情報区分	タームコード				出力マスタ種別	
																特許	実用
発明者・考案者																	
発明者等他何名												INS	ATRBDN	ATRBDE		筆頭の発明者(考案者)は含めずそれ以外をカウントする。	
発明者等の国県コード												INA	ATRBDN	ATRBDE		国県コードは検索マニュアルEセクション参照。	
発明者・考案者	IN	ATREBDN						x	x	x	x	INN	ATRBDN	ATRBDE	〔全角文字〕 K'K'K'...'K 〔半角カナ(ヨミガナ)〕 k'k'k'...'k	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 全角(漢字)データは全期間が蓄積対象。ただし、旧法公告S49.03までは全角カナデータ。 半角カナデータは全期間が蓄積対象。	

項目名	検索		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例					
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロソ	階層	近傍	情報区分	タームコード				出力マスタ種別				
																特許	実用			
I P C																				
I P C	IC	ATREBDN			x	x	x	x					x	ATRBDN	ATRBDE	na'nn'a'nnn/'nnnnn',nnn na'nn'a'nnn:'nnnnn',nnn	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【注意】 階層に一部不備有り。第5版では、追加の識別記号の箇所。			
ファセット・ 庁内整理記号	ICF	ATREBDN	x	x	x	x	x	x					x	IC	ATRBDN	ATRBDE	naaa	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【注意】 第5版の庁内整理記号に一部階層の不備有り。 庁内整理記号は、特許公開S60-203501以降、実用公開S60-133001以降が付与の対象。		
F I																				
F I	FI	N				x	x	x	x					x	FI	N	N	a'nn'a'nnn/'nnnnn',nnn'a a'nn'a'nnn/'nnnnn'a a'nn'a'nnn:'nnnnn',nnn'a a'nn'a'nnn:'nnnnn'a	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【補足】 階層に一部不備が存在するため、前方一致または 範囲指定検索を用いて対応してください。	
ファセット	FIF	N	x	x	x	x	x	x					x	x			aaa	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。		
Fターム																				
Fターム (テーマコード・Fターム・ 付加コード)	FT	N			x	x	x	x	x				x	x	FT	N	N	na'nnn'aa'nn'a na'nnn'aa'nn'n	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。	
テーマコード															FTC	N	N			
Fターム															FTM	N	N			
付加コード															FTA	N	N			
審査官フリーワード																				
テーマコード															ETC	N	N			
フリーワード															EFW	N	N			

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別				
													特許				実用
固定キーワード																	
固定キーワード	XK	N		x	x	x	x	x	x	x	x	x	XK	N	N	Rnnn	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【補足】 特定の技術テーマについて、関連した技術にパトリリスが独自に付与しているコードで現在182テーマが選定されている。 特許公開S46.07以降・旧法公告S51以降、実用公開S55以降、公表・再公表はS54以降蓄積されている。 検索マニュアルEセクション参照。
広域分類																	
広域分類	RC	N			x	x	x	x	x	x	x		RC	N	N	nn'n	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【補足】 産業分類的な分類と社会的に関心を集めている大型技術分類を併合したパトリリス独自の分類。28の大分類と133の中分類に展開されている。 特許公開S46.07以降・旧法公告S51以降、実用公開S55以降、公表・再公表はS54以降蓄積されている。 検索マニュアルEセクション参照。
発明の名称・考案の名称																	
発明の名称・考案の名称	TI	ATRBDN	x	x	x	x	x	x	x	x		x	TI	ATRBDN	ATRBDE	K...K	タイプ別の『文章系』参照。 【補足】 検索対象期間は、公開全期間、公告S48以降。 公告S47以前については一部全角カナで蓄積。
PATOLIS抄録・要約																	
抄録(特許)													AB				タイプ別の『文章系』参照。 【補足】 要約文は、発明(考案)の名称だけでは知ることのできない技術的内容を75字前後に要約した文章(目的文)。抄録文は、要約文に発明の構成を加えて400字前後にまとめた文章。 蓄積期間は、要約文は、特許公開S46.07以降・旧法公告S51以降、実用S55以降、公表・再公表S54以降。抄録文は、特許のみ公開S52以降、公表・再公表S54以降。
要約(特許・実用)	AB	N	x	x	x	x	x	x	x	x		x	ABS	N	N	K...K	

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別					
												特許				実用	
フリーキーワード																	
フリーキーワード	FK	N													K'K'K'...'K'	<p>タイプ別の『単語系』参照。 【補足】 発明(考案)の名称と抄録文(要約文、追加キーワード含む)が抽出対象。データはPATOLIS抄録と同時に作成します。その後、PATOLISフリーキーワード辞書の改訂がない限り、原則として更新は行いません。 特許公開S46.07以降・旧法公告S51以降、実用公開S55以降、公表・再公表はS54新実登録以降蓄積されている。</p>	
全文検索																	
本文全文	WD	ATREBDXY	x	x	x	x	x	x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
出願人要約	AAB	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
請求の範囲	CLM	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
詳細な説明	SE	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
実施例	WE	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
産業上の利用分野	IF	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
従来技術	CT	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
課題	PRL	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
発明の効果	EFT	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
作用	ACT	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
手段	MNS	ATREBDXY	x	x	x	x		x	x	x					K...K	タイプ別の『文章系』参照。	

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	タームコード		出力マスタ種別				
											特許	実用	特許				実用
公報テキスト																	
出願人要約													AAB			公開公報/公表公報/再公表公報 \$58以降。	
請求の範囲(公開系)													CLM			公開公報/公表公報/再公表公報 \$58以降。 最大表示文字数10,000文字(260行)まで。	
													CLM 02 (ㄗ 02)			請求項間の改行有り。 CSV形式は;(ㄗ02)で区切り。	
請求の範囲(登録系)													CLR			公告公報/登録公報 公告公報H06.01以降。登録公報H08.05以降。 最大表示文字数10,000文字(260行)まで。	
													CLR 02 (ㄗ 02)			請求項間の改行有り。 CSV形式は;(ㄗ02)で区切り。	
審査請求または技術評価書請求																	
審査請求種別													REK	N	N	本人/第三者/両方(同日に本人と第三者から請求の意)技術評価書には対応していない。	
審査請求数													RES	N	N	複数個ある場合あり。 H06.01出願以降の実用新案は技術評価書請求。	
最古請求種別													REO	N	N	本人/第三者/両方(同日に本人と第三者から請求の意)技術評価書には対応していない。	
請求日	RED	-			x	x	x			x	x	x	RED	DN	DN	〔和暦〕ayy'mm'dd 〔西暦〕yyyy'mm'dd タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 新制度の実用新案は、審査請求に代わって技術評価書請求を蓄積。	
審査官																	
審査官・審判官種別													ENK	BDN	BDN	審判長/審判官/審査官	
審査官													ENN	BDN	BDN	公告または登録公報発行時にデータを蓄積。	
審査官コード													ENC	BDN	BDN		
審査細項目																	
担当官コード													EXC	N	N	審査担当官コード(数字4桁) 審査請求が行なわれた場合、データを蓄積。	
審査種別													EXK	BDN	BDN	通常審査/審査前置/審判/差戻審査/不明	
査定種別	DSK	-			x	x	x	x	x	x	x	x	DSK	N	N	⊃ タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:登録査定、2:拒絶査定。 検索マニュアルEセクション参照。 審査段階における査定の識別、最終処分とは異なる。	
																DSK=1 登録査定を検索。 DSK=(1+2) 既に査定が出ているものを検索。	

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例			
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	コロ ン	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別						
													特許				実用		
拒絶理由条文	ATL	-		x	x	x	x	x	x	x	x	ATL	N	N	nn	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字2桁 検索マニュアルEセクション参照。	ATL=01 第29条の柱書を検索。 ATL=(03+04) 第32条 + 第36条を検索。		
査定発送日	DSD	-			x	x	x				x	x	x	DSD	N	N	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 登録査定(特許)査定、または拒絶査定が出願人に発送された日付。	
審査最終処分	FDK	-		x	x	x	x	x	x	x	x	FDK	N	N	Ann	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 1桁目の A 英字 1桁: "A" 固定。 2~3桁目の nn 数字 2桁: 数字2桁は必須。 【補足】 拒絶確定は蓄積がされない。 検索マニュアルEセクション参照。	FDK=A01 "登録"を検索 FDK=(A31+A32+A33) "出願無効"を検索。		
審査最終処分日	FDD	-			x	x	x				x	x	x	FDD	N	N	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
権利譲渡および実施許諾	LRA	-		x	x	x	x	x	x	x	x	LRA	BDN	BDEN	n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:共に有り、2:権利譲渡の用意のみ有り、3:実施許諾の用意のみ有り。 【補足】 S61.05以降に公告または登録公報が発行された出願、およびH08.11以降に特許庁に申し出のあった登録済み出願が対象。登録後の変更にも対応。	LRA=1 "共に有り"を検索。 LRA=2 "権利譲渡の用意のみ有り"を検索。 LRA=(1+2+3) 権利譲渡、実施許諾のいずれかの用意有りを検索。		
公害防止関連技術												PPM	N	N		無し/有り 現在、H02.11出願迄の公開データは全て『無し』と蓄積され、公告または登録公報発行時に『有り/無し』のデータが入力される。H02.12出願以降の公開データはデータが入力される迄は『空白』で蓄積され、公告または登録公報発行時に『有り/無し』のデータが入力される。			

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン 不 等 号	階層	情報区分	出力マスタ種別						
										特許	実用					
公報細項目																
審査請求の有無											REM	ATR _N	ATR _N		無し/有り 審査請求または技術評価書請求の有無。 公開・公表・再公表は公報発行時に蓄積。実用新案登録（付与後異議を除く）についても蓄積。	
頁数											DPG	ATRBD _N	ATRBDEN			
請求項の数																
請求項数											ERS	ATRBD _N	ATRBDEN		昭和62年12月までの出願については発明の数（実用新案の場合は『1』）、昭和63年1月以降の出願については請求項数。	
新規性喪失の例外																
条項											NEC	ATRBD _N	ATRBDEN		01:30条1項、02:30条2項 03:30条3項、04:30条4項	
内容											NES	ATRBD _N	ATRBDEN			
公序良俗																
公序良俗											SCM	ATRDN	ATRDEN		1:公序良俗違反 2:要約不備職権訂正あり 3:公序良俗違反要約不備職権訂正（公序良俗違反、かつ要約不備職権訂正ありの意）	
菌寄託																
微生物受託番号											MDC	BD _N	BDEN		国際寄託機関名の略称コード、番号	
指定国属性																
指定国											DSC	TR _N	TN		国コードは検索マニュアルEセクション参照。	
属性											DSA	TR _N	TN		ARIPO/EPO/OAPI/EAPC/不明 ARIPO:アフリカ地域工業所有権機構 EPO:ヨーロッパ特許庁 OAPI:アフリカ工業所有権機構 EAPC:ユーラシア特許条約	
早期審査																
早期審査											EEM	BD _N	BDN		早期審査実施 早期審査が行われた場合、公告または登録公報発行時にデータを蓄積。 1:未選定 2:早期審査対象 3:早期審査対象外 @:不明	

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例			
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン 不 等 号	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別						
												特許	実用					
早期審理																		
早期審理												ETM	N	N		方式完で未選定/早期審理対象/早期審理対象外/ 不明 審判データ入力時に蓄積。		
参考文献																		
特許文献												RDP	BDN	BDN				
非特許文献												RDN	BDN	BDN				
引用文献																		
引用文献												CI	N	N		検索マニュアルEセクション参照。		
最終納付年分																		
最終納付年分												LAF	N	N		年金として納められた最終年分の記録。		
次期納付期限日																		
次期納付期限日												ED	N	N				
持分の割合																		
持分の割合												SR	N	N		国と国以外の権利の共有における国以外のものの 持分の割合。		
登録細項目																		
官庁関係識別												GYN	N	N		官庁関係/官庁関係外(権利者が全て民間、あるい は民間と官庁共有)		
本権利抹消識別												RYN	N	N		検索マニュアルEセクションを参照。		
年金補充の有無												PYN	N	N				
存続期間満了日												CED	N	N				
本権利抹消日	RLD	-			x	x	x				x	x	x	RLD	N	N	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 権利が消滅した日付。
官民移転登録日												TCD	N	N				
閉鎖登録日																		
閉鎖登録日	RDT	-			x	x	x				x	x	x	RDT	N	N	(和暦) ayy'mm'dd (西暦) yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 閉鎖原簿への移記が登録された日付。
原簿状態																		
原簿状態												RSK	N	N		閲覧禁止中/閉鎖原簿移記済み		

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロソ	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別					
												特許				実用	
生死状態																	
生死状態	X0	-			x	x	x	x	x	x	x	X0	N	N	Pn'n	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。</p> <p>【フォーマット】</p> <p>1桁目の <u>P</u> 英字 1桁：“P” 固定。</p> <p>2～ 3桁目の <u>nn</u> 数字 2桁：数字2桁は必須。</p>	<p>X0=P02 “審査中” を検索。</p> <p>X0=(P21+P22+...+P28) 消滅した出願を検索。</p> <p>X0=P2? 前方一致を用い消滅した出願を検索。</p>

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロソ	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別				
												特許				実用
審判																
審判番号	TN	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	TN	BDN	BDN	{和暦} ayynnnnnn {西暦} yyyynnnnnn タイプ別の『一意な番号系』参照。 【補足】 データ種別に公告(B)、登録(D)を指定した場合は、公報記載の査定系審判番号が対象になります。
審判請求日	TAD	-		x	x	x			x	x	x	TAD	DN	DN	{和暦} ay'y'mm'dd {西暦} yyyy'mm'dd タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 審判請求書が請求人より差し出された日付。異議申立の場合は、最初の申立書が差し出された日付。複数の申立を受けた付与後異議については、最初の1件目のみをTADとして蓄積。公告公報および登録公報マスタについては、公報記載の査定系審判の請求日のみを蓄積。	
審級等の種別												TL	N	N		通常/再審/不明/その他
審判種別	TK	-		x	x	x	x	x	x	x	x	TK	N	N	n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁：数字2桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。
審判最終処分	CFT	-		x	x	x	x	x	x	x	x	CFT	N	N	nn	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字2桁 検索マニュアルEセクション参照。
審判最終処分日	TFD	-		x	x	x			x	x	x	TFD	N	N	{和暦} ay'y'mm'dd {西暦} yyyy'mm'dd タイプ別の『日付系』参照。	

項目名	検索		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不 等 号	コ ロ ン	階 層	近 傍	情 報 区 分	タームコード				出力マスタ種別	
																特許	実用
審判請求人																	
審判請求人他何名												TAS	N	N		筆頭の審判請求人は含めずそれ以外をカウントする。	
審判請求人国県コード												TAA	N	N		国県コードは検索マニュアルEセクション参照。	
審判個法官種別												TAR	N	N			
審判請求人	TA	-										TAN	N	N	<u>K</u> 'K'K'...K'	タイプ別の『人名系』参照。	
審判請求人代理人																	
審判請求人代理人他何名												AAS	N	N		筆頭審判請求人以外で代理人をたてた審判請求人の数。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭審判請求人以外で代理人をたてた代理人の数。 法人代理人については、H15.5以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判請求人代理人種別												AAK	N	N		代理人なし/代理人/復代理人/指定代理人/法定代理人/不明	
審判請求人代理人資格												AAQ	N	N		一般人/弁理士/弁護士/不明	
審判請求人代理人												AAN	N	N		審判請求人毎の筆頭代理人を蓄積。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 法人代理人については、H15.5以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判請求人代理人コード												AAC	N	N		法人代理人については、現在蓄積対象外。 審判請求人代理人コードは代理人コード(弁理士の登録番号)。	
審判被請求人																	
審判被請求人他何名												TDS	N	N		筆頭の審判被請求人は含めずそれ以外をカウントする。	
審判被請求人国県コード												TDA	N	N		国県コードは検索マニュアルEセクション参照。	
審判被請求人個法官種別												TDR	N	N			
審判被請求人	TD	-										TDN	N	N	<u>K</u> 'K'K'...K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 拒絶査定不服審判、補正却下不服審判、訂正審判、判定、除斥申立、忌避申立、証拠保全の決定は、被請求人が蓄積されていない。	

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン 不 等 号	階層	近傍	情報区分	出力マスタ種別						
											特許	実用					
審判被請求人代理人																	
審判被請求人代理人 他何名												DAS	N	N		筆頭審判被請求人以外で代理人をたてた審判被請求人の数。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭審判被請求人以外で代理人をたてた代理人の数。 法人代理人については、H15.5以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判被請求人代理人 種別												DAK	N	N		代理人なし/代理人/復代理人/指定代理人/法定代理人/不明	
審判被請求人代理人 資格												DAQ	N	N		一般人/弁理士/弁護士/不明	
審判被請求代理人												DAN	N	N		審判被請求人毎の筆頭代理人を蓄積。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 法人代理人については、H15.5以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判被請求代理人 コード												DAC	N	N		法人代理人については、現在蓄積対象外。 審判被請求人代理人コードは代理人コード(弁理士の登録番号)。	
審判参加人																	
審判参加人申請番号												AIS	N	N			
審判参加人国県 コード												AIA	N	N		国県コードは検索マニュアルEセクション参照。	
審判参加人個法官 種別												AIR	N	N			
審判参加人												AIN	N	N			
審判参加人代理人																	
審判参加代理人申請 番号												IAS	N	N			
審判参加代理人種別 コード												IAK	N	N			
審判参加代理人資格 コード												IAQ	N	N			
審判参加代理人												IAN	N	N			
審判参加代理人 コード												IAC	N	N			

項目名	検索		検索機能					特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロ	階層	近傍	情報区分	出力マスタ種別					
											特許				実用	
審決分類																
適用法																
審級	TLL	-		x	x	x	x	x	x	x	x	N	N	n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:審判、2: 抗告審判、3:高裁出訴、4:上告、5:再審、6:即時抗告、8:地裁出訴、9:その他。 なお、2003年以前の『3:高裁出訴』、『4:上告』は、『1:審判』に集約されている。 検索マニュアルEセクション参照。	TLL=1 “審判”を検索。 TLL=(1+3+4) “審判”、“高裁出訴”、“上告”のいずれかを検索。
審判種別	TLK	-			x	x	x	x	x	x	x	N	N	n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁 数字2桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。	TLK=11 “全部無効”を検索。 TLK=(11+111+112) “全部無効”のいずれかを検索。 TLK=1? 前方一致により“無効”のいずれかを検索。
判示事項	TLA	-			x	x	x	x	x	x	x	N	N	n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁 数字1桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。	TLA=642 “特37条の2”を検索。 TLA=(64+641+642+643) “特37条”のいずれかを検索。 TLA=64? 前方一致により“特37条”のいずれかを検索。
結論	TLF	-			x	x	x	x	x	x	x	N	N	a'a'a	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。【フォーマット】 英字3桁 英字1桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。	TLF=W “拒絶査定不服”を検索 TLF=(W+WA+WB...+WZB) “拒絶査定不服”のいずれかを検索。 TLF=W? 前方一致により“拒絶査定不服”のいずれかを検索

項目名	検索		検索機能						特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	出力マスタ種別							
											特許	実用						
分類	TLC	-		x	x	x	x	x	x	x	x	N	N	anna	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【フォーマット】 IPCのサブクラス。			
訟務	TLP	-		x	x	x	x	x	x	x	x	TL1 TL2 N	N	n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:高裁後差戻し、2:最高裁後差戻し、9:不明。 検索マニュアルEセクション参照。	TLP=1 “高裁後差戻し”を検索 TLP=2 “最高裁後差戻し”を検索 TLP=(1+2) 差戻しのいずれかの用意有り。		
参加申請の決定分類																		
適用法												IR1	N	N				
審級												IR2	N	N				
審判種別																		
判示事項																		
分類																		
訟務																		
結論																		
補正却下の決定分類																		
適用法												AD1	N	N				
審級												AD2	N	N				
審判種別																		
判示事項																		
結論																		
分類																		
訟務																		
審決の公報情報																		
審決日	TDD	-			x	x	x				x	x	x	TDD	N	N	〔和暦〕 ayy' mm' dd 〔西暦〕 yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	タイムコード		出力マスタ種別				
											特許	実用	特許				実用
審査異議																	
審査異議件数													OXS	N	N		S39出願以降蓄積。
審査異議有効数	OXE	-		x	x	x	x	x	x	x	x	x	OXE	N	N	nn	タイプ別の『数値系』参照。 【補足】 S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。 異議取り下げ、無効は個数を減らす。
審査異議申立日													OXD	N	N		
審査異議決定種別													OXK	N	N		理由有り：理由有りと認める、理由無し：理由無しと認める、異議却下：異議申立を却下する、異議取下：異議申立を取下げ、決定省略：他の異議申立に理由が発見されたのでこの異議申立は判断しない、異議無効：方式不備等により異議申立を無効処分とする、申立却下、不明
審査異議申立人																	
審査異議申立人国県コード													OPA	N	N		S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。 国県コードは検索マニュアルEセクション参照。
個法官種別													ORC	N	N		
審査異議申立人	OP	-						x	x	x	x	x	OPN	N	N	K'K'K'...K'	タイプ別の『人名系』参照。 S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。
審査異議申立人代理人																	
審査異議申立代理人種別													AOK	N	N		代理人なし/代理人/復代理人/指定代理人/法定代理人/不明 S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。
審査異議申立代理人資格													AOQ	N	N		一般人/弁理士/弁護士/不明 S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。
審査異議申立代理人													AON	N	N		S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。 異議申立人毎の筆頭代理人を蓄積。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 法人代理人については、H15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。
審査異議申立代理人コード													AOC	N	N		S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。 法人代理人については、現在蓄積対象外。 審査異議申立人代理人コードは代理人コード(弁理士の登録番号)。

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別				
												特許				実用
審判異議																
異議番号											SCJ	N	N			
審判異議件数											OTS	N	N			
審判異議有効数	OTE	-		x	x	x	x	x	x	x	OTE	N	N	nn		タイプ別の『数値系』参照。 異議申立のうち、有効であったものの件数。
審判異議申立日											OTD	N	N			
審判異議決定種別	OTK	-		x	x	x	x	x	x	x	OTK	N	N	nn		タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字2桁 01:有り(理由有りと認める) 02:無し(理由無しと認める) 03:却下(異議申立を却下する) 04:取下(異議申立を取上げる) 05:省略(他の異議申立に理由が発見されているのでこの異議申立は判断しない) 06:取消 07:維持 08:一部取消 09:申立書却下
審判異議最終処分日	OFD	-		x	x	x			x	x	OFD	N	N		(和暦) ayy' mm' dd (西暦) yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。
異議申立に係る請求項																
異議申立対応記号											SCQ					
審判異議申立請求項											CSO	N	N			権利付与後の異議申立のみが対象。 異議申立を受けた請求項
異議決定に係る維持する請求																
異議申立対応記号											SCS					
維持する請求項											CS	N	N			権利付与後の異議申立のみが対象。 異議決定により維持となった請求項
異議決定に係る取消す請求項																
異議申立対応記号											SCR					
取消す請求項											CR	N	N			権利付与後の異議申立のみが対象。 異議決定により取消しとなった請求項

項目名	検索		検索機能					特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	出力マスタ種別						
											特許	実用					
審判異議申立人																	
審判異議申立人対応記号												SCO	N	N			
審判異議申立人国県コード												OJA	N	N		国県コードは検索マニュアルEセクション参照。	
審判異議申立人個法官種別												OJR	N	N			
審判異議申立人	OJ	-										OJN	N	N	<u>K'K'K'...K'</u>	タイプ別の『人名系』参照。	
審判異議申立人代理人																	
審判異議申立人代理人対応記号												SCA	N	N			
審判異議申立代理人他何名												JOS	N	N		筆頭審判異議申立人以外で代理人をたてた審判異議申立人の数。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭審判異議申立人以外で代理人をたてた代理人の数。 法人代理人については、H15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判異議申立代理人種別												JOK	N	N		代理人なし/代理人/復代理人/指定代理人/法定代理人/不明	
審判異議申立代理人資格												JOQ	N	N		一般人/弁理士/弁護士/不明	
審判異議申立代理人												JON	N	N		審判異議申立人毎の筆頭代理人を蓄積。H12以降およびH12以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 法人代理人については、H15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判異議申立代理人コード												JOC	N	N		法人代理人については、現在蓄積対象外。 審判異議申立人代理人コードは代理人コード(弁理士の登録番号)。	
合議体																	
合議体他何名												CJS	N	N			
審判官コード												CJC	N	N			
審判細項目																	
審理経過種別												TPK	N	N			
併合審理の有無												TCF	N	N			
最新審決種別												TDK	N	N			
優先審理の有無												TPM	N	N			

項目名	検索		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロソ	階層	近傍	情報区分	出力マスタ種別					
											特許	実用				
審判異議の決定分類																
適用法												N	N			
審級	ODL	-		x	x	x	x	x	x	x	x	N	N	n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:審判、2: 抗告審判、3:高裁出訴、4:上告、5:再審、6:即時抗告、8:地裁出訴、9:その他。 なお、2003年以前の『3:高裁出訴』、『4:上告』は、『1:審判』に集約されている。 検索マニュアルEセクション参照。	ODL=1 “審判”を検索。 ODL=(1+3+4) “審判”, “高裁出訴”, “上告”のいずれかを検索。
審判種別	ODK	-			x	x	x	x	x	x	x	N	N	n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁 数字2桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。	ODK=652 “一部申立”を検索。 ODK=(65+651+652) “異議申立”のいずれかを検索。 ODK=6? 前方一致により“異議申立”のいずれかを検索。
判示事項	ODA	-			x	x	x	x	x	x	x	N	N	n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。【フォーマット】 数字3桁 数字1桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。	ODA=642 “特37条の2”を検索。 ODA=(64+641+642+643) “特37条”のいずれかを検索。 ODA=64? 前方一致により“特37条”のいずれかを検索。
結論	ODF	-			x	x	x	x	x	x	x	N	N	a'a'a	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。【フォーマット】 英字3桁 英字1桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。	ODF=W “拒絶査定不服”を検索。 ODF=(W+WA+WB...+WZB) “拒絶査定不服”のいずれかを検索。 ODF=W? 前方一致により“拒絶査定不服”のいずれかを検索。
分類	ODC	-		x	x	x	x	x	x	x	x	N	N	anna	タイプ別の『コード系(特許分類)』参照。 【フォーマット】 IPCのサブクラス。	

項目名	検索		検索機能						特殊			出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別				
													特許	実用			
訟務	ODP	-		x	x	x	x	x	x	x	x	OD1 OD2	N	N	N	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:高裁後差戻し、2:最高裁後差戻し、9:不明。 検索マニュアルEセクション参照。	ODP=1 “高裁後差戻し”を検索 ODP=2 “最高裁後差戻し”を検索。 ODP=(1+2) 差戻しのいずれかの用意有り。
請求公告																	
	請求公告番号											EDN	N	N			
	公告日											EDD	N	N			
出訴上告																	
	異議番号											SCD	N	N			
	訟務対応番号											ACZ	N	N			
	種別											ACK	N	N		審決の出訴/補正却下の出訴/不明	
	出訴上告区分											ACP	N	N		出訴/上告/最高裁差戻し出訴/不明	
	出訴事件番号/ 上告事件番号											ACN	N	N			
	上告受理申立番号											ACA	N	N			
	出訴日/上告日											ACD	N	N			
	所属民事部											ADE	N	N			
関連事件																	
	関連事件種別											CTK	N	N			
	併合の有無											CTA	N	N			
	審級等の種別											CTL	N	N			
	審判種別											CTT	N	N			
	審判番号											CTN	N	N			

項目名	検索		検索機能					特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロ ン 不 等 号	階層	情報区分	出力マスタ種別						
										特許	実用					
訟務の指定代理人																
訟務指定代理人 他何名											DRS	N	N			
訟務対応番号											DRZ	N	N			
訟務指定代理人 指定日											DRT	N	N			
訟務指定代理人主任 マーク											DRH	N	N			
訟務指定代理人 コード											DRC	N	N			
訟務指定代理人解任 有無											DRM	N	N			
訟務指定代理人解任 日											DRR	N	N			
訟務の判決分類																
適用法																
審級																
審判種別											SD1	N	N			
判示事項											SD2					
判決結論																
分類																
訟務																
判決																
訟務対応番号											CDZ	N	N			
判決種別											CDK	N	N			検索マニュアルEセクションを参照。
判決日											CDD	N	N			
処分日											CDI	N	N			

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不 等 号	コロ ン	階 層	情 報 区 分	出力マスタ種別							
											特許	実用						
中間記録																		
審査記録	LS	-			x	x	x	x	x	x	x	x	LS	N	N	Axx'x'x'x'x	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の A 英字 1桁: "A" 固定。 2~7桁目の xxxxxx 英数字 6桁: 上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の"0"は省略できない。 【前方一致】 3桁目以降の任意の位置で前方一致指定可能。 【補足】 一つの出願に対し同一の審査中間記録コードが複数回繰り返されている場合は、重複を取り除いて蓄積。 検索マニュアルEセクション参照。</p>	<p>LS=A7C2 "一括名称変更届(代理人)"を検索。 LS=(A131+A132+A133) "拒絶理由通知"のいずれかを検索。 LS=A13? 前方一致により"拒絶理由通知"のいずれかを検索</p>
審判記録	LT	-			x	x	x	x	x	x	x	x	LT	N	N	Txx'x'x'x'x	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の T 英字 1桁: "T" 固定。 2~7桁目の xxxxxx 英数字 6桁: 上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の"0"は省略できない。 【前方一致】 3桁目以降の任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。</p>	<p>LT=T30 "面接記録"を検索。 LT=(T721+T722+...) "名称変更届"のいずれかを検索。 LS=T72? 前方一致により"名称変更届"のいずれかを検索。</p>
登録記録	LR	-			x	x	x	x	x	x	x	x	LR	N	N	Rxx'x'x'x'x	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の R 英字 1桁: "R" 固定。 2~7桁目の xxxxxx 英数字 6桁: 上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の"0"は省略できない。 【前方一致】 3桁目以降の任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクション参照。</p>	<p>LR=R110 "納付書"を検索。 LR=(R1561+R1562+R1563) "書換"のいずれかを検索。 LR=R156? 前方一致により"書換"のいずれかを検索。</p>

項目名	検索		検索機能					特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	タームコード				出力マスタ種別	
															特許	実用
更新日																
審査書誌の事項更新日	BUD	-			x	x	x							(和暦) ayY'mm'dd (西暦) yyyY'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 出願人名称、発明の名称、査定種別、査定発送日、審査最終処分、審査最終処分日、権利譲渡及び実施許諾、IPC、登録番号、登録日、登録公報発行日、早期審査マーク、審査請求日、請求項の数に変更があった日付を格納する。	
審判書誌の事項更新日	TUD	-			x	x	x							(和暦) ayY'mm'dd (西暦) yyyY'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 審判番号、審判請求日、審判種別、審判最終処分、審判最終処分日、審判異議決定分類(異義番号、適用法、審級、審判種別、判示事項、結論)、審判異議決定種別、審判異議最終処分日、審決分類(審決対応番号、適用法、審級、審判種別、判示事項、結論)、出訴上告区分、出訴事件番号、上告事件番号、上告受理番号、出訴日、上告日、所属民事部、判決種別、判決日、判決処分日、及び、審判請求人、審判被請求人、参加人、審判異議申立人の名称に変更があった日付を格納する。	
登録書誌の事項更新日	GUD	-			x	x	x							(和暦) ayY'mm'dd (西暦) yyyY'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 権利者名称、本権利抹消識別、本権利抹消日、最終納付年分、延長出願番号、閉鎖登録日に変更があった日付を格納する。	
Fターム更新日	FTU	-			x	x	x							(和暦) ayY'mm'dd (西暦) yyyY'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 Fタームに更新があった日付を格納する。	
F I更新日	FIU	-			x	x	x							(和暦) ayY'mm'dd (西暦) yyyY'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 FIに更新があった日付を格納する。	
審査中間記録更新日	EUD	-			x	x	x							(和暦) ayY'mm'dd (西暦) yyyY'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 審査中間記録における、中間記録コード、対応マーク、料金、受理日(受理書類)、発送日/官報公告日(発送書類)、包装袋抽出日、解除日、移管日、戻し日、異議確定日(庁内処理)、行服番号、出訴番号、変更対象出願人コードに変更があった日付を格納する。	

項目名	検索		検索機能						特殊		出力			フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	検索データ種別	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 コロン 不等号	階層	近傍	情報区分	タームコード	出力マスタ種別				
													特許				実用
審判中間記録更新日	JUD	-			x	x	x			x	x	x			〔和暦〕 ayy'mm'dd 〔西暦〕 yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 審判中間記録における、中間記録コード、料金、受理日(受理書類)、発送日(発送書類)、処分日(庁内処理)に変更があった日付を格納する。	
登録中間記録更新日	RUD	-			x	x	x			x	x	x			〔和暦〕 ayy'mm'dd 〔西暦〕 yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 登録中間記録における、中間記録コード、対応マーク、料金、受理日、納付日、発送日に変更があった日付を格納する。	
出願状態更新日	XUD	-			x	x	x			x	x	x			〔和暦〕 ayy'mm'dd 〔西暦〕 yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【内容】 出願状態種別に変更があった日付を格納する。	

グループ出力タームコード一覧表

フリーフォーマット グループ出力タームコード一覧表（特許・実用新案）

グループ出力タームコード	グループ出力項目名	出力例
AN1	出願番号・出願日	出願 特願2002-350886[H14.12. 3]
AN2	出願番号・出願日	出願 特許出願 2002-350886[H14.12. 3]
PN1	公開番号・公開日	公開 特開2003-238287[H15. 8.27]
PN2	公開番号・公開日	公開 特許公開 2003-238287[H15. 8.27]
PE1	公告番号・公告日	公告 特公平02- 60914[H 2.12.17]
PE2	公告番号・公告日	公告 特許公告 平02- 60914[H 2.12.18]
RN1	登録番号・登録日	登録 3143456[H12.12.22]
TN1	審判番号・審判請求日	審判 2002- 19933[H14.10.11]
TN2	審判種別・審判番号・審判請求日	審判種別 (査定不服) (2002- 19933) [H14.10.11]
NT1	公表番号・公表日	公表 2003-517485[H15. 5.27]
NR1	再公表番号・再公表日	再公表 2001- 62093[H15. 6.24]
PR1	パリ優先権主張国・パリ優先権主張日・パリ優先権主張番号	優先権 (GB) [1990/ 4/11] (1990 9008222)
RP1	優先権主張国・優先権主張日・優先権主張番号(登録)	優先権 (GB) [1990/ 4/11] (1990 9008223)
DP1	四法・国内優先権主張番号・国内優先権主張日	国内優先権 (特許 H13-370927)[H13.12. 5]
SK1	基準日の種類・基準日	基準日 (優先権日) [H13.12. 5]
OA1	関連種別・原出願番号・追加特許番号	関連種別(分割)原出願番号(特許 平09-201926)追加特許番号()
DS1	査定種別・拒絶理由条文・査定発送日	査定種別 (登録査定-) [H12. 7.10]
FD1	審査最終処分種別・審査最終処分日	最終処分 (登録) [H12. 7.21]
TN3	審判最終処分種別・審判最終処分日	審判最終処分 (前置登録査定) [H15. 7. 7]
AP1	出願人国県コード・出願人	出願人 13-ソニ - (株)
AT1	出願人代理人・出願人代理人コード・出願人代理人他何名	代理人 杉浦 正知 (08276) 他(2)
TA1	審判請求人国県コード・審判請求人	審判請求人 27-ヤンマ - 農機 (株)
AA1	審判請求人代理人・審判請求人代理人コード・審判請求人代理人他何名	請求人代理人 高梨 幸雄 (08681) 他(3)
TD1	審判被請求人国県コード・審判被請求人	審判被請求人 13-半導体エネルギー - 研究所 : (株)
EP1	権利者国県コード・権利者	権利者 11-ウチヤ サ - モスタツト (株)
OP1	審査異議申立人国県コード・審査異議申立人	審査異議申立人 KR-李 籍雄
OJ1	審判異議申立人国県コード・審判異議申立人	審判異議申立人 13-航空宇宙技術研究所 : (政)
RC1	広域分類・固定キーワード	広域 425,142 (R003,R119,R124,R125)
FT	テーマコード・Fターム・付加コード(横編集)	Fターム 2G067AA48, BB11, BB15, CC02, DD11, EE11, 3B029BE04, BE06, 4C098AA09, CD09, 2G060AA07, AE07, AF07, AG06, AG10, HD01
FT1	テーマコード・Fターム・付加コード(縦編集)	Fターム 2G067AA48 2G067BB11
OD1	審判異議申立の決定分類	審判異議決定分類 A- -審判 -全部申立 -121-Y -A63F-
OD2	審判異議申立の決定分類	審判異議決定分類 001- -審判 -全部申立 -121-Y -A63F-
TL1	審決の決定分類	審決決定分類 A- -審判 -査定不服 -121-Z -H01J-
TL2	審決の決定分類	審決決定分類 001- -審判 -査定不服 -121-Z -H01J-
LS1	審査中間記録	審査記録 (A63 出願 ,平14. 5.31, :) (A967 認定・付加情報,平14. 6. 6, :)
LT1	審判中間記録	審判記録 (T60 審判請求書 ,平 2.12.28, 44000: A) (T20 審判番号通知 ,平 3. 1.25, :)
IR1	参加申請の決定分類	参加申請決定分類 A- -審判 -参加許否の決定 -091-Y -H01R-
IR2	参加申請の決定分類	参加申請決定分類 001- -審判 -参加許否の決定 -091-Y -H01R-
AD1	補正却下の決定分類	補正却下決定分類 A- -審判 -補正却下の決定 -121-XX -G02F-
AD2	補正却下の決定分類	補正却下決定分類 001- -審判 -補正却下の決定 -121-XX -G02F-
SD1	訟務の判決分類	訟務判決分類 A- -高裁出訴-全部無効(新無効) -111-ZZ -A41B-
SD2	訟務の判決分類	訟務判決分類 001- -高裁出訴-全部無効(新無効) -111-ZZ -A41B-

D-4-64
(2006.10)

『タームコード一覧表』意匠 (タイプ別)

(空白頁)

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロソ	階層	近傍	情報区分	
一意な番号系	出願番号 審判番号										[和暦] <u>ayynnnnnn</u> [西暦] <u>yyynnnnnn</u>
	協議不成立の場合の 意匠登録出願番号	○	x	x	x	x	x	x	x	x	[和暦] <u>ayynnnnnn</u> [西暦] <u>yyynnnnnn</u>
	登録番号										[意匠] <u>nnnnnnn</u> [類似意匠] <u>nnnnnnn-<u>nnn</u></u>
	パリ優先権主張番号										<u>ccxxxxxxxxxxxxxxxxxx</u>

出願番号、審判番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

- 1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成)。
- 2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45、T:1～15、S:01～64、H:01～現在年)。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

〔西暦〕

- 1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

(2) 論理式の例

- XX=H0412 平成4年の番号12を検索。左詰。
- XX=H040012 同。番号部0を埋めて桁合わせ。
- XX=H04000012 同。番号部0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。
- XX=200020 西暦2000年の番号20を検索。左詰。
- XX=20000020 同。番号部0を埋めて桁合わせ。
- XX=2000000020 同。番号部0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。

協議不成立の場合の意匠登録出願番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

- 1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成)。
- 2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45、T:1～15、S:01～64、H:01～現在年)。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁必須。6桁に満たない場合は0で桁合わせする。

〔西暦〕

- 1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁必須。6桁に満たない場合は0で桁合わせする。

PRW=2000JP200000001

WO2000年～

(出願の西暦年4桁+国コード2桁+出願の西暦年4桁+番号5桁前ゼロ必須)

D-5-5
(2003.11)

データのタイプ	データ項目	検索機能					特殊			フォーマット		
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍		情報区分	
日付系	出願日 遡及日 登録日 登録公報発行日 パリ優先権主張日 本権利抹消日 閉鎖登録日 査定発送日 審査最終処分日 審判請求日 審判最終処分日 審決日 秘密意匠解除公報発行日	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	(和暦) <u>ayy</u> ' <u>mm</u> ' <u>dd</u> (西暦) <u>yyyy</u> ' <u>mm</u> ' <u>dd</u>

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治, T:大正, S:昭和, H:平成)。

2～3桁目の yy 数字2桁：年。(M:1～45, T:1～15, S:01～64, H:01～現在年)。

4～5桁目の mm 数字2桁：月。2桁必須(01～12)。

6～7桁目の dd 数字2桁：日。2桁必須(01～31)。

〔西暦〕

1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。

5～6桁目の mm 数字2桁：月。2桁必須(01～12)。

7～8桁目の dd 数字2桁：日。2桁必須(01～31)。

【前方一致】

和暦,西暦とも、年、月、日の位置で前方一致指定可能。

【範囲指定】

〔 : 〕 “XX=開始日:終了日” による範囲指定可能。

〔 不等号 〕 不等号を用いた範囲指定可能。

【補足】

○遡及日

出願分割、出願変更、補正却下後の新出願である場合、原出願日を遡及日とします。

○登録日

指定した日を登録日とする本意匠、類似意匠がヒットします。

○登録公報発行日/秘密意匠解除公報発行日

検索タームコードが登録公報発行日と、秘密意匠解除の公報発行日が同じため、登録公報発行日 / 秘密意匠解除公報発行日 (PBD) で検索すると登録公報発行日と、秘密意匠解除の公報発行日の両方が検索対象となります。

○本権利抹消日

権利が消滅した日付。

○閉鎖登録日

閉鎖原簿への移記が登録された日付。

○査定発送日

登録査定、または拒絶査定が出願人に発送された日付。

○審判請求日

審判請求書が請求人より差し出された日付。

(2) 論理式の例

XX=H040401

平成 4 年 4 月 1 日。

XX=199204?

西暦 1992 年 4 月分。

XX=H040401:H040430

平成 4 年 4 月 1 日から平成 4 年 4 月 30 日まで。

XX>H040401

平成 4 年 4 月 1 日より後。

XX<=H040430

平成 4 年 4 月 30 日以前。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
人名系	出願人(オプション指定無し)										[全角文字] <u>K</u> 'K'K'...'K' [半角カタカナ(読み仮名)] <u>k</u> 'k'k'...'k'
	権利者(オプション指定無し)									○	
	出願人または権利者 (オプション指定無し)	○	○	○	○	○	x	x	x	x	
	創作者										x
	出願人代理人										x
	審判請求人 審判被請求人										○
											<u>K</u> 'K'K'...'K'

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

[全角文字]

全角文字で 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。

[半角カタカナ(ヨミガナ)]

半角カタカナで 100 字以内。

【前方一致 / 後方一致 / 部分一致】

任意の位置で前方 / 後方 / 部分一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の文字列を対象とする。

半角カタカナによる読み仮名検索も前方 / 後方 / 部分一致指定可能。

【前後一致】

任意の位置で前後一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の 1 文字を対象とします。

? の指定は検索ターム中に 1 箇所、連続 3 つまで可能。

? 3 つ指定時は、0 字以上 3 文字以内の任意の文字列となります。

半角カタカナによる読み仮名検索も前後一致指定可能。

【情報区分】

○出願人 / 権利者 / 出願人または権利者 / 審判請求人 / 審判被請求人

出願人、権利者、出願人または権利者、審判請求人、審判被請求人の 5 タームは、情報区分の指定が可能。@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。

情報区分はトランケーションと同時指定可能。トランケーション指定を含めタームの終端に付加します。半角カタカナによる読み仮名検索も情報区分の指定可能。

【補足】

○出願人代理人

出願人毎の筆頭代理人のみ蓄積。

2003 年 5 月公報発行分以降、および 2003 年 5 月以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。

○出願人/代理人/創作者等の法人名または個人名

出願人名称の文字検索を行う場合には、全角文字と半角カナ文字の2通りの指定が可能です。
 なお、昭和50年出願までのデータに、一部全角カナデータが存在します。漢字については、一部文字の統一を行っています。

データ作成のルールは以下の通りです。

個人名は、全て「姓」と「名」を分けずに検索キーを作成しています。

【例】出願人、「山田 太郎」
 AP=山田 太郎 × (は空白)
 AP=山田太郎

法人名の場合、株式会社、社団法人といった法人の種類を示す表記は省略して蓄積しています。これらの省略形については検索キーを起こしていません。

【例】出願人、「株式会社 パトリス」
 AP=株式会社 パトリス × (は空白)
 AP=(株)パトリス ×
 AP=パトリス

なお、表示上、この省略形は法人名の後ろに表示しています。法人の種類を示す表記が前にある場合も、法人名の後ろにコロン(:)を付け、その後ろに表示しています。

例： 株式会社日立製作所 日立製作所:(株).....末尾に移したケース
 キヤノン株式会社 キヤノン(株).....元々末尾にあるケース

登記されている社名を用いて検索します。

【例】出願人、「日本電信電話 株式会社」
 AP=N T T ×
 AP=日本電信電話

出願人名の中に、空白や中黒(・)が存在する場合は、その空白や中黒を削除して検索キーを作成しています。

【例】出願人、「インターナショナル ビジネス マシーンス CORP」
 AP=インターナショナルビジネスマシーンス

外国法人について、以下に示す法人の種類は、省略形を検索キーとして作成しています。

法人の種類を示す表記	省略形
インスチテュート(英) アンスチチュ(仏)	I N S T
インタストリー インタストリーズ	I N D
エンジニアリング	E N G
マニュファクチャリング	M F G
ラボラトリー ラボラトリーズ	L A B
ケミカル ケミカルズ	C H E M
インターナショナル	I N T E R N
ユニバーシティー	U N I V
マシーネンファブリーク	M A S F A B
デベロップメント デベロップメンツ	D E V
ファーマシューティカル ファーマシューティクス	P H A R M

○漢字統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時に入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例：濱嶋 龍 浜島 竜

変換前	変換後
齋、齋、齊	齊
鉄、鐵、鐵	鉄
澤	沢
國	国

(2) 論理式の例

- XX=東芝 “東芝” で完全一致。
- XX=日立? “日立” で前方一致。
- XX=?電器 “電器” で後方一致。
- XX=日本?業 “日本” で始まり “業” で終わる前後一致。
- XX=日本??業
- XX=日本???業
- XX=?東芝? “東芝” を含む部分一致。
- XX=インターナショナルビジネスマシーンズ
“インターナショナル ビジネス マシーンズ” の完全一致検索。
- XX=山田太郎 “山田 太郎” の完全一致検索。
- XX=(山田?*?太郎) “山田” で始まるデータと、“太郎” で終わるデータが同一出願内に含まれる出願の検索。
- XX=トウシハ “トウシハ” で完全一致。
- XX=ヒヲ? “ヒヲ” で前方一致。
- XX=?テ`ンキ “テ`ンキ” で後方一致。
- XX=ニホ`ン?キ`ヨ “ニホ`ン” で始まり “キ`ヨ” で終わる前後一致。
- XX=ニホ`ン??キ`ヨ
- XX=ニホ`ン???キ`ヨ
- XX=?トウシハ? “トウシハ” を含む部分一致。
- XX=インターナショナル`シ`ネスマシーンズ
分かち無しによる “インターナショナル ビジ`ネ`ス マシーンズ” の完全一致検索。
- XX=ヤマダ`タロウ
分かち無しによる “ヤマダ` タロウ” の完全一致検索。
- XX=(ヤマダ`??`タロウ) “ヤマダ` ” で始まるデータと、“タロウ” で終わるデータが同一出願内に含まれる出願の検索。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
人名系	出願人(オプション指定有り) 出願人グループ										
	権利者(オプション指定有り) 権利者グループ	○	x	x	x	x	x	x	x	○	<u>K K K...K ' _cc' _nn</u>
	出願人または権利者 (オプション指定有り)										

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

- 1 ~n 桁目の K K...K 全角文字 n 桁：人名。
全角文字で 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。完全一致指定のみ。
- n ~n+3 桁目の _cc ' , ' + 英数字 2 桁：国県コードオプション。
, は、国県オプション、あるいは法人種別区分オプションのいずれかを指定する場合は必須。cc は国県オプションを指定する場合 2 桁必須。指定しない場合は全ての国県コードが対象。cc が数字の場合は県コード(01:北海道～47:沖縄)、英字の場合は国コード。
- n+4 ~n+6 桁目の _nn ' , ' + 数字 2 桁：法人種別区分オプション。
, および nn の 2 桁数字は、法人種別区分オプションを指定する場合は必須。指定しない場合は全ての法人種別が対象。

【国県コード、法人種別区分オプション】

出願人、権利者、および出願人または権利者はオプションで国県コード、法人種別区分を指定可能。オプション指定により同名の法人を都道府県、法人種別で絞り込むことができます。人名、国県コード、法人種別区分コードとも完全一致指定のみ。トランケーションや範囲指定は利用できません。
国県コード、法人種別区分の同時指定時は、“ K K K...K ,cc,nn ”。
国県コードのみ指定時は、“ K K K...K ,cc ”。
法人種別区分のみ指定時は、“ K K K...K , ,nn ”。

【グループ】

出願人 / 権利者の社名変更、合併に対応した検索が可能。グループ検索が可能なのは代表的な法人、官公庁のみです。

例：下のような社名遷移の場合、 ~ のいずれかでグループ検索すると、 ~ の社名で論理和演算を行ないます。

社 社名変更 社 吸収合併 社
社 社 対等合併 社
社

グループ検索時、指定された名称が複数の国県や法人種別で存在する場合(同名会社が存在する場合等)、グループ対象を特定できないためエラーとなります。国県コード、法人種別区分オプションを指定して絞り込むことを推奨します。

【情報区分】

○出願人 / 権利者 / 出願人または権利者のオプション指定ありと同グループ

@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。出願人グループ、権利者グループは、グループ内のいずれかの法人、官公庁が序列筆頭、あるいは序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。情報区分はオプションと同時指定可能。オプション指定を含めタームの終端に付加します。

(2) 論理式の例

XX=東芝,13,05

名称“東芝”で、所在地が東京の株式会社を検索。

XX=佐藤工業,,23

名称“佐藤工業”で有限会社を検索。

XX=山田太郎,14

名称“山田太郎”で所在地が神奈川県を検索。

XXG=東芝

法人名“東芝”のグループ検索。

XXG=東芝,13,05

法人名“東芝”で、所在地が東京の株式会社をグループ検索。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット	
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分		
文章系	物品名	x	x	x	x	○	x	x	x	○	x	K...K

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

全角文字 30 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。

【部分一致】

完全一致の書式で部分一致検索を行ないます。

【近傍】

文字単位の近傍検索。

○語順指定ありの近傍検索

書式 文字列 1 Wnnn 文字列 2 (“文字列 1” と “文字列 2” が nnn で指定した文字数以内に存在しているものを検索する。)

○語順指定無しの近傍検索

書式 文字列 1 Annn 文字列 2 (“文字列 1” と “文字列 2” が連続しているものも含む。)
nnn は最大 225 文字まで指定可能。

【同義語・異表記統一】

○拗音・促音・長音統一

拗音・促音・長音の異表記に統一を行なってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時に入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

拗音・促音：小文字を全て大文字に変換してから蓄積しています。

長音：半角及び全角の長音(ー) アンダーライン() オーバーライン() を、ハイフン(-)に変換してから蓄積しています。

例： コンピューター コンピュ-タ-

○カタカナ統一

異表記に統一を行なってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時に入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例： テレビジョン テレビジョン

変換前	変換後
ヴァ、ヴァ	バ
ヴィ、ヴィ	ビ
ヴ	ブ
ヴェ、ヴェ	ベ
ヴォ、ヴォ	ボ
ヂ	ジ
ヅ	ズ

○漢字統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時にも入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例： 珪素 珪素

変換前	変換後
氣	気
銕、鐵、鐵	鉄
傳	伝
攪	搅

○アルファベット展開

全角アルファベットは、そのまま変換せずに蓄積しています。検索時は入力された検索文字列、全て大文字に変換した文字列、全て小文字に変換した文字列、先頭のみ大文字残り小文字の4つの論理和で検索します。

例：CoPilot CoPilot or COPILOT or copilot or Copilot
COPILOT COPILOT or copilot or Copilot

アルファベット展開は、入力された文字列がアルファベットのみの場合に適用されます。入力した文字列にアルファベット以外の文字が含まれる場合は、アルファベット展開は行わず、入力した文字列のみを検索します。

例：MRI MRI or mri or Mr i

MRI装置 MRI装置 mri装置 or Mr i装置 は検索しません。

○濁点・半濁点統一

検索用データ作成時に濁点・半濁点を統一してから蓄積しています。検索時にも入力された検索文字列中の濁点・半濁点を統一してからデータベースを検索します。

例：ガ` タヒ` シ ガタピシ

○英字半角・全角展開

検索用データ作成時に、半角英字は大文字、小文字の違いを維持しながら全角英字に変換してから蓄積しています。

○仮名文字は全て大文字で蓄積しています。また、仮名の長音はハイフンを使用しています。漢字については一部文字の統一を行っています。

ローマ数字については、以下の様に蓄積しています。

大文字のローマ数字： 、 、 、 † 1、† 2、† 3、† 4
小文字のローマ数字： 、 、 、 ‡ 1、‡ 2、‡ 3、‡ 4

【補足】

○昭和50年8月以前のデータについては、昭和53年6月時点で権利存続中でない、または昭和53年5月以前に登録となった案件については、全角カナデータでの蓄積があります。

(2) 論理式の例

XX=半導体

XX=半導体 A5 レ - ザ

XX=半導体 W5 レ - ザ

“半導体”を文書中に含む。

“半導体”と“レーザー”で語順を無視して5文字以内に存在している。

“半導体”と“レーザー”で語順を指定された語順で5文字以内に存在している。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
コード系 (意匠分類)	旧意匠分類	○	○	×	×	×	×	×	×	×	nn'nn
	意匠分類										an'-n'n'n'n'n'aaa an'-n'n'n'n'n'
コード系 (法人、個人、地域などを 一意に示すコード)	出願人国県コード (国コード)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	パリ優先権主張国 出願人代理人コード										
	出願人国県コード (県コード)	○	×	×	×	×	○	×	×	×	nn

旧意匠分類

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1～2桁目の nn' 2桁数字：大分類コード。2桁必須。

3～4桁目の nn 2桁数字：中分類コード。2桁必須。

【前方一致】

大分類の位置で前方一致指定可能。

(2) 論理式の例

DC0=1001 完全一致検索。

DC0=10? 大分類コードの位置で前方一致検索。

【補足】

S35.4.1 施行の分類表によるものが対象。

S53.09 公報発行分までは大分類データ(一部中分類あり)まで、S58.09 公報発行分までは中分類データまで蓄積されている。

意匠分類

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

1桁目の a 1桁英字：グループ。1桁必須(A～N)

2桁目の n' 1桁数字：大分類コード。2桁必須。

3桁目の - “-” 固定：小分類以下を指定する場合は必須。

4～8桁目の n'n'n'n'n' 5桁数字：小分類コード。左詰最大5桁。コード中の“0”は省略できない。

9～11桁目の aaa 3桁英字：形態分類。形態分類を指定する場合は必須。

【前方一致】

大分類の位置、およびの小分類等の任意の位置で前方一致指定可能。

【補足】

S58.1.1 施行の分類表によるものと H17.1.1 施行の分類表によるものが対象。
登録 S50 より蓄積(S50 以前も一部蓄積)。

(2) 論理式の例

DC=E1-310BC

DC=C3?

出願人国県コード(国コード)、パリ優先権主張国

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

英字 2 桁必須。ICIREPAT の国コード。

【検索機能】

完全一致指定のみ。

(2) 論理式の例

APA=US 出願人国県で米国を検索

出願人代理人コード

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

数字 4 桁または 5 桁。(弁理士の登録番号)

【検索機能】

完全一致指定のみ。

【補足】

データのタイプ別の『人名系』参照。

出願人国県コード(県コード)

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

数値 2 桁必須。

検索マニュアルの E セクション参照。

【範囲指定】

[:] “ APA=開始値 (最小値) : 終了値 (最大値) ” による範囲指定可能。

《ノート》

出願人国県コードのような数値データにおいて、連続する複数のデータを一度にまとめて検索する場合は、範囲指定機能を使われることをおすすめします。論理和検索を行なうよりも早く検索結果が得られます。

(2) 論理式の例

APA=13 東京都を検索。

APA=01:47 国内全てを検索。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
コード系 (コードに体系を持たない)	出願種別 権利譲渡および実施許諾 査定種別 拒絶理由条文 審査最終処分 審判最終処分 審級 分類 訟務	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
コード系 (コードに体系を持つもの)	審査記録 審判記録 登録記録 審判種別 判示事項 結論 生死状態	○	○	×	×	×	×	×	×	×	

出願種別、権利譲渡および実施許諾、査定種別、拒絶理由条文、審査最終処分、審判最終処分、審級、分類、訟務

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

数字のみで構成される場合は、必須桁数があり、先頭0を省略できない。

検索マニュアルの「E」セクション参照。

【検索機能】

完全一致指定のみ。

【補足】

○審査最終処分

拒絶確定は蓄積がされない。

(2) 論理式の例

XX=01 コード“01”の示す種別を検索。

XX=(09+10+11) コード“09”、“10”、“11”の示すいずれかの種別を検索。

審査記録、審判記録、登録記録、審判種別、判示事項、結論、生死状態

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

コードの値の範囲、あるいはコードの上n桁でといった形で特定の意味を持つグループ。

数字のみで構成される場合は、必須桁数があり、先頭0を省略できない。

検索マニュアルの「E」セクション参照。

【前方一致】

コード体系に従い、任意あるいは特定の位置で前方一致指定が可能。

(2) 論理式の例

XX=01

XX=(11+111+112)

XX=11?

コード “ 01 ” の示す種別を検索。

コード “ 11 ” , “ 112 ” , “ 113 ” の示すいずれかの種別を検索。

コード “ 11 ” で前方一致検索。

『タームコード一覧表』意匠（ターム別）

D-5-19
(2003.11)

(空白頁)

D-5-20
(2003.11)

Copyright©2003-2007 PATOLIS Corporation. All Rights Reserved.

PATOLIS-

項目名	検索		検索機能					特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不 等 号	固定 コ ロ ン	階層	近傍	情報区分	固定様式						
出願																	
四法																	
出願番号	AN		x	x	x	x	x	x	x	x	x			[和暦] ayyynnnnnn [西暦] yyyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。		
出願日	AD			x	x	x				x	x			[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。		
出願種別	KA		x	x	x	x	x	x	x	x	x		nn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字2桁必須。 01:通常、03:分割、04:変更、05:補正却下、06:秘密、07:類似。 類似秘密、不明は検索できない。	KA=01 通常の出願を検索。 KA=(02+03+04) 追加、分割、変更のいずれか の出願を検索。		
遡及日	RT			x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 出願分割、出願変更、補正却下後の新出願である場合、原出願日を遡及日とする。		
基準日の種類																	
基準日																	
登録																	
登録番号														[意匠] nnnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。 【補足】 類似番号を指定しない場合は、本意匠、類似意匠共にヒットする。 類似番号を指定した場合は、指定された類似意匠のみヒットする。		
類似番号	RN		x	x	x	x	x	x	x	x	x			[類似意匠] nnnnnnn-nn	類似番号を指定した場合は、指定された類似意匠のみヒットする。 目録のエラー等で一部不備。 登録番号が485001番以降が蓄積対象。		
協議不成立の場合の 意匠登録出願番号														[和暦] ayyynnnnnn [西暦] yyyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。 【フォーマット】 和暦フォーマットで9桁、西暦フォーマットで10桁数字必須。		
登録日	RD			x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 指定した日を登録日とする、本意匠、類似意匠がヒットする。		
総通号数																発行年S46以降蓄積。	
年間通号数																	
登録公報発行日	PBD			x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 発行年S46以降蓄積。 検索タームコードが『秘密意匠解除の公報発行日』と同じため、この検索を行うと『秘密意匠解除の公報発行日』も検索対象となる。		

項目名	検索	検索機能						特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロン	階層	近傍	情報区分	固定様式					
パブリック優先権																
パブリック優先権件数														一部不明のデータ有り。		
パブリック優先権主張日	PRD			x	x	x			x	x	x			[和暦] ayy' mm' dd [西暦] yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。 一部不明のデータ有り。	
パブリック優先権主張国	PRC		x	x	x	x	x	x	x	x	x		CC	タイプ別の『コード系((オブジェクトを示す一意なコード))参照。 【フォーマット】 英字2桁必須。 国コードは検索マニュアルEセクション参照。 一部不明のデータ有り。	PRC=US 米国の出願を優先権主張して国内に出願された出願を検索。	
パブリック優先権主張番号	PRW		x	x	x	x	x	x	x	x			CCXXXXXXXXXXXXXXXXXX	タイプ別の『一意な番号系』参照。 【フォーマット】 検索マニュアルのC-3-12 ~ C-3-20頁参照。 一部不明のデータ有り。		
優先権（登録）																
優先権主張日																
優先権主張国																
優先権件数																
原出願																
関連種別																
四法																
原出願番号																

項目名	検索	検索機能					特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロン	階層	近傍	情報区分			
出願人													
出願人他何名													
出願人国県コード	APA		x	x	x	x	x	x	x	x	nn(県コード)	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【補足】 都道府県コードは検索マニュアルEセクションを参照。	
			x	x	x	x	x	x	x	x	cc(国コード)	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【補足】 国コードは検索マニュアルEセクションを参照。	
個法官種別													
出願人 (オプション指定無し)	AP					x	x	x	x		[全角文字] K'K'K'...'K' [半角カナ(ヨミガナ)] k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 出願人グループは会社合併、社名変更に対応した検索ターム。 【補足】 全角(漢字)データは全期間が蓄積対象。 S50出願迄のデータは一部全角カナデータ有り。	
出願人 (オプション指定有り)		x	x	x	x	x	x	x	x		KKK...K_cc_nn KKK...K_nn_nn		
出願人グループ	APG	x	x	x	x	x	x	x	x		KKK...K_cc_nn KKK...K_nn_nn		
出願人代理人													
出願人代理人他何名												筆頭出願人以外で代理人をたてた出願人の数。H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータは、筆頭出願人以外で代理人をたてた代理人の数。 S39出願以降蓄積。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
出願人代理人種別													
出願人代理人資格													
出願人代理人	AT					x	x	x	x		K'K'K'...'K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 出願人毎の筆頭代理人を蓄積。H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。 S49以前は一部全角カナのデータ有り。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	

項目名	検索	検索機能						特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	階層 コロソ	近傍	情報区分	固定様式				
出願人代理人コード	AT		x	x	x	x	x	x	x	x	x	nnnnn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号) 【補足】 法人代理人については、現在蓄積対象外。	
権利者														
権利者他何名														
権利者国県コード													国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。	
個法官種別														
権利者 (オプション指定無し)	EP						x	x	x	x		【全角文字】 K'K'K'...'K' 【半角カタカナ(ヨミガナ)】 k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 権利者グループは会社合併、社名変更に対応した検索ターム。	
権利者 (オプション指定有り)		x	x	x	x	x	x	x	x		K K K... K _cc_nn K K K... K _nn_nn			
権利者グループ	EPG	x	x	x	x	x	x	x	x		K K K... K _cc_nn K K K... K _nn_nn			
権利者代理人														
権利者代理人他何名														
権利者代理人種別														
権利者代理人資格														
権利者代理人														
権利者代理人コード														

項目名	検索	検索機能						特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロン	階層	近傍	情報区分	固定 様式			
出願人または権利者														
出願人または権利者 (オプション指定無し)	AA						x	x	x	x		[全角文字] K'K'K'...'K' [半角カナ(ヨミガナ)] k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 出願人(AP)と権利者(EP)を横断検索するターム。	
出願人または権利者 (オプション指定有り)		x	x	x	x	x	x	x	x		KKK...K_cc_nn KKK...K_nn_nn			
創作者														
創作者他何名														
創作者の国県コード														
創作者	IN						x	x	x	x		[全角文字] K'K'K'...'K' [半角カナ(ヨミガナ)] k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 全角(漢字)データは全期間が蓄積対象。\$50出願迄のデータは一部全角カナデータ有り。半角カナデータは全期間が蓄積対象。	
審査官														
審査官・審判官種別														
審査官														
審査官コード														

D-5-25
(2006.1)

項目名	検索		検索機能					特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロ	階層	近傍	情報区分	固定様式					
早期審査																
早期審査														早期審査実施 早期審査が行われた場合、公報発行時にデータを蓄積。		
早期審理																
早期審理																
最終納付年分																
最終納付年分														年金として納められた最終年分の記録。		
次期納付期限日																
次期納付期限日																
持分の割合																
持分の割合																
登録細項目																
官庁関係識別有無																
本権利抹消識別														検索マニュアルEセクションを参照。		
年金補充の有無																
存続期間満了日																
本権利抹消日	RLD			x	x	x			x	x	x			〔和暦〕 ayy'mm'dd 〔西暦〕 yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 権利が消滅した日付。	
官民移転登録日																
閉鎖登録日																
閉鎖登録日	RDT			x	x	x			x	x	x			〔和暦〕 ayy'mm'dd 〔西暦〕 yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 閉鎖原簿への移記が登録された日付。	
原簿状態																
原簿状態														秘密中意匠/閲覧禁止中/閉鎖原簿移記済み		
生死状態																
生死状態	X0			x	x	x	x	x	x	x	x			Pn'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の P 英字 1桁: “P” 固定。 2～3桁目の nn 数字 2桁: 数字2桁は必須。	X0=P02 “審査中”を検索。 X0=(P21+P22+...+P28) 消滅した出願を検索。 X0=P2? 前方一致を用い消滅した出願を検索。

項目名	検索		検索機能					特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロン	階層	近傍	情報区分	固定様式					
審判																
審判番号	TN		x	x	x	x	x	x	x	x	x			[和暦] ayyynnnnnn [西暦] yyyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。	
審判請求日	TAD			x	x	x				x	x			[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
審級等の種別																
審判種別	TK			x	x	x	x	x	x	x	x		n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁：数字2桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクションを参照。	TK=11 “全部無効”を検索。 TK=(11+111+112) “全部無効”のいずれかを検索。 TK=11? 前方一致により“全部無効”のいずれかを検索。 TK=1? 前方一致により“無効”のいずれかを検索。	
審判最終処分	CFT		x	x	x	x	x	x	x	x	x		nn	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字2桁 検索マニュアルEセクションを参照。	CFT=01 “請求成立”を検索。 CFT=(04+05+06) “出願取下”、“出願放棄”、“出願変更”のいずれかを検索。	
審判最終処分日	TFD			x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
審判請求人																
審判請求人他何名																
審判請求人国県コード															国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。	
審判個法官種別																
審判請求人	TA									x	x	x		K'K'K'...K	タイプ別の『人名系』参照。	

項目名	検索	検索機能					特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロ ン	階層	近傍	情報区分			
審判請求人代理人													
審判請求人代理人 他何名													
審判請求人代理人 種別													
審判請求人代理人 資格													
審判請求人代理人												法人代理人については、H15.5以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
審判請求人代理人 コード												法人代理人については、現在蓄積対象外。 審判請求人代理人コードは代理人コード(弁理士の登録番号)。	
審判被請求人													
審判被請求人他何名													
審判被請求人国県 コード												国県コードは検索マニュアルEセクション参照。	
審判被請求人個法官 種別													
審判被請求人	TD					x	x	x	x		K'K'K'...K	タイプ別の『人名系』参照。 拒絶査定不服審判、補正却下不服審判、判定、除斥申立、忌避申立、証拠保全の審判は、被請求人の蓄積がない。	
審判被請求人代理人													
審判被請求人代理人 他何名													
審判被請求人代理人 種別													
審判被請求人代理人 資格													
審判被請求代理人													
審判被請求代理人 コード													
審判参加人													
審判参加人申請番号													
審判参加人国県 コード													
審判参加人個法官 種別													
審判参加人													

項目名	検索		検索機能					特殊			出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号	階層 コロ	近傍	情報区分	固定様式				
審判参加人代理人															
審判参加代理人申請番号															
審判参加代理人種別コード															
審判参加代理人資格コード															
審判参加代理人															
審判参加代理人															
審決分類															
適用法															
審級	TLL		x	x	x	x	x	x	x	x	x		n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字1桁 1:審判、2: 抗告審判、3:高裁出訴、4:上告、5:再審、6:即時抗告、8:地裁出訴、9:その他。 なお、2003年以前の『3:高裁出訴』、『4:上告』は、『1:審判』に集約されている。 検索マニュアルEセクションを参照。	TLL=1 “ 審判 ” を検索。 TLL=(1+3+4) “ 審判 ” , “ 高裁出訴 ” , “ 上告 ” のいずれかを検索。
審判種別	TLK			x	x	x	x	x	x	x	x		n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁 数字2桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクションを参照。	TLK=11 “ 全部無効 ” を検索。 TLK=1? 前方一致により “ 無効 ” のいずれかを検索。
判示事項	TLA			x	x	x	x	x	x	x	x		n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁 数字1桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクションを参照。	TLA=642 “ 特37条の2 ” を検索。 TLA=(64+641+642+643) “ 特37条 ” のいずれかを検索。 TLA=64? 前方一致により “ 特37条 ” のいずれかを検索。

項目名	検索	検索機能					特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロン	階層	近傍	情報区分				固定 様式
審決の公報情報														
審決日	TDD			x	x	x			x	x	x	[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
合議体														
合議体他何名														
審判官コード														
審判細項目														
審理経過種別														
併合審理の有無														
最新審決種別														
優先審理の有無														
出訴上告														
異議番号														
訟務対応番号														
種別														
出訴上告区分														
出訴事件番号 / 上告事件番号														
上告受理申立番号														
出訴日 / 上告日														
所属民事部														
判決														
訟務対応番号														
判決種別													検索マニュアルEセクションを参照。	
判決日														
処分日														

項目名	検索	検索機能					特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロン	階層	近傍	情報区分				固定様式
中間記録														
審査記録	LS		x	x	x	x	x	x	x	x		Axx'x'x'x'x	<p>タイプ別の『コード系（コードに体系を持つもの）』参照。 【フォーマット】 1桁目の A 英字 1桁：“A”固定。 2～7桁目の xxxxxx 英数字 6桁：上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の“0”は省略できない。 【前方一致】 3桁目以降の任意の位置で前方一致指定可能。 【補足】 一つの出願に対し同一の審査中間記録コードが複数回繰り返されている場合は、重複を取り除いて蓄積。 検索マニュアルEセクションを参照。</p>	<p>LS=A7C2 “一括名称変更届(代理人)”を検索。 LS=(A131+A132+A133) “拒絶理由通知”のいずれかを検索。 LS=A13? 前方一致により“拒絶理由通知”のいずれかを検索。</p>
審判記録	LT		x	x	x	x	x	x	x	x		Txx'x'x'x'x	<p>タイプ別の『コード系（コードに体系を持つもの）』参照。 【フォーマット】 1桁目の T 英字 1桁：“T”固定。 2～7桁目の xxxxxx 英数字 6桁：上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の“0”は省略できない。 【前方一致】 3桁目以降の任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクションを参照。</p>	<p>LT=T30 “面接記録”を検索。 LT=(T721+T722+...) “名称変更届”のいずれかを検索。 LS=T72? 前方一致により“名称変更届”のいずれかを検索。</p>
登録記録	LR		x	x	x	x	x	x	x	x		Rxx'x'x'x'x	<p>タイプ別の『コード系（コードに体系を持つもの）』参照。 【フォーマット】 1桁目の R 英字 1桁：“R”固定。 2～7桁目の xxxxxx 英数字 6桁：上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の“0”は省略できない。 【前方一致】 3桁目以降の任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクションを参照。</p>	<p>LR=R110 “納付書”を検索 LR=(R1561+R1562+R1563) “書換”のいずれかを検索 LR=R156? 前方一致により“書換”のいずれかを検索。</p>

項目名	検索	検索機能					特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	固定 コロ ン	階層	近傍	情報区分			
秘密意匠解除													
総通号数													
年間通号数													
公報発行日	PBD			x	x	x			x	x	x		〔和暦〕 ayy' mm' dd 〔西暦〕 yyyy' mm' dd タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 発行年S46以降蓄積。 検索タームコードが『登録の公報発行日』と同じため、この検索を行うと『登録の公報発行日』も検索対象となる。
類似意匠登録													
出願番号													
出願日													
類似番号													
登録日													
日の種別													査定日/審決日
査定日/審決日													
優先権主張国													国コードは検索マニュアルEセクションを参照。
優先権主張日													
優先権件数													
類似意匠秘密機関 (月数)													
意匠に係る物品名													

『タームコード一覧表』商標 (タイプ別)

(空白頁)

D-6-2
(2003.11)

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
一意な番号系	出願番号 公告番号 審判番号										〔和暦〕 <u>ayy</u> nnnnnn 〔西暦〕 <u>yyy</u> nnnnnn
	登録番号										nnnnnnn
	分割番号 防衛番号	○	x	x	x	x	x	x	x	x	〔分割番号〕 nnnnnn-12 〔防護番号〕 nnnnnn(nnn) 〔分割・防護番号〕 nnnnnn-12(nnn)
	国際登録番号										〔国際登録番号〕 nnnnnnn 〔国際登録番号分割記号〕 nnnnnnc

出願番号、公告番号、審判番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

- 1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成)。
- 2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45、T:1～15、S:01～64、H:01～現在年)。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

〔西暦〕

- 1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。
- 4～10桁目の nnnnnn 数字6桁：番号。6桁に満たない場合は左詰可能。

(2) 論理式の例

- XX=H0412 平成4年の番号12を検索。左詰。
- XX=H04000012 同。番号部0を埋めて桁合わせ(最大桁数)。
- XX=200020 西暦2000年の番号20を検索。左詰。

登録番号

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

- 1～7桁目の nnnnnnn 数字7桁：番号。7桁に満たない場合は左詰可能。
左詰をしない場合は最大7桁の範囲で右詰左0を埋めて桁合わせ。

【備考】

登録後に分割があった場合の登録番号は次の様に蓄積しています。

実際の登録番号：1 2 3 4 5 6 7の1の1の2 蓄積：1 2 3 4 5 6 7 1 1 2

登録番号を防護番号まで指定した場合は、防護標章出願を検索します。

登録番号が1335001番以降のものが蓄積対象。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット	
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分		
日付系	出願日 遡及日 公告日 登録日 登録公報発行日 本権利抹消日 閉鎖登録日 審判請求日 審判最終処分日 審判異議申立日 審判異議最終処分日 国際登録日	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	(和暦) <u>avv</u> ' <u>mm</u> ' <u>dd</u> (西暦) <u>yyyy</u> ' <u>mm</u> ' <u>dd</u>

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔和暦〕

1桁目の a 英字1桁：元号イニシャル。1桁必須(M:明治, T:大正, S:昭和, H:平成)。

2～3桁目の yy 数字2桁：年。2桁必須(M:1～45, T:1～15, S:01～64, H:01～現在年)。

4～5桁目の mm 数字2桁：月。2桁必須(01～12)。

6～7桁目の dd 数字2桁：日。2桁必須(01～31)。

〔西暦〕

1～4桁目の yyyy 数字4桁：年。4桁必須。

5～6桁目の mm 数字2桁：月。2桁必須(01～12)。

7～8桁目の dd 数字2桁：日。2桁必須(01～31)。

【前方一致】

和暦,西暦とも、年、月、日の位置で前方一致指定可能。

【範囲指定】

〔 : 〕 “XX=開始日:終了日” による範囲指定可能。

〔 不等号 〕 不等号を用いた範囲指定可能。

【補足】

○出願日

書換および防護書換申請日を含む。

○遡及日

出願分割、出願変更、補正却下後の新出願である場合、原出願日を遡及日とします。

○本権利抹消日

権利が消滅した日付。

○閉鎖登録日

閉鎖原簿への移記が登録された日付。

○査定発送日

登録査定、または拒絶査定が出願人に発送された日付。

D-6-5

(2006.1)

○審判請求日

審判請求書が請求人より差し出された日付。異議申立の場合は、最初の申立書が差し出された日付。複数の申立を受けた付与後異議については、最初の1件目のみを蓄積。複数の申立を受けた付与後異議については、最初の1件目のみを蓄積。

(2) 論理式の例

XX=H040401	平成4年4月1日。
XX=19920401	西暦1992年4月1日。
XX=H0404?	平成4年4月分。
XX=199204?	西暦1992年4月分。
XX=H040401:H040430	平成4年4月1日から平成4年4月30日まで。
XX=19920401:19920430	西暦1992年4月1日から西暦1992年4月30日まで。
XX>H040401	平成4年4月1日より後。
XX>=19920401	西暦1992年4月1日以後。
XX<19920430	西暦1992年4月30日より前。
XX<=H040430	平成4年4月30日以前。

データのタイプ	データ項目	検索機能					特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
人名系	出願人(オプション指定無し)									〔全角文字〕 K'K'K'...'K' 〔半角カタカナ(読み仮名)〕 k'k'k'...'k'
	権利者(オプション指定無し)									
	出願人または権利者 (オプション指定無し)									
	出願人代理人								x	K'K'K'...'K'
	権利者代理人								x	
	出願人代理人または 権利者代理人	○	○	○	○	x	x	x	x	
	審判請求人 審判被請求人									
	審査異議申立人 審判異議申立人								x	
	国際商標出願人								x	
	国際商標権利者								x	

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

〔全角文字〕

全角文字で 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。

〔半角カタカナ(ヨミガナ)〕

半角カタカナで 100 字以内。

【前方一致 / 後方一致 / 部分一致】

任意の位置で前方 / 後方 / 部分一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の文字列を対象とする。

半角カタカナによる読み仮名検索も前方 / 後方 / 部分一致指定可能。

【前後一致】

任意の位置で前後一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の 1 文字を対象とします。

? の指定は検索ターム中に 1 箇所、連続 3 つまで可能。

? 3 つ指定時は、0 字以上 3 文字以内の任意の文字列となります。

半角カタカナによる読み仮名検索も前後一致指定可能。

【情報区分】

○出願人 / 権利者 / 出願人または権利者 / 審判請求人 / 審判被請求人

出願人、権利者、出願人または権利者、審判請求人、審判被請求人の 5 タームは、情報区分の指定が可能。@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。

情報区分はトランケーションと同時指定可能。トランケーション指定を含めタームの終端に付加します。半角カタカナによる読み仮名検索も情報分の指定可能。

D-6-7

(2003.11)

【補足】

○出願人代理人 / 権利者代理人 / 出願人代理人または権利者代理人

出願人、権利者毎の筆頭代理人のみ蓄積。

2003年5月公報発行分以降、および2003年5月以降に更新が発生したデータは、筆頭代理人以外の代理人も蓄積。

○出願人 / 代理人等の法人名または個人名

出願人名称の文字検索を行う場合には、全角文字と半角カナ文字の2通りの指定が可能です。なお、特許・実用新案の旧法公告データには、昭和47年までのデータに一部全角カナデータも存在します。漢字については、一部文字の統一を行っています。

データ作成のルールは以下の通りです。

個人名は、全て「姓」と「名」を分けずに検索キーを作成しています。

【例】出願人、「山田 太郎」

AP=山田 太郎

x (は空白)

AP=山田太郎

法人名の場合、株式会社、社団法人といった法人の種類を示す表記は省略して蓄積しています。これらの省略形については検索キーを起こしていません。

【例】出願人、「株式会社 パトリス」

AP=株式会社 パトリス

x (は空白)

AP=(株)パトリス

x

AP=パトリス

なお、表示上、この省略形は法人名の後ろに表示しています。法人の種類を示す表記が前にある場合も、法人名の後ろにコロン(;)を付け、その後ろに表示しています。

例： 株式会社日立製作所 日立製作所:(株).....末尾に移したケース
キヤノン株式会社 キヤノン(株).....元々末尾にあるケース

登記されている社名を用いて検索します。

【例】出願人、「日本電信電話 株式会社」

AP=N T T

x

AP=日本電信電話

出願人名の中に、空白や中黒(・)が存在する場合は、その空白や中黒を削除して検索キーを作成しています。

【例】出願人、「インターナショナル ビジネス マシーンス CORP」

AP=インターナショナルビジネスマシーンス

外国法人について、以下に示す法人の種類は、省略形を検索キーとして作成しています。

法人の種類を示す表記	省略形
インスタチュート(英)	I N S T
アンスタチュ(仏)	
インタストリー	I N D
インダストリーズ	
エンジニアリング	E N G
マニュファクチャリング	M F G
ラボラトリー	L A B
ラボラトリーズ	
ケミカル	C H E M
ケミカルズ	
インターナショナル	I N T E R N
ユニバーシティー	U N I V
マシーネンファブリーク	M A S F A B
デベロップメント	D E V
デベロップメンツ	
ファーマシューティカル	P H A R M
ファーマシューティクス	

○漢字統一

異表記に統一を行なってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時に入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例：濱嶋 龍 浜島 竜

変換前	変換後
斎、齋、齊	齊
鉄、鐵、鐵	鉄
澤	沢
國	国

○出願人 / 出願人代理人

書換および防護書換申請人を含む。

○審査異議申立人

S62.09 以降の異議申立受理分から蓄積。

(2) 論理式の例

- XX=東芝 “東芝” で完全一致。
XX=日立? “日立” で前方一致。
XX=?電器 “電器” で後方一致。
XX=日本?業 “日本” で始まり “業” で終わる前後一致。
XX=日本??業
XX=日本???業
XX=?東芝? “東芝” を含む部分一致。
XX=インターナショナルビジネスマシーンズ
分かち無しによる “インターナショナル ビジネス マシーンズ” の完全一致検索。
XX=山田太郎 分かち無しによる “山田 太郎” の完全一致検索。
XX=(山田?*?太郎) “山田” で始まるデータと、“太郎” で終わるデータが同一出願内に含まれる出願の検索。
XX=トウパ` “トウパ`” で完全一致。
XX=ヒタ? “ヒタ?” で前方一致。
XX=?デンキ “デンキ” で後方一致。
XX=ニホ?キヨ “ニホ?” で始まり “キヨ” で終わる前後一致。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
人名系	出願人(オプション指定有り) 出願人グループ										
	権利者(オプション指定有り) 権利者グループ	○	x	x	x	x	x	x	x	○	K K K...K ' , cc ' , nn
	出願人または権利者 (オプション指定有り)										

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

- 1 ~n 桁目の K K...K 全角文字 n桁：人名。
 全角文字で100字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字)。完全一致指定のみ。
- n ~n+3 桁目の , ' , cc ' , ' + 英数字 2桁：国県コードオプション。
 , ' , は、国県オプション、あるいは法人種別区分オプションのいずれかを指定する場合は必須。ccは国県オプションを指定する場合2桁必須。指定しない場合は全ての国県コードが対象。ccが数字の場合は県コード(01:北海道~47:沖縄)、英字の場合は国コード。
- n+4 ~n+6 桁目の , ' , nn ' , ' + 数字 2桁：法人種別区分オプション。
 , ' , およびnnの2桁数字は、法人種別区分オプションを指定する場合は必須。指定しない場合は全ての法人種別が対象。

【国県コード、法人種別区分オプション】

出願人、権利者、および出願人または権利者はオプションで国県コード、法人種別区分を指定可能。オプション指定により同名の法人を都道府県、法人種別で絞り込むことができます。人名、国県コード、法人種別区分コードとも完全一致指定のみ。トランケーションや範囲指定は利用できません。
 国県コード、法人種別区分の同時指定時は、“K K K...K , cc , nn”。
 国県コードのみ指定時は、“K K K...K , cc”。
 法人種別区分のみ指定時は、“K K K...K , , nn”。

【グループ】

出願人 / 権利者の社名変更、合併に対応した検索が可能。グループ検索が可能なのは代表的な法人、官公庁のみです。

例：下のような社名遷移の場合、 ~ のいずれかでグループ検索すると、 ~ の社名で論理和演算を行ないます。

社 社名変更 社 吸収合併 社
 社 社 対等合併 社
 社

グループ検索時、指定された名称が複数の国県や法人種別で存在する場合(同名会社が存在する場合等) グループ対象を特定できないためエラーとなります。国県コード、法人種別区分オプションを指定して絞り込むことを推奨します。

【情報区分】

○出願人 / 権利者 / 出願人または権利者のオプション指定ありと同グループ

@M で序列筆頭を、@S で序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。出願人グループ、権利者グループは、グループ内のいずれかの法人、官公庁が序列筆頭、あるいは序列筆頭以外を検索します。情報区分の指定がない場合は序列を無視して検索します。情報区分はオプションと同時指定可能。オプション指定を含めタームの終端に付加します。

(2) 論理式の例

XX=東芝,13,05

名称“東芝”で、所在地が東京の株式会社を検索。

XX=佐藤工業,,23

名称“佐藤工業”で有限会社を検索。

XX=山田太郎,14

名称“山田太郎”で所在地が神奈川県を検索。

XXG=東芝

法人名“東芝”のグループ検索。

XXG=東芝,13,05

法人名“東芝”で、所在地が東京の株式会社をグループ検索。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット	
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分		
文章系	指定商品名・役務名	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	K...K
	国際商標指定商品名・役務名	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	K...K

指定商品名・役務名

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

全角文字 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字、記号)。

【部分一致】

完全一致の書式で部分一致検索を行ないます。

【同義語・異表記統一】

○拗音・促音・長音統一

拗音・促音・長音の異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時も入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

拗音・促音：小文字を全て大文字に変換してから蓄積しています。

長音：半角及び全角の長音(ー) アンダーライン() オーバーライン() を、ハイフン(-)に変換してから蓄積しています。

例：コンピューター コンピュ - タ -

○カタカナ統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時も入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例：テレビジョン テレビジョン

変換前	変換後
ヴァ、ヴア	バ
ヴィ、ヴィ	ビ
ヴ	ブ
ヴェ、ヴェ	ベ
ヴォ、ヴォ	ボ
ヂ	ジ
ヅ	ズ

○アルファベット展開

全角アルファベットは、そのまま変換せずに蓄積しています。検索時は入力された検索文字列、全て大文字に変換した文字列、全て小文字に変換した文字列、先頭のみ大文字残り小文字の4つの論理和で検索します。

例：CoPilot CoPilot or COPILOT or copilot or Copilot
COPILOT COPILOT or copilot or Copilot

○漢字統一

異表記に統一を行ってから検索用インデックスを作成しています。また、検索時も入力された検索文字列中の異表記統一を行ってから検索します。

例： 珪素 珪素

変換前	変換後
氣	気
銕、鐵、鐵	鉄
傳	伝
攪	搅

○濁点・半濁点統一

検索用データ作成時に濁点・半濁点を統一してから蓄積しています。検索時も入力された検索文字列中の濁点・半濁点を統一してからデータベースを検索します。

例：カ` タピ` シ ガタピシ

○英字半角・全角展開

検索用データ作成時に、半角英字は大文字、小文字の違いを維持しながら全角英字に変換してから蓄積しています。

(2) 論理式の例

XX=放送 “ 放送 ” を文書中に含む。

国際商標指定商品名・役務名

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

半角英文字。

【部分一致】

完全一致の書式で部分一致検索を行ないます。

D-6-12-1

(2006.10)

(空白頁)

D-6-12-2
(2004.9)

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロ	階層	近傍	情報区分	
文章系	商標名										
	カナ商標	○	○	○	○	○	×	×	×	×	K ... K
	モノグラム文字										
	類似称呼	○	×	×	×	×	×	×	×	×	K...K

商標名、モノグラム文字

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

全角文字 100 字以内(漢字、カタカナ、ひらがな、英字、数字、記号)。

【前方一致/後方一致/部分一致】

任意の位置で前方/後方/部分一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の文字列を対象とします。

【前後一致】

任意の位置で前後一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の 1 文字を対象とします。

? の指定は検索ターム中に 1 箇所、連続 3 つまで可能。

? 3 つ指定時は、0 字以上 3 文字以内の任意の文字列となります。

カナ商標

(1) 検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考

【フォーマット】

全角カタカナで 100 字以内。

【前方一致/後方一致/部分一致】

任意の位置で前方/後方/部分一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の文字列を対象とします。

【前後一致】

任意の位置で前後一致指定可能。

? は 0 字以上の任意の 1 文字を対象とします。

? の指定は検索ターム中に 1 箇所、連続 3 つまで可能。

? 3 つ指定時は、0 字以上 3 文字以内の任意の文字列となります。

文字商標から検索

文字商標データは、商標の特殊性・検索時の簡便性等を考慮して、特殊処理を行っています。

また、古くからある文字商標のなかには、右から左へ読むものもあります。その場合、データはもとの表記に忠実に蓄積しています。

【例】商標名、「印シワ」

TM=印シワ

TM=ワシ印 ×

商標名データについて、アルファベットおよび仮名文字は全て大文字で蓄積しています。また、仮名の長音はハイフンを使用しています。

ローマ数字については、以下の様に蓄積しています。

大文字のローマ数字： 、 、 、 † 1、† 2、† 3、† 4

小文字のローマ数字： 、 、 、 ‡ 1、‡ 2、‡ 3、‡ 4

文字列中にスペースがある場合や文字列が複数の行にまたがっている場合は、スペースがある所および改行した所で商標名を分割して検索用データを作成しています。

【例】A A B B A AとB Bに分割

A B C D E A B C D EとF G H I Jに分割

F G H I J

(1) 特殊符号の付与

商標の特殊な態様・配置・文字あるいは記号を表現するため、その内容を表す符号を付けています。

使用する符号		使用例		
特殊符号	符号の意味	商標の態様	データ蓄積	検索タームの指定
§	特殊態様		§ T B S	TM=T B S
	構成分離	マ ツ ダ maZDa	マツダ MAZDA	TM=(マツダ*MAZDA) TM=マツダ TM=MAZDA
「 」	漢字置換	學	「学」	TM=学
「 」	変体仮名	十 い	「コ」	TM=コ
¢	特殊記号	murir	¢ MURIR	TM=MURIR
\	段併記	マツダ maZDa	マツダ\MAZDA	TM=(マツダ*MAZDA) TM=マツダ TM=MAZDA

商標名検索では、漢字置換と変体仮名について、符号を除いて検索用データを作成しています。商標名検索では検索タームに符号(「 」)を含めず、全て全角文字で指定する必要があります。

モノグラム文字検索では、漢字置換と変体仮名について、符号も含めて検索用データを作成しています。モノグラム文字検索では検索タームの中に符号(「 」)も含め、全て全角文字で指定する必要があります。商標名、モノグラム文字ともに漢字置換と変体仮名以外の特殊符号については、検索時に入力の必要はありませんが、「 」(構成分離)と「\」(段併記)は、符号のところデータを分割しています。

(2) 文字変換

商標名については、検索時の統一性を考慮し、カタカナ・ひらがな・アルファベットの小文字表記を大文字表記に変換する等の処理をしています。なお、ギリシャ文字については、文字変換を行っていません。

記号類では、「-」（ハイフン）や「・」（中黒）がよく使用されていますが、その個所で商標名を分割する処理は行っておりませんので、これらの記号類を含んだ検索時には注意が必要です。文字表記の記号については、全て文字として取り扱いますので、全角文字で指定します。

【例】 文字商標、「好・都・合」

好都合 → ×

好・都・合 → ○

文字商標、「BE-PAL」

BE PAL → ×


(BE*PAL) → ×


BE-PAL → ○


(3) 商標記号（特殊蓄積規則）

商標記号は従来からよく使用されている記号で、本質的には図形的要素もありますが、商標名として扱っています。前に文字部分、後ろにカッコで囲んだ商標記号部分の読み（カタカナ）の順序で、文字商標として蓄積しています。検索は、図形分類・モノグラム文字ではなく、文字商標として行ってください。商標記号の読みは「商標記号一覧」のとおりとなります。商標記号部分の読み（カタカナ）も含め、全て全角文字で指定します。


【例】

 → TM=サ（ヤマ）

 → TM=万（キツコウ）
（萬の漢字置換を表す特殊符号「」は指定しません。）

 → TM=カ（カネ）

商標記号一覧

○	マル	☁	フク	┌	カネ	∞	イリヤマ
◇	ヒシ	□	カク	∧	ヤマ	∩	ヒゲヤマ
✕	イゲタ	#	イズツ イツツ	✕	カキヤマ カギヤマ	♡	ハート
△	ウロコ	☆	カゴメ	∩	ヒキヤマ	◇	マツバ
	フンドー フンドウ	∩	ジガミ シガミ	∞	フジヤマ	⬡	キツコー キツコウ 亀甲

○カナ商標

カナ商標とは、漢字、英字、ひらがな、カタカナ等で表される文字商標の一般的な読みを、一定の基準により全角カタカナに置き換えたものです。カナ商標データは、特許庁の審査用データをもとに作成しています。著名商標と同一である等の理由で、審査上必要なしと判断された場合は、カナ商標データが存在しません。

カナ商標は検索にのみ利用できるもので、出力することはできません。

文字商標	カナ商標	カナ商標検索時の指定
SAKURA 桜 さくら サクラ	サクラ	サクラ
危機一髪 危機一発 危機逸髪 機器一発	キイツパツ	キイツパツ

上記の「サクラ」の例の様に、カナ商標で検索を行うと表記されている文字種を気にすることなく検索できます。また、「キイツパツ」の例の様に、当て字や造語等も表記を気にすることなく検索できます。

指定形式

文字商標	カナ商標	カナ商標検索時の指定
VEGETABLE	ベジタブル	ベジタブル
MG 5	エムジーファイブ	エムジーファイブ

検索時の注意点として以下の4点があります。

(1) 小文字の大文字化

小文字は全て大文字に統一してデータを作成しています。

(2) カナ読みの置き換え文字

下記の表の様なカナ読みを行う場合は文字を置き換えてデータを作成しています。表示中の左側の文字が元の文字、右側の文字が置き換え後の文字です。

ヴァ→バ	クア→クワ	ズイ→ジ	ヅ →ズ	ブエ→ベ	ヲ →オ
ヴィ→ビ	グア→グワ	ズエ→ゼ	ヅエ→ゼ	ブオ→ボ	
ヴ →ブ	ジア→ジャ	ズオ→ゾ	ヅオ→ゾ	ワ →バ	
ヴェ→ベ	ズア→ザ	ズア→ザ	ブア→バ	ヰ →イ	
ヴォ→ボ	スイ→シ	ヂ →ジ	ブイ→ビ	ヱ →エ	

ヴァンジャケット ×

バンジャケット ○

(3) 漢字からなる商標の読み

漢字からなる商標で長音を使用した読みが可能な場合は、原則として長音を使用してデータを作成しています。

東京 → トーキョー
労働 → ロードー
経済 → ケーザイ

(4) 英字からなる商標の読み

英字1文字ごとに読むのが自然と思われる場合は、以下の表の規則でデータを作成しています。

A→エイ	F→エフ	J→ジエイ	O→オオ	T→テイ	Y→ワイ
B→バイ	G→ジイ	K→ケイ	P→パイ	U→ユウ	Z→ゼット
C→シイ	H→エツチ	L→エル	Q→キユウ	V→ブイ	
D→デイ	エイチ	M→エム	R→アアル	W→ダブリュウ	
E→エイ	I→アイ	N→エヌ	S→エス	X→エツクス	

ABC →エイバイシイ
→ABC

○モノグラム文字

PATOLIS では、モノグラム文字からの検索ができます。モノグラム文字は、かしら文字等を組み合わせて図案化したものです。

商標が文字で構成されていても、重なりあっている場合には、原則として文字商標としては蓄積されず、モノグラム文字としてデータ蓄積しています。

モノグラム文字のデータは、文字商標のような文字変換および商標記号についての蓄積を行っていません。漢字置換や変体仮名を検索する場合には、文字商標と異なり、「」の特殊符号を含めた指定が必要です。特殊符号や記号については、全て文字として取り扱いますので、全角で指定する必要があります。

モノグラム文字の蓄積規則は、下記のとおりです。

(1) 文字が部分的に重なっている場合

左→右、上→下の文字順で、連続文字で蓄積しています。ただし、左下→右上の場合に限り両方の順で蓄積しています。

【例】

 → AB (左→右の例)

 → AB (上→下の例)

 → AB (左上→右下の例)


 → AB または BA (左下→右上の例)

D-6-17

(2003. 11)

(2) 文字が全体的に重なっている場合
文字単位に蓄積しています。

【例】

 → A または B

(3) 同一文字が重なっている場合
文字数分およびその文字を蓄積します。

【例】

 → AAA または A (Aの文字が3個ある例)

【補足】

平成 17 年 1 月 15 日出願分までが蓄積対象。

●類似称呼

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

全角カタカナで 100 字以内。

【称呼検索】

完全一致の書式で称呼検索を行ないます。

【備考】

類似基準は、特許庁の「商標の称呼類否判断基準」をもとにした、PATOLIS 独自の類似基準により称呼検索を行ないます。

【検索基準】

審査基準および審決データの分析結果によれば、音数によりその検索の適用内容を分けることが、目的とする称呼類似データを効率良く判断できると考えられ、PATOLIS では、質問称呼とデータベース中の称呼との相互の関係を下記の構成音数別の基準により照合を行います。

パトリスで使用している類似称呼基準の主なものは以下のとおりです。

No.	内容	類似とする例
1	音数が同じで、相違するのが1音のみで、かつその1音が母音を共通にする場合	・ スチッパー SKIPPER (称呼は「スキッパー」)
2	音数が同一で、相違するのが1音のみで、かつその1音が50音図の同行に属する場合	・ アスパ アスペ ・ アトミン アタミン

D-6-18

(2005. 7)

No.	内容		類似とする例	
3	音数が同一で、相違するのが1音のみで、かつその1音が清音、濁音、半濁音の違いである場合		<ul style="list-style-type: none"> ・ヘトロン ・ペトロン ・サンシール ・サニジール 	
4	1音のみが相違し、かつその1音がともに弱音であるか、または弱音の有無の違いである場合		<ul style="list-style-type: none"> ・DANNEL (称呼は「ダンネル」) ・DYNEL (称呼は「ダイネル」) ・VINYLA (称呼は「ビニラ」) ・Binilus (称呼は「ビニラス」) 	
5	1音のみが相違し、その1音が長音の有無、促音の有無、長音と促音の違い、長音と弱音の違いのいずれかである場合		<ul style="list-style-type: none"> ・レーマン ・レマン ・コロネート ・CORONET (称呼は「コロネット」) 	
6	音数が同じ比較的長い称呼で、相違するのが1音のみの場合		<ul style="list-style-type: none"> ・サイバトロン ・サイモトロン 	
7	比較的長い称呼で、1音だけ多い場合		<ul style="list-style-type: none"> ・CAMPBEL (称呼は「キャンプベル」) ・Cambell (称呼は「キャンベル」) ・ビプレックス ・ビタプレックス 	
8	その他、全体の音感が近似する場合	(1)	2音のみが異なり、その相違が上記1または5の組合わせである場合	<ul style="list-style-type: none"> ・COREXIT (称呼は「コレクシット」) ・コレスキット ・天神丸 ・電信丸
		(2)	1音のみが異なり、その1音の相違が拗音と直音の違いである場合	<ul style="list-style-type: none"> ・サボネット ・シャボネット
		(3)	一方の称呼の外来語の発音にかかる部分の音がもう一方の称呼の対応する部分と相違しており、かつその部分の母音または子音に近似する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・タイレックス ・トウイレックス ・FOLIOL (称呼は「フォリオール」) ・HELIOL (称呼は「ヘリオール」)
		(4)	音数が同じで、相違するのが1音のみで、かつその1音の母音または子音が近似する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・サリージェ ・サリージ ・セレラック ・セレノック
		(5)	発音上、聴覚上印象の強い部分が共通する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・パパヤ ・パッパヤ
		(6)	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・POPISTAN (称呼は「ポピスタン」) ・HOSPITAN (称呼は「ホスピタン」)

※弱音：聴覚上、響きの弱い音

※直音：現代仮名遣いの中で1つの母音または1つの子音と1つの母音とからなる音節。拗音、撥音、促音、長音などを除いた、1文字の仮名。50音とその濁音、半濁音。

D-6-18-1

(2004.9)

【補足】

平成7年9月時点で登録になっている案件とそれ以降の出願分が蓄積対象。

D-6-18-2

(2006. 1)

(2) 論理式の例

XX=0841

※国際分類 8 版における 41 類を検索。

XX=0701

※国際分類 7 版における 1 類を検索。

●類似群コード

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

1～2 桁目の nn 数字 2 桁：大分類。

3 桁目の a 英字 1 桁：中分類。

4～5 桁目の nn 数字 : 小分類。

【前方一致】

コード体系に従い、特定の位置で前方一致指定が可能。

【補足】

平成 7 年 9 月時点で登録になっている案件とそれ以降の出願分が蓄積対象。

(2) 論理式の例

XX=02A01

※完全一致で検索。

XX=02A?

※中分類の位置で前方一致検索。

●図形ターム

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

1～2 桁目の nn 数字 2 桁：大分類。

3 桁目の a 英字 1 桁：中分類。

4～5 桁目の nn 数字 : 小分類。

6～7 桁目の nn 数字 : 補助細項目。

【前方一致】

コード体系に従い、特定の位置で前方一致指定が可能。

【補足】

一部、旧図形分類から変換したデータが存在します。

※検索マニュアルの「E」セクション参照。

(2) 論理式の例

XX=04A99

※完全一致で検索。

XX=04A?

※中分類の位置で前方一致検索。

●ウィーン分類

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

1～2 桁目の nn 数字 2 桁：大分類。

3～4 桁目の nn 数字 2 桁：中分類。

5～6 桁目の nn 数字 : 小分類。

【前方一致】

コード体系に従い、特定の位置で前方一致指定が可能。

【補足】

国際商標が検索対象です。

D-6-20

(2006. 1)

(2) 論理式の例

XX=2501

※完全一致で検索。

XX=25?

※大分類の位置で前方一致検索。

●ウィーン分類図形ターム

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

1～2桁目の nn 数字2桁：大分類。

3～4桁目の nn 数字2桁：中分類。

5～6桁目の nn 数字2桁：正小分類。

7～8桁目の nn 数字2桁：補助小分類。

【前方一致】

コード体系に従い、特定の位置で前方一致指定が可能。

(2) 論理式の例

XX=24172501

※完全一致で検索。

XX=0907?

※中分類の位置で前方一致検索。

(空白頁)

D-6-20-2
(2004. 4)

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
コード系 (法人、個人、地域などを 一意に示すコード)	出願人国県コード (国コード)										
	出願人代理人コード 権利者代理人コード 出願人代理人または権利者 代理人コード	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	出願人国県コード (県コード)	○	×	×	×	×	○	×	×	×	mn

●出願人国県コード(国コード)

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

英字 2 桁必須。ICIREPAT の国コード。

【検索機能】

完全一致指定のみ。

(2) 論理式の例

APA=US ※出願人国県で米国を検索

●出願人代理人コード、権利者代理人コード、出願人代理人または権利者代理人コード

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

数字 4 桁または 5 桁。(弁理士の登録番号)

【検索機能】

完全一致指定のみ。

【補足】

データのタイプ別の『人名系』参照。

●出願人国県コード(県コード)

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

数値 2 桁必須。

※検索マニュアルの「E」セクション参照。

【範囲指定】

[:] “APA=開始値 (最小値) : 終了値 (最大値)” による範囲指定可能。

《ノート》

出願人国県コードのような数値データにおいて、連続する複数のデータを一度にまとめて検索する場合は、範囲指定機能を使われることをおすすめします。論理和検索を行なうよりも早く検索結果が得られます。

(2) 論理式の例

APA=13

※東京都を検索。

APA=01:47

※国内全てを検索。

データのタイプ	データ項目	検索機能						特殊			フォーマット
		完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号 コロン	階層	近傍	情報区分	
コード系 (コードに体系を持たない)	出願種別 審判最終処分 審判異議決定種別	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
コード系 (コードに体系を持つもの)	審査記録 審判記録 登録記録 審判種別 生死状態	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
コード系	国際商標中間コード	○	○	×	×	×	×	×	×	×	[出願記録] $\underline{A}'x'x'\dots'x$ [登録記録] $\underline{R}'x'x'\dots'x$

●出願種別、審査最終処分、審判最終処分、審判異議決定種別

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

数字のみで構成される場合は、必須桁数があり、先頭0を省略できない。

※検索マニュアルの「E」セクション参照。

【検索機能】

完全一致指定のみ。

(2) 論理式の例

XX=01 ※コード“01”の示す種別を検索。

XX=(09+10+11) ※コード“09”，“10”，“11”の示すいずれかの種別を検索。

●審査記録、審判記録、登録記録、審判種別、生死情報

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

コードの値の範囲、あるいはコードの上n桁でと言った形で特定の意味を持つグループ。

数字のみで構成される場合は、必須桁数があり、先頭0を省略できない。

※検索マニュアルの「E」セクション参照。

【前方一致】

コード体系に従い、任意あるいは特定の位置で前方一致指定が可能。

(2) 論理式の例

XX=01 ※コード“01”の示す種別を検索。

XX=(11+111+112) ※コード“11”，“112”，“113”の示すいずれかの種別を検索。

XX=11? ※コード“11”で前方一致検索。

●国際商標中間記録コード

(1) 検索タームコードの指定形式／検索機能／備考

【フォーマット】

出願記録

1 桁目の A 英字 1 桁。

2 桁目以降の n 英数字：最大 8 桁。

登録記録

1 桁目の R 英字 1 桁。

2 桁目以降の n 英数字：最大 8 桁。

【前方一致】

コード体系に従い、任意あるいは特定の位置で前方一致指定が可能。

『タームコード一覧表』商標（ターム別）

D-6-25
(2003.11)

(空白頁)

D-6-26
(2003.11)

項目名	対象		検索機能							特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タイムコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分	固定様式				
出願																	
四法																	
出願番号		x	AN		x	x	x	x	x	x	x	x	x		[和暦] ayyynnnnnn [西暦] yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。	
出願日			AD		x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy' mm' dd [西暦] yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。 書換および防護書換申請日を含む。	
出願種別		x	KA		x	x	x	x	x	x	x	x	x	nn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字2桁必須。 01:通常、03:分割、04:変更、05:補正却下、08:連合、09:防護、10:更新、11:防護の更新、14:団体、15:書換、16:防護書換、不明(検索不可) 【補足】 検索マニュアルEセクションを参照。 書換および防護書換申請を含む。	KA=01 通常の出願を検索。 KA=(02+03+04) 追加、分割、変更のいずれか の出願を検索。	
遡及日		x	RT		x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy' mm' dd [西暦] yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。 出願分割、出願変更、補正却下後の新出願である場合、原出願日を遡及日とする。	
基準日の種類																	
基準日																	
公告																	
公告番号		x	PNE		x	x	x	x	x	x	x	x	x		[和暦] ayyynnnnnn [西暦] yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。	
公告日		x	PDE		x	x	x				x	x	x		[和暦] ayy' mm' dd [西暦] yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。	
公報発行区分																	

項目名	対象		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分			
登録															
登録番号													nnnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。 登録番号が1335001番以降のものが蓄積対象。	
分割番号		x	RN		x	x	x	x	x	x	x	x	[分割番号] nnnnnnn-12		
防護番号													[防護番号] nnnnnnn(nnn) [分割・防護番号] nnnnnnn-12(nnn)		
登録日		x	RD			x	x	x			x	x	[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
総通号数															
年間通号数															
登録公報発行日		x	PBD			x	x	x			x	x	[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
パブリック優先権															
パブリック優先権件数															
パブリック優先権主張日														一部不明のデータ有り。	
パブリック優先権主張国														国コードは検索マニュアルEセクション参照。 一部不明のデータ有り。	
パブリック優先権主張番号														一部不明のデータ有り。	
優先権(登録)															
優先権主張日															
優先権主張国															
優先権主張件数															
原出願															
関連種別														通常/分割/変更/補正却下/連合/防護/更新/防護更新/団体/書換/ 防護書換/戦後措置/不明	
四法															
原出願番号														原出願番号(分割、連合) 一部不備あり。正確な範囲は不明。原出願番地の場合もある。	

項目名	対象		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	国内	国際商標	タームコード完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分	固定様式			
出願人															
出願人他何名															
出願人国県コード		x		x	x	x	x	x	x	x	x	nn(県コード)	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【補足】 書換および防護書換申請を含む。 国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。		
		x	APA	x	x	x	x	x	x	x	x	cc(国コード)	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【補足】 S47以降。S46年以前は出願件数の多い法人のみ入力。 書換および防護書換申請を含む。 国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。		
個法官種別															
出願人 (オプション指定無し)		x	AP					x	x	x	x	[全角文字] K'K'K'...'K' [半角カナ(ヨミガナ)] k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 出願人グループは会社合併、社名変更に対応した検索ターム。 【補足】 全角(漢字)データは全期間が蓄積対象。 S50出願迄のデータは一部全角カナデータ有り。 半角カナデータは全期間が蓄積対象。 書換および防護書換申請人を含む。		
出願人 (オプション指定有り)		x		x	x	x	x	x	x	x	x	KKK...K,cc,nn KKK...K,nn,nn			
出願人グループ		x	APG	x	x	x	x	x	x	x	x	KKK...K,cc,nn KKK...K,nn,nn			
出願人代理人															
出願人代理人他何名															
出願人代理人種別															
出願人代理人資格															
出願人代理人			AT					x	x	x	x	K'K'K'...'K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 出願人代理人と国際商標出願人代理人の論理和検索を行う。 S39出願以降の出願人毎の筆頭代理人のみ蓄積。 S49以前は一部全角カナのデータ有り。 書換および防護書換申請人代理人を含む。 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。		

項目名	対象		検索機能							特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	隣層	近傍	情報区分	固定様式			
出願人代理人コード			AT	x	x	x	x	x	x	x	x	x	nnnnn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号) 【補足】 出願人代理人と国際商標出願人代理人の論理和検索を行う。 S39出願以降の出願人毎の筆頭代理人のみ蓄積。 書換および防護書換申請人代理人を含む。 法人代理人については、現在蓄積対象外。		
権利者																
権利者他何名																
権利者国県コード															国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。	
個法官種別																
権利者 (オプション指定無し)	x		EP					x	x	x	x		[全角文字] K'K'K'...'K' [半角かな(ヨミガナ)] k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 権利者グループは会社合併、社名変更に対応した検索ターム。		
権利者 (オプション指定有り)	x			x	x	x	x	x	x	x	x		K K K...K,cc,nn K K K...K,nn,nn			
権利者グループ	x	EPG		x	x	x	x	x	x	x	x		K K K...K,cc,nn K K K...K,nn,nn			

項目名	対象		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分				固定様式
権利者代理人																
権利者代理人他何名																
権利者代理人種別																
権利者代理人資格																
権利者代理人		x							x	x	x	x	x	K' K' K'...' K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 法人代理人については、H15.5公報発行分以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。	
権利者代理人コード		x	EAT						x	x	x	x	x	nnnnn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号) 【補足】 法人代理人については、現在蓄積対象外。	
出願人または権利者																
出願人または権利者 (オプション指定無し)		x	AA							x	x	x	x	[全角文字] K' K' K'...' K' [半角カナ(ヨミガナ)] k'k'k'...'k'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 出願人(AP)と権利者(EP)を横断検索するターム。	
出願人または権利者 (オプション指定有り)		x			x	x	x	x	x	x	x	x	x	KKK...K_cc_nn KKK...K_nn_nn		
出願人代理人または権利者代理人																
出願代理人または 権利者代理人										x	x	x	x	K' K' K'...' K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 出願人代理人と国際商標出願人代理人の論理和検索を行う。	
出願代理人または 権利者代理人コード			EAA							x	x	x	x	nnnnn	タイプ別の『コード系(法人、個人、地域などを一意に示すコード)』参照。 【フォーマット】 数字4桁または5桁。(弁理士の登録番号) 【補足】 出願人代理人と国際商標出願人代理人と権利者代理人の論理和検索を行う。	

項目名	対象		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	不範囲	階層	近傍				情報区分
審査細項目																
担当官コード																
審査種別																通常審査/審判/差戻審査/不明
査定種別																検索マニュアルEセクションを参照。 審査段階における査定の識別、最終処分とは異なる。
拒絶理由条文																検索マニュアルEセクションを参照。
査定発送日																登録査定、または拒絶査定が出願人に発送された日付。
審査最終処分																旧法で公告前に審判を経由したものはデータ無し。 拒絶確定は蓄積がされない。 検索マニュアルEセクションを参照。
審査最終処分日																
早期審査																
早期審査																
早期審理																
早期審理																

D-6-33
(2005.7)

項目名	対象		検索機能						特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍				情報区分	固定様式
最終納付年分																
最終納付年分														年金として納められた最終年分の記録。		
次期納付期限日																
次期納付期限日																
登録細項目																
官庁関係識別有無																
本権利抹消識別														検索マニュアルEセクションを参照。		
年金補充の有無																
存続期間満了日																
本権利抹消日			RLD		x	x	x			x	x	x		[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 権利が消滅した日付。	
官民移転登録日																
閉鎖登録日																
閉鎖登録日			RDT		x	x	x			x	x	x		[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 閉鎖原簿への移記が登録された日付。	
原簿状態																
原簿状態															閲覧禁止中/閉鎖原簿移記済み	
生死状態																
生死状態			X0		x	x	x	x	x	x	x	x		Pn'n	タイプ別の『コード系(状態を示す:文字列とみなす)』参照。 【フォーマット】 1桁目の P 英字 1桁: "P" 固定。 2~ 3桁目の nn 数字 2桁: 数字2桁は必須。	X0=P02 "審査中"を検索。 X0=(P21+P22+...+P28) 消滅した出願を検索。 X0=P2? 前方一致を用い消滅した出願 を検索。

項目名	対象		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分	固定様式				
審判																
審判番号			TN	x	x	x	x	x	x	x	x	x		{和暦} ayynnnnnn {西暦} yyyynnnnnn	タイプ別の『一意な番号系』参照。	
審判請求日			TAD		x	x	x				x	x	x	{和暦} ayy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。 【補足】 複数の申立を受けた付と後異議については、最初の1件目のみを蓄積。	
審判種別			TK		x	x	x	x	x	x	x	x	n'n'n	タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 数字3桁：数字2桁は必須。 【前方一致】 任意の位置で前方一致指定可能。 検索マニュアルEセクションを参照。	TK=11 “全部無効”を検索。 TK=(11+111+112) “全部無効”のいずれかを検索。 TK=11? 前方一致により“全部無効”のいずれかを検索 TK=1? 前方一致により“無効”のいずれかを検索。	
審判最終処分			CFT	x	x	x	x	x	x	x	x	x	nn	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字2桁 検索マニュアルEセクションを参照。	CFT=01 “請求成立”を検索。 CFT=(04+05+06) “出願取下”、“出願放棄”、“出願変更”のいずれかを検索	
審判最終処分日			TFD		x	x	x				x	x	x	{和暦} ayy'mm'dd {西暦} yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
審判請求人																
審判請求人他何名																
審判請求人国県コード															国県コードはマニュアルEセクションを参照。	
審判個法官種別																
審判請求人	x	TA						x	x	x	x			K'K'K'...K'	タイプ別の『人名系』参照。	

項目名	対象		検索機能						特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード 完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定 不等号	隣接	近傍	情報区分	固定様式				
審判請求人代理人																
審判請求人代理人 他何名																
審判請求人代理人 種別																
審判請求人代理人 資格																
審判請求人代理人														法人代理人については、H15.5以降およびH15.5以降に更新が発生したデータのみ蓄積。		
審判請求人代理人 コード														法人代理人については、現在蓄積対象外。 審判請求人代理人コードは代理人コード(弁理士の登録番号)。		
審判被請求人																
審判被請求人他何名																
審判被請求人国県 コード														国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。		
審判被請求人個法官 種別																
審判被請求人		x	TD											K' K' K' ... K'	タイプ別の『人名系』参照。 【補足】 拒絶査定不服審判、補正却下不服審判、判定、除斥申立、忌避申立、証拠保全の決定は、被請求人の蓄積がない。	
審判被請求人代理人																
審判被請求人代理人 他何名																
審判被請求人代理人 種別																
審判被請求人代理人 資格																
審判被請求代理人																
審判被請求代理人 コード																

項目名	対象		検索機能							特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	困りコード	階層	近傍				情報区分
審判参加人																
審判参加人申請番号																
審判参加人国県コード																
審判参加人個法官種別																
審判参加人																
審決分類																
適用法																
審級																
審判種別																
判示事項																
結論																
分類																
訟務																
審決の公報情報																
審決日																

項目名	対象		検索						検索機能				特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分	固定様式					
審査異議																		
審査異議件数																		
審査異議有効数	x	x	OXE		x	x	x	x		x	x	x	x			nn		タイプ別の『数値系』参照。 【補足】 S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。 旧法で公告前に審判を経由したものはデータ無し。異議取り下げ、無効は個数を減らす。
審査異議申立日																		
審査異議決定種別																		
審査異議申立人																		
審査異議申立人国県コード																		
個法官種別																		
審査異議申立人	x		OP						x	x	x	x	x			K'K'K'...K'		タイプ別の『人名系』参照。 S62.09以降の異議申立受理分から蓄積。
審査異議申立人代理人																		
審査異議申立代理人種別																		
審査異議申立代理人資格																		
審査異議申立代理人																		
審査異議申立代理人コード																		

項目名	対象		検索機能							特殊			出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	不平等	コロン	階層	近傍				情報区分
審判異議																	
異議番号																	
審判異議件数																	
審判異議有効数																	
審判異議申立日		x	OTD			x	x	x				x	x	x	[和暦] ayy' mm' dd [西暦] yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。	
審判異議決定種別		x	OTK		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	nn	タイプ別の『コード系(コードに体系を持たない)』参照。 【フォーマット】 数字2桁 01:有り(理由有りと認める) 02:無し(理由無しと認める) 03:却下(異議申立を却下する) 04:取下(異議申立を取下げ) 05:省略(他の異議申立に理由が発見されているのでこの異議申立は判断しない) 06:取消 07:維持 08:一部取消 09:申立書却下	OTK=01 “有り”を検索。 OTK=(08+09) “一部取消”、“申立却下”のいずれかを検索
審判異議最終処分日		x	OFD			x	x	x				x	x	x	[和暦] ayy' mm' dd [西暦] yyyy' mm' dd	タイプ別の『日付系』参照。	
異議申立に係る請求項																	
異議申立対応記号																	
審判異議申立請求項																	
類																	
異議決定に係る維持する請求項																	
異議申立対応記号																	
審判異議申立請求項																	
異議決定に係る取消す請求項																	
異議申立対応記号																	
審判異議申立請求項																	
類																	
取消す指定商品名・役務名																	

項目名	対象		検索						検索機能			特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	コロン	階層	近傍	情報区分	固定様式				
審判異議申立人																		
審判異議申立人対応記号																		
審判異議申立人国県コード																	国県コードは検索マニュアルEセクションを参照。	
審判異議申立人個法官種別																		
審判異議申立人	x		OJ						x	x	x	x	x			K'K'K'...K'	タイプ別の『人名系』参照。	
審判異議申立人代理人																		
審判異議申立人対応記号																		
審判異議申立代理人他何名																		
審判異議申立代理人種別																		
審判異議申立代理人資格																		
審判異議申立代理人																		
審判異議申立代理人コード																		
審判異議の決定分類																		
適用法																		
審級																		
審判種別																		
判示事項																		
結論																		
分類																		
訟務																		
請求公告																		
請求公告番号																		
判決日																		

項目名	対象		検索機能							特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	隣層	近傍	情報区分	固定様式			
出訴上告																
異議番号																
訟務対応番号																
種別															01: 審決の出訴、02: 補正却下の出訴、@: 不明	
出訴上告区分																
出訴事件番号 / 上告事件番号																
上告受理申立番号																
出訴日 / 上告日																
所属民事部																
判決																
訟務対応番号																
判決種別															検索マニュアルEセクションを参照。	
判決日																
処分日																

項目名	対象		検索機能							特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分				固定様式	
中間記録																	
審査記録			x	LS											Axx'xxxx	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の A 英字 1桁: "A" 固定。 2~7桁目の xxxxxx 英数字 6桁: 上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の"0"は省略できない。 【前方一致】 前方一致は3桁指定のみの場合可能。 【補足】 一つの出願に対し同一の審査中間記録コードが複数回繰り返されている場合は、重複を取り除いて蓄積。 検索マニュアルEセクションを参照。</p>	<p>LS=A7C2 "一括名称変更届(代理人)"を検索。 LS=(A131+A132+A133) "拒絶理由通知"のいずれかを検索。 LS=A13? 前方一致により"拒絶理由通知"のいずれかを検索。</p>
審判記録			x	LT											Txx'xxxx	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の T 英字 1桁: "T" 固定。 2~7桁目の xxxxxx 英数字 6桁: 上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の"0"は省略できない。 【前方一致】 前方一致は3桁指定のみの場合可能。 検索マニュアルEセクションを参照。</p>	<p>LT=T30 "面接記録"を検索。 LT=(T721+T722+...) "名称変更届"のいずれかを検索。 LS=T72? 前方一致により"名称変更届"のいずれかを検索</p>
登録記録			x	LR											Rxx'xxxx	<p>タイプ別の『コード系(コードに体系を持つもの)』参照。 【フォーマット】 1桁目の R 英字 1桁: "R" 固定。 2~7桁目の xxxxxx 英数字 6桁: 上2桁は必須、残り4桁は左詰最大4桁、コード中の"0"は省略できない。 【前方一致】 前方一致は3桁指定のみの場合可能。 検索マニュアルEセクションを参照。</p>	<p>LR=R110 "納付書"を検索 LR=(R1561+R1562+R1563) "書換"のいずれかを検索。 LR=R156? 前方一致により"書換"のいずれかを検索</p>

項目名	対象		検索機能							特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タイムコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	固定	階層	近傍				情報区分
商標名																
商標名			TM						x	x	x	x	x		K'...K	タイプ別の『文章系』参照。 商標更新登録および書換登録、防護標章更新登録および防護標章書換登録については蓄積なし。
標準文字																
標準文字																有り:標準文字の場合
立体商標																
立体商標																有り:立体商標の場合
音響商標																
音響商標																有り:団体商標登録の場合
指定商品名(指定役務名)																
指定商品名・役務名		x	DG	x	x	x	x		x	x	x	x	x		K...K	タイプ別の『文章系』参照。 【補足】 01～34類は指定商品。35～45類は指定役務。 審査および登録(付与後異議)マスタについては最大6000文字まで蓄積。審判マスタについては、一部無効、一部取消および異議対象の指定商品(指定役務)のみを6000文字まで蓄積。登録マスタについては、現在(または権利抹消時)の指定商品名(指定役務名)を10000文字まで蓄積。オンラインでは200文字まで表示。それを超える場合は『表示打ち切り。全～文字』を末尾に表示。 S39.01～S42.02出願分のデータについては、全角カナで蓄積。 S62.10.05より前の出願で公告に至らなかったものおよび S62.10.05より前の出願でH02.01以降に公告または登録になったものは審査マスタに指定商品名の蓄積がない。
商品区分																
商品区分		x	CG		x	x	x	x	x	x	x	x	x		nnn	タイプ別の『コード系(商標分類)』参照。 【補足】 マニュアルEセクションを参照。
国際商標分類			CGI		x	x	x	x	x	x	x	x		nnnn	タイプ別の『コード系(商標分類)』参照。 【補足】 マニュアルEセクションを参照。	

項目名	対象		検索機能							特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分				固定様式
書換前の類																
書換前の類																
類似群																
類																
類似群コード			SGC			x	x	x	x	x	x	x		nn'a'n	タイプ別の『コード系(商標分類)』参照。 H7.9時点で登録になっている案件とそれ以降の出願分が蓄積対象	
図形ターム																
図形ターム			TMF			x	x	x	x	x	x	x		nn'a'nnnn	タイプ別の『コード系(商標分類)』参照。 【補足】 一部、旧図形分類から変換したデータが存在する。 検索マニュアルEセクションを参照。	
ウィーン分類図形ターム			MVI	x	x	x	x	x	x	x	x	x		nn'nn'nn'nn	タイプ別の『コード系(商標分類)』参照。	
称呼検索																
類似称呼			TMS	x	x	x	x	x	x	x	x	x		K...K	タイプ別の『文章系』参照。 H7.9時点で登録になっている案件とそれ以降の出願分が蓄積対象	
カナ商標																
カナ商標			TMN						x	x	x	x		K'...K	タイプ別の『文章系』参照。	
称呼																
モノグラム文字																
モノグラム文字	x	x	TMG						x	x	x	x		K'...K	タイプ別の『文章系』参照。 H17.01.15出願分までが蓄積対象。	
商標更新登録																
出願番号または申請番号																書換登録の申請番号を含む。
出願日または申請日																書換登録の申請日を含む。
登録日																書換登録日を含む。 検索タームコードが防護標章更新登録および防護標章書換登録の登録日と同一のため、検索を行うと、防護標章更新登録および防護標章書換登録の登録日も検索対象となる。
日の種別																査定日 / 審決日 書換登録を含む。
査定日 / 審決日																書換登録を含む。

項目名	対象		検索機能						特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例		
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	部分一致	範囲指定 不等号	囲 コ ロ ン	階 層	近 傍				情 報 区 分	固 定 様 式
防護標章登録																
出願番号																
出願日																
防護番号																
登録日																
日の種別															査定日 / 審決日	
査定日 / 審決日																
商品区分または 国際商標分類																
指定商品名・役務名																
防護標章更新登録																
出願番号または 申請番号															防護標章書換登録の申請番号を含む。	
出願日または申請日															防護標章書換登録の申請日を含む。	
防護番号															防護標章書換登録の防護番号を含む。	
登録日															防護標章書換登録日を含む。 検索タームコードが商標更新登録および書換登録の登録日と同じ ため、検索を行うと、商標更新登録および書換登録の登録日も検 索対象となる。	
日の種別															査定日 / 審決日 防護標章書換登録の申請番号を含む。	
査定日 / 審決日															防護標章書換登録の申請番号を含む。	
団体商標登録																
団体商標登録																
重複番号																
重複登録番号																
重複出願番号																
付加情報データ																
権利不要求																
図形識別																
重複登録																

項目名	対象		検索						検索機能			特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	困りコロン	階層	近傍	情報区分	固定様式				
原簿管理情報																		
登録日																		
閉鎖登録日																		
本権利抹消識別																		
本権利抹消日																		
商標法 3 条 2 項																		
商標法 3 条 2																		
商標法 5 条 4 項																		
商標法 5 条 4																		
商標見本																		
商標見本 (イメージデータ)																		商標更新登録および書換登録、防護標章更新登録および防護標章書換登録については蓄積なし。

項目名	対象		検索						検索機能			特殊		出力		フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	固定コロン	階層	近傍	情報区分	固定様式					
基礎番号																			
本国官庁																			
変更先出願番号																			
基礎出願番号																			
基礎出願日																			
基礎登録番号																			
基礎登録日																			
審査官コード																			
国際商標出願																			
出願日																			
国際登録																			
国際登録番号更新記号																			
国際登録番号	x		MRN		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			nnnnnn nnnnnnc	タイプ別の『一意な番号系』参照。	
国際登録日	x		MRD			x	x	x									[和暦] ayy'mm'dd [西暦] yyyy'mm'dd	タイプ別の『日付系』参照。	
事後指定日																			
審査最終処分																			
審査最終処分日																			
登録最終処分																			
登録最終処分日																			
代替に係る国内登録番号																			
代替識別																			
代替国内登録番号																			
国際商標標準文字																			
標準文字																			
国際商標指定商品名・役務名																			
類																			
指定商品・役務名	x		MDG	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			K...K	タイプ別の『文章系』参照。	
国際商標分類版コード																			
版コード																			

項目名	対象		検索機能							特殊		出力	フォーマット	検索タームコードの指定形式 / 検索機能 / 備考	論理式の例	
	国内	国際商標	タームコード	完全一致	前方一致	後方一致	前後一致	部分一致	範囲指定	階層	近傍	情報区分				固定様式
指定国																
指定国																
ウィーン分類																
ウィーン分類	x		MVC		x	x	x	x	x	x	x	x		nn'nn'nn	タイプ別の『コード系(商標分類)』参照。 国際商標が検索対象。	
国際商標出願人																
国際商標出願人	x		MAP					x	x	x	x	x		K'K'K'...'K	タイプ別の『人名系』参照。	
国県コード																
国際商標出願人代理人																
出願人代理人																
代理人種別コード																
国際商標権利者																
国際商標権利者	x		MEP					x	x	x	x	x		K'K'K'...'K	タイプ別の『人名系』参照。	
国県コード																
国際商標中間記録																
中間コード																
起案日																
送付日																
受付日																
効力発生日																
国際登録記録日	x		LM		x	x	x	x	x	x	x	x		A'x'x'...'x R'x'x'...'x	Acccccccc : 出願記録(先頭A+最大8桁の英数字) Rccccccc : 登録記録(先頭R+最大8桁の英数字) 【備考】 国際商標が検索対象。 検索マニュアルEセクションを参照。	
I B 通報日																
条文コード																
徴収金額																
審査官コード																
対応マーク																